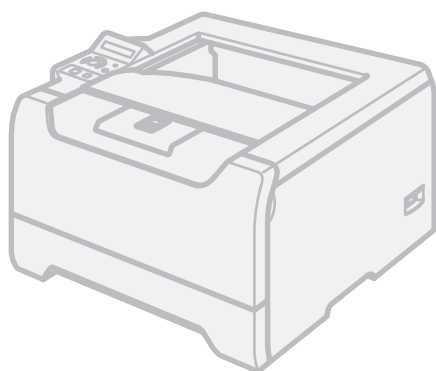
本マニュアルをよくお読みになって、製品をご利用ください。

レーザープリンター

DocuPrint 2000

取扱説明書

●本マニュアルおよびCD-ROMは大切に保管してください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

この取扱説明書のなかで ⚠ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

はじめに

このたびは DocuPrint 2000 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、DocuPrint 2000 の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。
DocuPrint 2000 の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、DocuPrint 2000 をご使用になる前に、必ず最初にこの取扱説明書をお読みの上、正しくご利用ください。
本書の内容は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。

富士ゼロックス株式会社

マニュアル体系

本機には、以下の取扱説明書が同梱されています。

クイックセットアップガイド

本機の設置手順、用紙のセット方法、プリンタードライバーのインストール方法などを説明しています。

プリンタードライバーのオンラインヘルプ

プリンタードライバーの項目や各機能の設定方法を説明しています。

取扱説明書（PDF）

本機の基本的な機能の説明、トレイや用紙ごとの印刷方法、オプションの追加や本機のメンテナンスについて説明しています。
また、紙づまりの解決方法などのトラブルシューティングも記載していますので、トラブルの原因や対処方法を調べたいときにお読みください。
（このマニュアルは、CD-ROM に格納されています。）

ネットワーク設定説明書（PDF）

ネットワーク上で本機を使用して印刷するときに必要な情報について説明しています。
ネットワーク環境の基本的な説明から、プリントサーバーの設定方法、プロトコルの追加方法などについて記載しています。
（このマニュアルは、CD-ROM に格納されています。）

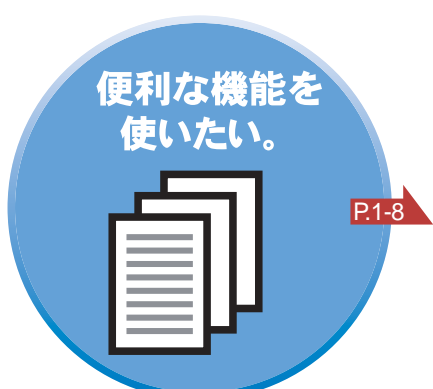
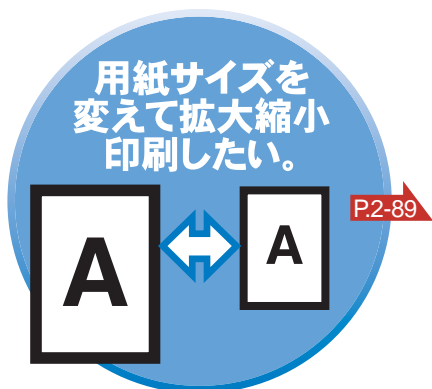
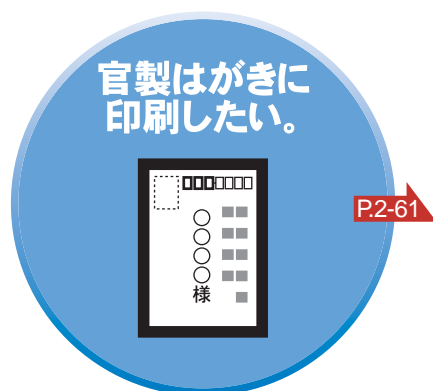
メモ
PDF 文書を表示するには、お使いのコンピューターに Adobe® Reader® がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、同梱 CD-ROM を使って、まず Adobe® Reader® をインストールしてください。

本書の使いかた

本書の表記

本書では、下記の記号が使われています。

マークについて

	本機をご使用になるにあたって、厳守していただきたいことがらを説明しています。
	本機をご使用になるにあたって、注意していただきたいことがらを説明しています。
	本機の操作手順に関する補足情報を説明しています。

やりたいこと目次

やりたいこと目次

目　次

本マニュアルの読みかた

本マニュアルのレイアウトについて

このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

Adobe Reader 簡単な機能・便利な機能

本マニュアルをお読みになるときに、知っておくと便利な Adobe Reader の基本機能について説明します。

Adobe Reader の基本機能

機能名称		説　明
①	印刷	開いている文書を印刷します。
②	ズームメニュー	ズームインツール / ズームアウトツール / ダイナミックズームツールを選択して、ズームメニューを切り替えることができます。クリックまたはドラッグして特定の範囲を選択して、文書の表示倍率を変更します。
③	実際の大きさ	文書の実際の大きさで表示します。
④	全体表示	ページ全体を表示できる大きさで、画面に表示します。
⑤	幅に合わせる	画面幅いっぱいに文書の横幅を合わせて表示します。
⑥	ズームアウト	クリックするごとに、文書を縮小表示します。
⑦	倍率ボックス	任意の倍率を数値入力して、文書を拡大 / 縮小表示します。▼をクリックして表示されたメニューから選択して、拡大 / 縮小表示することもできます。
⑧	ズームイン	クリックするごとに、文書を拡大表示します。
⑨	しおり	「ナビゲーションウィンドウ」を表示している場合、［しおり］タブでしおりを表示できます。階層表示されている見出しをクリックすると、該当ページに移動します。
⑩	最初のページ	開いている文書の最初のページを表示します。
⑪	前ページ	前ページを表示します。
⑫	ページ番号ボックス	「現在のページ / 総ページ」の形式で、現在何ページ目を表示しているかを示しています。表示したいページ番号を数値入力して、表示することもできます。
⑬	次ページ	次ページを表示します。
⑭	最後のページ	開いている文書の最後のページを表示します。
⑮	前の画面	ページを移動したり、表示倍率を切り替えたときなど、それまで見てきた文書表示を 1 操作単位で逆に戻ります。
⑯	次の画面	「⑮前の画面」で戻った文書の画面を 1 操作単位で次に進んで表示します。
⑰	ページレイアウト	クリックして、開いている文書のページレイアウト（単一ページ / 連続ページ / 連続見開きページ / 見開きページ）を切り替えます。

メモ

Adobe Reader 6.0 以降または Acrobat 5.0 以降をご使用の方は、画面上の PDF の線を滑らかにして見ることができます。下記の手順で操作してください。

Adobe Reader 6.0 の場合

① PDF を開きます。
② ツールバーの［編集］メニューから［環境設定］を選択します。
③ 画面左側の項目から［スムージング］を選択します。
④［スムージング］の「ラインアートのスムージング」チェックボックスをチェックします。
⑤［OK］をクリックします。

Acrobat Reader 5.0 の場合

① PDF を開きます。
② ツールバーの［編集］メニューから［環境設定］－［一般］を選択します。
③ 画面左側の項目から［表示］を選択します。
④［スムージング］の「ラインアートのスムージング」チェックボックスをチェックします。
⑤［OK］をクリックします。

第 1 章

プリンターをご使用になる前に

本製品の機能と特長

高速 24 枚 / 分の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現する 24 枚 / 分（A4 サイズ）エンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速 RISC チップを搭載しています。
部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

高品質なドキュメント作成

高解像度 1200dpi × 1200dpi※1 により、細かい文字もくっきりと、写真やイラストも美しくプリントアウトできます。
※ 1　解像度を 1200dpi に設定したときは、印字スピードは半分の速度になります。

大容量 250 枚のトレイ給紙

250 枚の普通紙がセット可能な用紙トレイを標準装備しています。さらにオプションのカセットフィーダー（EL300646）（250 枚）をセカンドカセットとして最大 2 つまで装着することができます。
手差しトレイ（50 枚）と合わせて、最大 800 枚の給紙が可能です。

ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーだけの交換ができるため無駄がなく、約 3,500 枚印刷可能なトナーカートリッジ（3.5K）（CT200915）と約 7,000 枚印刷可能なトナーカートリッジ（7.0K）（CT200916）によって、低ランニングコストを実現します。※2
また、両面印刷機能やプリンタードライバーからオン / オフの選択ができるトナーセーブ機能で、さらに印刷コストを削減することができます。
※ 2　製品同梱のトナーは CT200915（約 3,500 枚印刷可能）です。

Hi-Speed USB 2.0 / パラレルインターフェイス標準装備

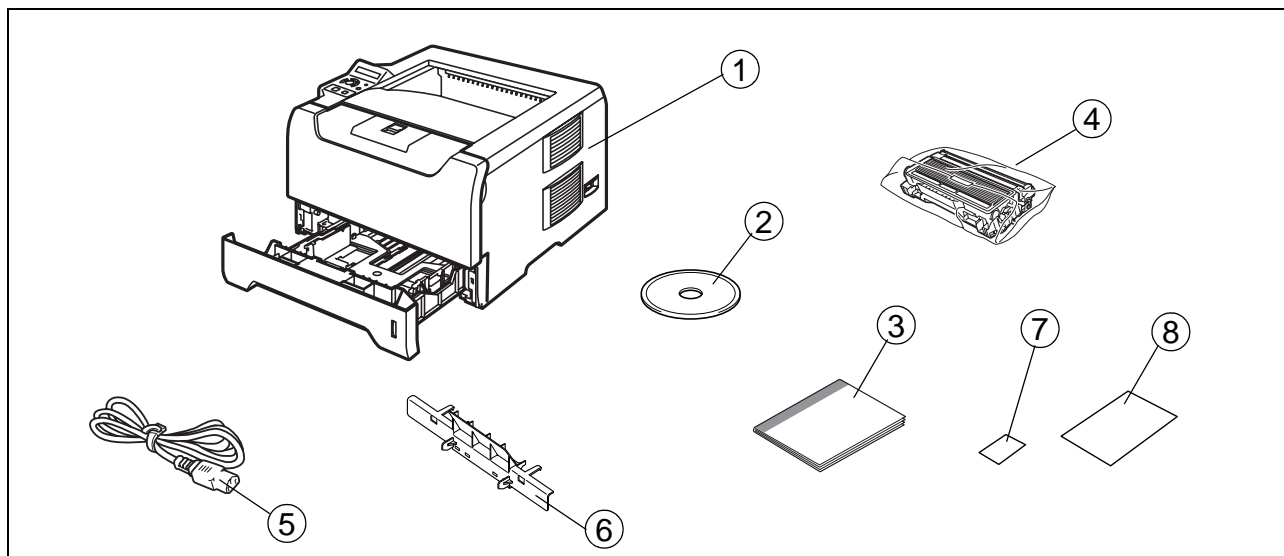
パラレルインターフェイスに加え、データの高速通信が可能な Hi-Speed USB 2.0 にも対応しています。パソコンの電源が入ったままでも USB ケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にパソコンと接続できます。さらにインターフェイス自動切り替えにより、複数のパソコンでの共有も容易です。

多様なネットワーク環境に対応

高速大容量転送を現実する 10BASE-T/100BASE-TX イーサネットをサポートし、Windows® や Macintosh® などさまざまなネットワーク環境に対応するネットワークボードを標準装備しています。
さらに Windows® ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷を実現できます。

梱包内容の確認

同梱物

本機を箱から取り出したら、最初に以下の同梱物があることを確認してください。

① プリンター本体
② CD-ROM
③ クイックセットアップガイド
④ ドラムカートリッジ（トナーカートリッジ含む）
⑤ 電源コード
⑥ はがき印刷サポート（使いかたは、「官製はがきに印刷する」P.2-61 を参照してください。）
⑦ 保守連絡先カード
⑧ オンラインユーザー登録ガイド

インターフェイスケーブル

インターフェイスケーブルは同梱されていません。
パソコンによってはUSB ポートとパラレルポートの両方を備えているものがあります。ご使用になるインターフェイスに適したケーブルをお近くの販売店でご購入ください。

USB ケーブルをご使用になる場合

- iMac のキーボードにある USB ポートには接続しないでください。
- 2 メートルを超える USB ケーブルは使用しないことをお勧めします。
- Windows®95 および Windows NT®4.0 は USB をサポートしていません。
- パソコン本体の USB 端子に確実に接続してください。

パラレルケーブルをご使用になる場合

- プリンターの機能を最大限に引き出すため、IEEE1284 準拠のパラレルケーブルをご使用いただくことをお勧めします。
- 2 メートルを超えるパラレルケーブルは使用しないことをお勧めします。

ネットワークケーブルをご使用になる場合

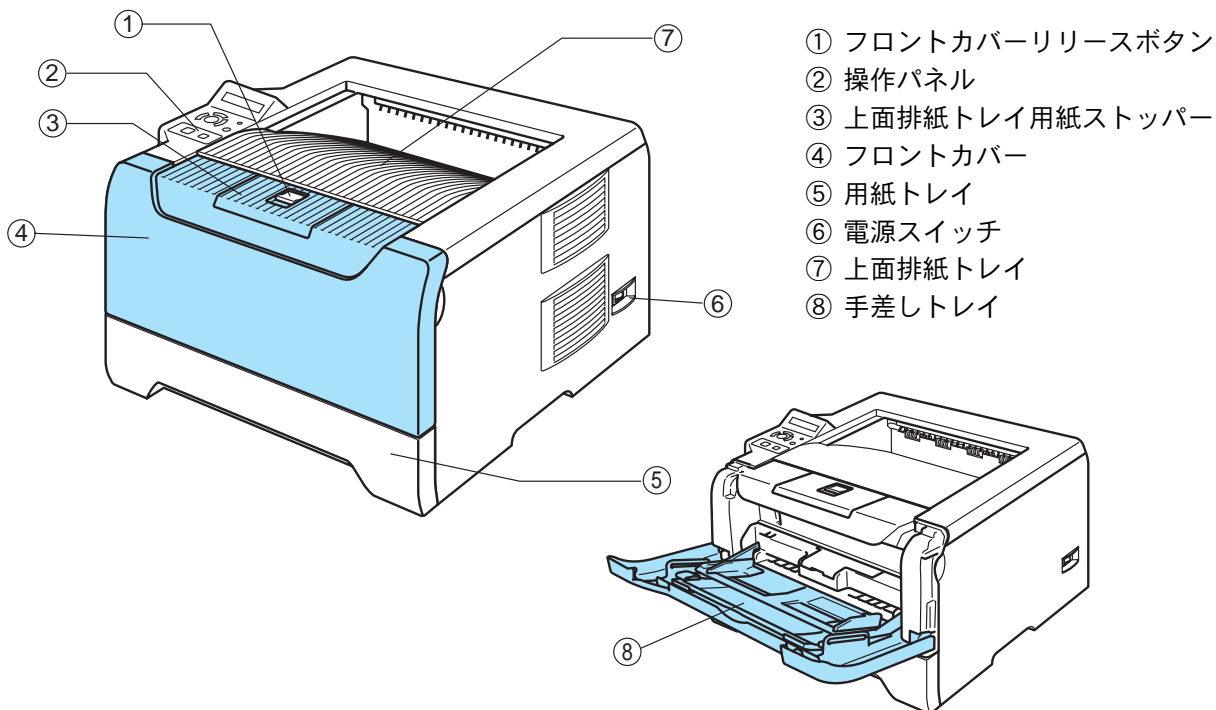
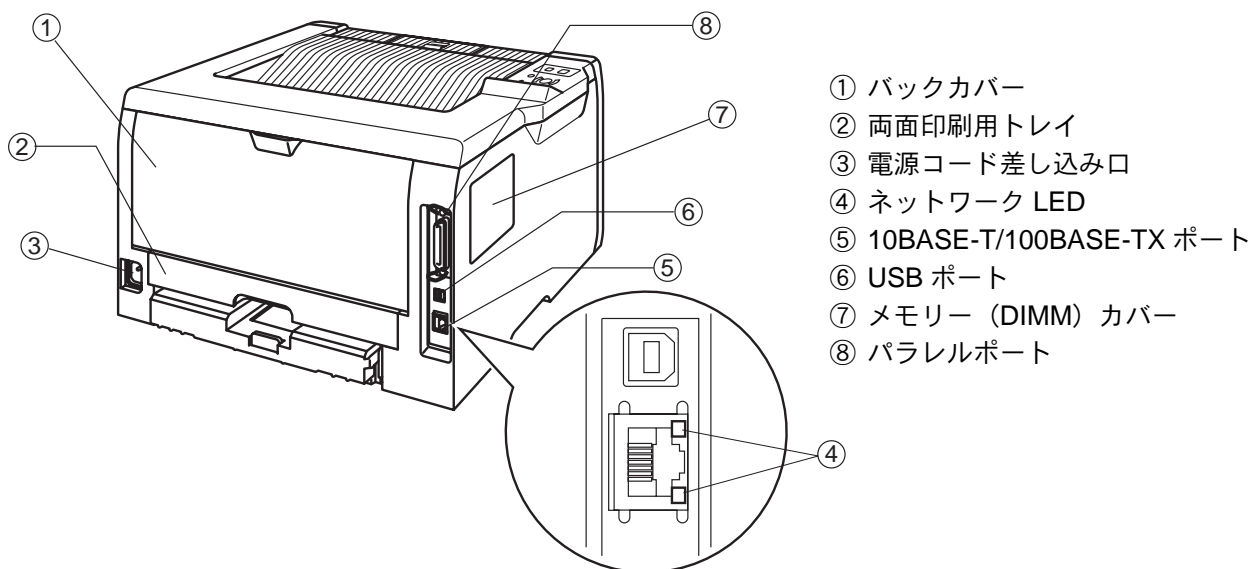
- カテゴリー 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをご使用ください。

本体各部の名称

前面

① フロントカバーリリースボタン
② 操作パネル
③ 上面排紙トレイ用紙ストッパー
④ フロントカバー
⑤ 用紙トレイ
⑥ 電源スイッチ
⑦ 上面排紙トレイ
⑧ 手差しトレイ

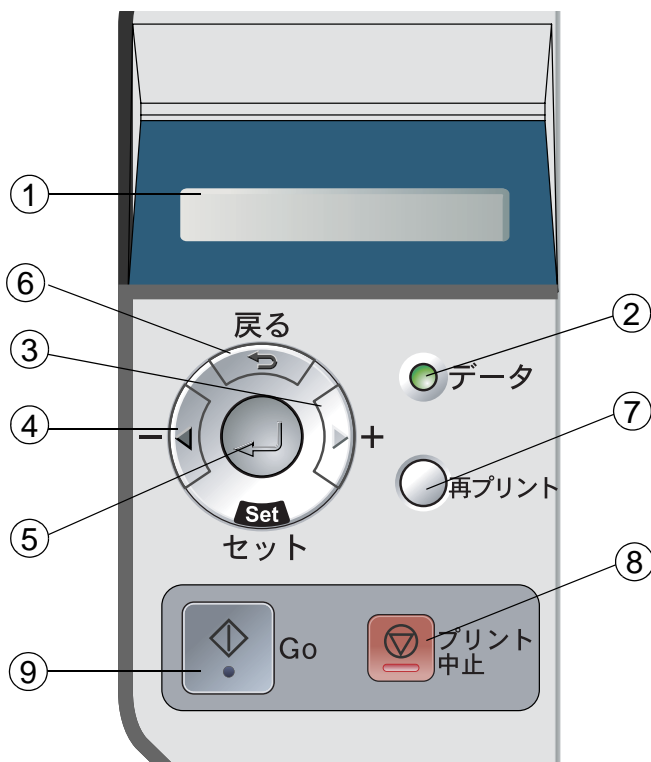
背面

① バックカバー
② 両面印刷用トレイ
③ 電源コード差し込み口
④ ネットワーク LED
⑤ 10BASE-T/100BASE-TX ポート
⑥ USB ポート
⑦ メモリー（DIMM）カバー
⑧ パラレルポート

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
付録
索引

操作パネルの使いかた

操作パネル上のランプとボタンについて説明します。

操作パネルの名称と機能

本機は操作パネルの上に 1 つの液晶ディスプレイ、 7 個のボタンおよび 1 つのランプを装備しています。

① 液晶ディスプレイ

1 列 16 文字以内でさまざまなメッセージを表示します。

② データランプ

現在の本機の状態を示します。

③ ＋ボタン

モード、設定メニューおよび設定値を次の項目に切り替えます。

④ −ボタン

モード、設定メニューおよび設定値を 1 つ前の項目に切り替えます。

⑤ セットボタン

- モード表示に切り替えます。
- 選択したメニューや項目を確定します。

⑥ 戻るボタン

1 つ上の階層のメニューに戻ります。

⑦ 再プリントボタン

指定した部数（1 ～ 999）を再印刷します。

⑧ プリント中止ボタン

受信中・印刷中のデータをキャンセルして印刷を停止します。

⑨ Go ボタン

- 設定メニュー、再プリント設定、およびエラーメッセージ表示から「インサツデキマス」表示に戻ります。
- 印刷を一時停止 / 再開します。

ボタン

操作パネル上のボタン（　　　　　　　）を使って、本機の基本操作や各種の印刷設定の変更ができます。

（Go）

- を押すと、現在の状態（設定メニュー、再プリント設定、およびエラーメッセージ表示）から「インサツデキマス」表示に戻ります。
  エラーが解消されないときにを押した場合は、エラーメッセージ表示のままです。
- 印刷中にを押すと、印刷を一時的に停止します。再度を押すと印刷を再開します。
  一時停止中は、本機はオフラインになります。

一時停止中に残りの印刷データが不要になったときは、（プリント中止）を押します。
残りの印刷データをキャンセルして、「インサツデキマス」表示に戻ります。

（プリント中止）

を押すと、印刷データの処理や印刷をキャンセルすることができます。液晶ディスプレイには、処理が終了するまで、「ジョブキャンセル」と表示されます。処理が終了すると、「インサツデキマス」表示に戻ります。
本機が印刷データを受信中または印刷中でないときに、を押すと、「データナシ !!!」と表示されます。

（再プリント）

を押すと、直前に印刷したデータはパソコンから再度印刷データを送らなくても印刷できます。
「インサツデキマス」または「テイシ」表示のときに使用できます。

- 操作パネルの設定メニューで「リプリント」が「= オフ」に設定されているときにを押すと、液晶ディスプレイに「キオクデータ　ナシ」と表示されます。「リプリント」を「= オン」に設定してください。P.1-8
- 再プリントをキャンセルするときは、を押します。
- 印刷データのサイズがメモリー容量を超えたときは、最後の 1 枚だけ再プリントします。
- 再プリントの部数の変更するときは、または　を押します。「ブスウ」は 1 から 999 まで設定できます。
- プリンタードライバーの設定についての詳細は、「印刷ジョブのスプール」P.2-19 を参照してください。

また、再プリントの機能を使用して、セキュリティー印刷ができます。詳細は「再プリント（リプリント）について」P.1-8 を参照してください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

（＋ / －）

「インサツデキマス」と表示されているときに または を押すと、オフラインに切り替わり、液晶ディスプレイにモードが表示されます。

モードの切り替え

または を押すと、前後のモードに切り替えることができます。

目的のモードが表示されるまで、 または を押し続けます。

設定メニューの切り替え

または を押すと、前後の設定メニューに切り替えることができます。

目的の設定メニューが表示されるまで、 または を押し続けます。

設定値（番号）の変更

設定値（番号）の変更は、 を 1 回押すごとに次の設定値（1 ずつ増加）、 を押すごとに 1 つ前の設定値（1 ずつ減少）に変更できます。

または を押し続けると、より速く変更できます。

目的の設定値（番号）が表示されたら、 を押して確定します。

（戻る）

「インサツデキマス」と表示されているときに を押すと、オフラインに切り替わり、液晶ディスプレイにモードが表示されます。

を押すと、1 つ上の階層に戻ります。
番号入力中に を押すと、1 つ上の桁を選択できます。左端の数字を選択しているときは、 を押すと、1 つ上の階層に戻ります。

「＊」の表示されていない（ を押して確定していない）ときに を押すと、設定を変更せずに 1 つ上の階層に戻ります。

メモ

設定を変更して を押すと、液晶ディスプレイの右端に「＊」が表示されます。現在の設定値に「＊」が表示されるため、設定の状態がひと目でわかります。

（セット）

「インサツデキマス」と表示されているときに を押すと、オフラインに切り替わり、液晶ディスプレイにモードが表示されます。

を押すと、表示した設定メニューや設定値を確定します。現在の設定値には、液晶ディスプレイの右端に「＊」が表示されます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

再プリント（リプリント）について

を使って再プリント（リプリント）するときの設定や印刷方法について説明します。

再プリント（リプリント）設定をオンにする

操作パネルの設定メニューで「リプリント」が「= オフ」に設定されているときにを押すと、液晶ディスプレイに「キオクデータ　ナシ」と表示されます。「リプリント」を「= オン」に設定してください。工場出荷時の初期設定は、「リプリント」の設定は「= オフ」に設定されています。

1 、、、のいずれかを押します。

インサツデ゛キマス
▼
インフォメーション

オフラインに切り替わり、モードメニューが表示されます。

2 またはを押して「セットアップ」を選択し、を押します。

セットアップ゜
▼
ケ゛ンコ゛　センタク

3 またはを押して「リプリント」を選択し、を押します。「= オン」になっていることを確認します。

リフ゜リント
▼
= オン　＊

「= オフ」になっている場合は、またはを押して「= オン」に変更し、を押します。

メモ　再プリントをプリンタードライバーから実行する場合は、操作パネルの設定よりもプリンタードライバーの設定が優先されます。詳細は、「印刷ジョブのスプール」P.2-19を参照してください。

直前のジョブを 3 部再プリント（リプリント）する

1 を押します。

フ゛スウ =　1

メモ　ボタン操作がない状態で一定時間（30 秒）が経過した場合は、再プリント設定を終了し、「インサツデキマス」表示に戻ります。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

2

を 2 回押します。

ﾌﾞｽｳ = 3

3

または◯を押します。

印刷が開始されます。

ｲﾝｻﾂﾁｭｳ

▼

ﾌﾞｽｳ = 1

- を 2 回押すと、再プリント設定を解除し、「インサツデキマス」表示に戻ります。
- データを再プリントしようとして誤ってを押してしまった場合には、液晶ディスプレイに「セットボタン　ヲ　オスト　インサツシマス」が表示されます。または◯を押して、再プリントを開始するか、を押して、再プリント設定を解除してください。

セキュリティー印刷について

再プリントの機能を使用して、セキュリティー印刷ができます。
たとえば、社内で同僚と共有したい文書などを作成した場合は、本機のメモリーのセキュリティーがかかっていない領域に文書をいったん保存します。その後、本機の操作パネル、または Web ブラウザーを使用して、保存された文書を再プリントすることができます。

セキュリティー印刷をする場合は、メモリー上に RAM ディスク領域を確保します。
「RAM ディスクの設定」P.1-10 と参照してください。

セキュリティー文書（セキュリティー印刷）

セキュリティー印刷データは、パスワードによって保護されています。プリンタードライバーで「セキュリティー文書」を設定して印刷すると、プリンター内に文書データを保存します。操作パネル、または Web ブラウザーから本機に接続して表示される設定画面を使用してパスワードを入力すると、印刷できます。印刷後、セキュリティー文書は削除されます。
セキュリティー文書を印刷する方法については、「「セキュリティー文書」の印刷方法」P.1-11 を参照してください。
セキュリティー印刷は、1 ユーザーにつき 99 件までのジョブ数を保存できます。ユーザーの数に制限はありません。

- 本機の電源を切ると、文書は削除されます。
- プリンタードライバーの設定についての詳細は、「印刷ジョブのスプール」P.2-19 を参照してください。
- 操作パネル、または Web ブラウザーから本機に接続して表示される設定画面を使用して、文書を削除することができます。操作パネルを使う場合は、設定メニューの「セットアップ」の「キオク　ショウキョ」から削除してください。

RAM ディスクの設定

セキュリティー印刷をするときは、メモリー上に RAM ディスク領域を確保します。

1 、、、のいずれかを押します。

オフラインに切り替わり、モードメニューが表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ
▼
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

2 または を押して「セットアップ」を選択し、を押します。

ｾｯﾄｱｯﾌﾟ
▼
ｹﾞﾝｺﾞ ｾﾝﾀｸ

3 または を押して「RAM ディスクサイズ」を選択し、を押します。

RAM ﾃﾞｨｽｸｻｲｽﾞ
▼
=0MB

4 を押して再プリントで使用する RAM ディスク容量を 1 MB 単位で増やします。

=5MB

5 を押して本機を再起動させます。

設定した RAM ディスクサイズ分の容量が有効になります。

- セキュリティー印刷するために RAM ディスク領域を確保した場合は、本機の作業領域が減少し、本機の性能が低下します。セキュリティー印刷をしないときは、確保した RAM ディスク領域を 0MB に戻してください。
- RAM ディスクに保存された再プリント用データは、本機の電源を切ると削除されます。
- 大量にセキュリティー印刷データを印刷するときは、メモリー（RAM）の容量を増設することをお勧めします。「メモリー（DIMM）を増設する」P.3-4

「セキュリティー文書」の印刷方法

本機の操作パネルからセキュリティー印刷をするときの方法について説明します。

1 を押します。

ｻｲｺﾞ ﾉ ｲﾝｻﾂｼﾞｮﾌﾞ

メモ　再プリントデータがない場合は、「キオクデータ　ナシ」と表示されます。

2 または を押して「セキュリティ　ブンショ」を選択し、を押します。

ｾｷｭﾘﾃｨ ﾌﾞﾝｼｮ

3 または を押してユーザー名を選択し、を押します。

ﾕｰｻﾞ XXXXXX

4 または を押して印刷データを選択し、を押します。

ｼﾞｮﾌﾞ XXXXXX

5 または を押してパスワードを入力し、を押します。

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ =0000

メモ
- ボタン操作がない状態で一定時間が経過した場合は、「リプリント」メニューを終了し、「インサツデキマス」表示に戻ります。（操作パネルの表示を一定時間で戻さないようにするには、「セットアップ」－「パネルコントロール」－「パネルジドウフッキ」の順に選択し、設定を「オフ」にしてください。詳細は「操作パネルのモードと設定メニュー」P.1-15 を参照してください。）

6 またはを押します。

印刷が開始されます。

ﾌﾞｽｳ = 1

▼

ｲﾝｻﾂﾁｭｳ

メモ
- を押した場合は、「セットボタン　ヲ　オスト　インサツシマス」と表示されます。再プリントを続けたい場合は、を押してください。
- を押すと、再プリントおよび一時停止中の再プリントデータをキャンセルすることができます。

データランプ

操作パネル上のデータランプは、点灯・点滅・消灯によって、本機の状態を示します。

（データランプ）による状態表示

データランプの状態は、下記のように表現します。

データランプの表示	本機の状態
点灯	本機のメモリーに印刷データが残っています。
点滅	印刷データを受信中または処理中です。
消灯	本機のメモリーに印刷データは残っていません。

液晶ディスプレイ

液晶ディスプレイは現在の本機の状態やメニューの内容を表示します。操作パネルのボタンを押すと、液晶ディスプレイの表示が切り替わります。
本機に問題が発生した場合は、その内容に応じてエラーメッセージを表示し、お客様に処置を取っていただくよう促します。エラーメッセージについての詳細は、「第 5 章 トラブルシューティング」P.5-1 を参照してください。

バックライト

液晶ディスプレイには 3 色のバックライトを採用しています。離れた場所からでも本機の状態をひと目で確認できます。

液晶ディスプレイの表示	本機の状態
消灯	電源オフ
	スリープ状態
緑色（待機）	待機中
	印刷中
	印刷準備中
	ジョブキャンセル中
赤色（エラー）	本機に問題が発生
オレンジ色（設定）	メニューの設定
	再プリントの設定
	一時停止

ステータスメッセージ

通常動作中に表示されるステータスメッセージを下記の表に示します。

ステータスメッセージ	内容
データムシ	BR-Script3 を使用して処理された印刷データを無視しています。
ジョブキャンセル	ジョブをキャンセル中です。
ショキカチュウ	本機の設定が実行されています。
テイシ	印刷を一時停止中です。（ を押すと再開されます。）
セットボタン　ヲ　オスト インサツシマス	を押すと、印刷を開始します。
インサツチュウ	現在印刷中です。
ショリチュウ	データ処理中です。
RAM サイズ =XXMB	本機のメモリーは XXMB です。
インサツデキマス	印刷できる状態です。
ショキカ コウジョウ セッテイ	本機の設定を初期設定（工場出荷時）の状態に戻します。
ショキカ ユーザー セッテイ	本機の設定をユーザー設定に戻します。
カイゾウド　チョウセイ	解像度を低くした状態で印刷中です。
セルフテスト	自己診断機能が動作中です。
スリープ	スリープ状態（省エネモード）です。
オマチクダサイ	ウォームアップ中です。（印刷データの受信は可能です。）
レイキャクチュウ	冷却中です。（印刷データの受信は可能です。）

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
付録
索引

操作パネルの使いかた

操作パネル上のボタン（、、、）を使用して設定メニューを設定する場合は、次の基本動作に注意してください。

- ボタン操作がない状態で一定時間（30 秒）が経過した場合は、設定メニューを終了し、「インサツデキマス」表示に戻ります。
- 設定を変更して を押すと、液晶ディスプレイの右端に「*」が表示されます。そのあとに、1 つ上の設定メニューに戻ります。
- 設定メニューを変更して を押す前に、 を押すと、設定の変更を確定せずに、元の設定値のまま 1 つ上の設定メニューに戻ります。
- 設定値（番号）の変更は、 を 1 回押すごとに次の設定値（1 ずつ増加)、 を押すごとに 1 つ前の設定値（1 ずつ減少）に変更できます。

  または を押し続けると、より速く変更できます。

  目的の設定値（番号）が表示されたら、 を押して確定します。

● 例：「MP トレイ　ユウセン」をオンに設定する場合

手差しトレイからの給紙を最優先する場合には「MP トレイ　ユウセン」をオンにします。
初期設定はオフです。

1

、、、 のいずれかを押します。

オフラインに切り替わり、モードが表示されます。

ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ
▼
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ

2

または を押して「ヨウシ」を選択し、 を押します。

ﾖｳｼ
▼
ｷｭｳｼ

3

または を押して「MP トレイ　ユウセン」を選択し、 を押します。

MP ﾄﾚｲ ﾕｳｾﾝ
▼
= ｵﾌ *

4

を押して「オン」を選択し、 を押します。

液晶ディスプレイの右端に「*」が表示されます。「*」は現在の設定値を示します。

= ｵﾝ
▼
= ｵﾝ *

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

操作パネルのモードと設定メニュー

本機の液晶ディスプレイの設定メニューでは、用紙トレイに次の名称が付けられています。

用紙トレイの名称	液晶ディスプレイ上での名称
用紙トレイ	トレイ 1
手差しトレイ	MP トレイ
カセットフィーダー	トレイ 2、トレイ 3

設定メニューは 8 種類のモードに分類されています。下記の マークをクリックすると、各モードのそれぞれ設定メニューの詳細を参照できます。

- インフォメーション P.1-15
- ヨウシ P.1-16
- ガシツ P.1-17
- セットアップ P.1-17
- インサツ　メニュー P.1-19
- ネットワーク P.1-20
- インタフェース P.1-21
- リセット　メニュー P.1-21

インフォメーション

<table>
<tr><th>設定メニュー</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>セッテイリスト　インサツ</td><td colspan="2">設定メニューと設定値のリストを印刷します。</td></tr>
<tr><td>テストページ　インサツ</td><td colspan="2">テストページを印刷します。</td></tr>
<tr><td>ファイルリスト　インサツ</td><td colspan="2">メモリー内にある印刷データのファイルリストを印刷します。</td></tr>
<tr><td>フォントリスト　インサツ</td><td colspan="2">フォントリストを印刷します。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">バージョン</td><th>サブ設定メニュー</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>SER.NO=######</td><td>製造番号を表示します。</td></tr>
<tr><td>ROM VER=####</td><td>ROM のファームウエアバージョンを表示します。</td></tr>
<tr><td>ROM DATE=##/##/##</td><td>ROM バージョンの更新日を表示します。</td></tr>
<tr><td>NET VER=####</td><td>ネットワークファームウエアバージョンを表示します。</td></tr>
<tr><td>NET DATE=##/##/##</td><td>ネットワークファームウエアバージョンの更新日を表示します。</td></tr>
<tr><td>RAM サイズ =###MB</td><td>メモリー容量を表示します。</td></tr>
</table>

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
付録
索引

設定メニュー	説明	
メンテナンス	ページ　カウンタ	=###### 本機で印刷した合計枚数を表示します。
	ドラムカウンタ	=###### 現在のドラムで印刷した合計枚数を表示します。
	ドラム　ノコリジュミョウ	=###### 現在のドラムで印刷できる残り枚数を表示します。
	PF キット MP　ノコリジュミョウ	=###### 現在の手差しトレイ給紙キットで印刷できる残り枚数を表示します。
	PF キット 1　ノコリジュミョウ	=###### 現在の用紙トレイ給紙キットで印刷できる残り枚数を表示します。
	PF キット 2　ノコリジュミョウ	=###### 現在のカセットフィーダー給紙キットで印刷できる残り枚数を表示します。
	PF キット 3　ノコリジュミョウ	=###### 現在のカセットフィーダー給紙キットで印刷できる残り枚数を表示します。
	テイチャクキ　ノコリジュミョウ	=###### 現在の定着ユニットで印刷できる残り枚数を表示します。
	スキャナ　ノコリジュミョウ	=###### 現在のレーザーユニットで印刷できる残り枚数を表示します。

ヨウシ

設定メニュー	説明
キュウシ	= オート / MP トレイ / トレイ 1 / トレイ 2/ トレイ 3 給紙する用紙トレイを設定します。
ユウセンジュンイ	=MP> トレイ 1>2>3/ トレイ 1>2>3>MP/ トレイ 1> トレイ 2> トレイ 3 給紙する用紙トレイの優先順位を設定します。 「トレイ 1> トレイ 2> トレイ 3」に設定したとき、プリンタードライバーの設定で「給紙方法」が「自動」の場合は、手差しトレイは選択されません（無効）。
MP トレイ　ユウセン	= オン / オフ 手差しトレイからの給紙を最優先にするときはオンに設定します。
MP トレイ　サイズ	= フリー /A4/ レター ... 手差しトレイから給紙する用紙サイズを設定します。
MP ヨウシ　シュルイコテイ	= オフ / フツウシ（アツメ）/ アツガミ（ハガキ）/OHP/ チョウ　アツガミ / フツウシ / ボンドシ / フウトウ / フウトウ（アツメ）/ フウトウ（ウスメ）/ サイセイシ 手差しトレイから給紙する用紙の種類を設定します。 ここでオフ以外を設定すると、プリンタードライバーで設定した用紙の種類は無視されます。

設定メニュー	説明
テサシ	= オン / オフ 手差しトレイから手動で給紙するときはオンに設定します。
トレイ 1　サイズ	= フリー /A4/ レター ... 用紙トレイから給紙する用紙サイズを設定します。
トレイ 2　サイズ	= フリー /A4/ レター ... カセットフィーダーから給紙する用紙サイズを設定します。
トレイ 3　サイズ	= フリー /A4/ レター ... カセットフィーダーから給紙する用紙サイズを設定します。
リョウメンインサツ	= オフ / オン（チョウヘン　トジ）/ オン（タンペン　トジ） 自動両面印刷をするときに設定します。 • オン（チョウヘン　トジ）：長辺をとじる • オン（タンペン　トジ）：短辺をとじる

ガシツ

設定メニュー	説明
カイゾウド	=300/600/HQ1200/1200 印刷解像度（dpi）を設定します。
トナー　セツヤク	= オン / オフ トナーを節約して印刷するときはオンに設定します。
インサツ　ノウド	=-6/-5/-4/-3/-2/-1/0/1/2/3/4/5/6 印刷濃度を設定します。

セットアップ

設定メニュー	サブ設定メニュー	説明
ゲンゴ　センタク		= ニホンゴ /ENGLISH 液晶ディスプレイに表示する言語を表示します。
パネル　コントロール	ヒョウジ　ノウド	=0/1 液晶ディスプレイの濃度を設定します。
	パネル　ジドウ　フッキ	= オン / オフ 本機のオンライン / オフライン状態を自動で切り替えるときはオンに設定します。
	ボタン　ナガオシ　ソクド	=0.1/0.2/0.3/0.4/0.5/1.0/1.5/2.0 ビョウ 設定した間隔（秒）以上 または を押したときに、液晶ディスプレイの表示を切り替えます。初期設定は 0.1 秒です。
	ヒョウジ　スクロール　ソクド	レベル 1 ～レベル 10 液晶ディスプレイの表示を切り替えるときの速度をレベル 1（0.2 秒）～レベル 10（2.0 秒）の 0.2 秒間隔 10 段階で設定します。

<table>
<tr><th>設定メニュー</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>デンリョクセツヤク
ジカン</td><td colspan="2">=1/2/3/4/5.../240 フン
ボタン操作がない状態から省電力モードに切り替わるまでの時間（分）を設定します。</td></tr>
<tr><td>エラーカイジョ</td><td colspan="2">= オフ / オン
復帰可能なエラーが発生したときに、エラーから自動的に復帰させる場合はオンに設定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">パネル　ロック</td><td colspan="2">= オフ / オン
操作パネルをロック（操作禁止）するときはオンに設定します。</td></tr>
<tr><th>サブ設定メニュー</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>パスワード =###</td><td>「パネル　ロック」のパスワードを設定します。「パネル　ロック」を「オン」から「オフ」に変更するときに、ここで設定しパスワードを入力します。</td></tr>
<tr><td>リプリント</td><td colspan="2">= オン / オフ
再プリントを使用するときはオンに設定します。</td></tr>
<tr><td>ページプロテクト</td><td colspan="2">= オフ / レター / リーガル /A4/ オート
ページプロテクトを使用するときは、オートまたは用紙サイズを設定します。</td></tr>
<tr><td>エミュレーション</td><td colspan="2">= オート /HP LASERJET/BR-SCRIPT3
使用するエミュレーションモードを設定します。</td></tr>
<tr><td>PCL ホゾン</td><td colspan="2">= オフ / オン
PCL の設定を保存するときはオンに設定します。</td></tr>
<tr><td>RAM ディスクサイズ</td><td colspan="2">=0/1/2/...MB
セキュリティー印刷で使用するメモリー（RAM ディスク）容量を設定します。「プリンター　リスタート？」と表示されますので、を押して本機を再起動してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">キオク　ショウキョ</td><td colspan="2">RAM ディスク内の印刷データや ROM に登録したデータを削除します。</td></tr>
<tr><th>サブ設定メニュー</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>セキュリティ　ブンショ</td><td>削除するセキュリティー文書のユーザー名、ジョブ名、パスワードを設定します。</td></tr>
<tr><td>データ　ID（ROM）</td><td>=####
ROM のデータ ID を設定します。</td></tr>
<tr><td>マクロ ID（ROM）</td><td>=####
ROM のマクロ ID を設定します。</td></tr>
<tr><td>フォント ID（ROM）</td><td>=####
ROM のフォント ID を設定します。</td></tr>
<tr><td>フォーマット（ROM）</td><td>OK?
ROM をフォーマットします。</td></tr>
</table>

インサツ　メニュー

<table>
<tr><th>設定メニュー</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>ヨウシ　シュルイ</td><td colspan="2">= フツウシ（アツメ）/ アツガミ（ハガキ）/OHP/ チョウ アツガミ / フツウシ / ボンドシ / フウトウ / フウトウ（アツメ）/ フウトウ（ウスメ）/ サイセイシ
用紙の種類を設定します。</td></tr>
<tr><td>ヨウシ</td><td colspan="2">= レター /A4/ リーガル ...
用紙サイズを設定します。
※ただし、表示されるすべての用紙サイズを保証するものではありません。</td></tr>
<tr><td>ブスウ</td><td colspan="2">=1 ～ 999
印刷部数を設定します。</td></tr>
<tr><td>インサツホウコウ</td><td colspan="2">= タテ / ヨコ
印刷するページの内容に合わせて、印刷の向きを設定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">インジ　イチ</td><td colspan="2">ページ書式に合わせて、印刷位置を補正します。</td></tr>
<tr><th>サブ設定メニュー</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>X オフセット =####</td><td>300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を左右方向に -500 ドット（左）～ +500 ドット（右）の範囲で設定できます。</td></tr>
<tr><td>Y オフセット =####</td><td>300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を上下方向に -500 ドット（上）～ +500 ドット（下）の範囲で設定できます。</td></tr>
<tr><td>オートフォームフィードタイム</td><td colspan="2">= オフ /1/2/.../99 ビョウ
を押さなくても、残りのデータの印刷を開始する時間（秒）を設定します。</td></tr>
<tr><td>FF ヨクセイ</td><td colspan="2">= オフ / オン
給紙抑制機能を使用するときはオンに設定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">HP LASERJET</td><th>サブ設定メニュー</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>フォント NO.</td><td>=I0000...####
フォント No. を設定します。</td></tr>
<tr><td>フォントピッチ</td><td>=###.##
文字間隔と文字サイズを設定します。</td></tr>
<tr><td>コードテーブル</td><td>PC-8/...
シンボルセットまたはキャラクターセットを設定します。</td></tr>
<tr><td>コードテーブル　インサツ</td><td>プリントコード表を印刷します。</td></tr>
<tr><td>オート LF</td><td>= オフ / オン
オン：CR → CR+LF
オフ：CR → CR</td></tr>
<tr><td>オート CR</td><td>= オフ / オン
オン： LF → LF+CR、FF+CR、
または VT → VT+CR
オフ： LF → LF、FF → FF、
または VT → VT</td></tr>
<tr><td>オートラップ</td><td>= オフ / オン
右マージンに到達すると自動改行させるときはオンに設定します。</td></tr>
</table>

設定メニュー	サブ設定メニュー	説明
HP LASERJET	オートスキップ	= オン / オフ マージンに到達すると自動改行させるときはオンに設定します。
	ヒダリ　マージン	=#### 1 インチ 10 文字ピッチで左マージンを 0 列～ 70 列に設定します。
	ミギ　マージン	=#### 1 インチ 10 文字ピッチで右マージンを 10 列～ 80 列に設定します。
	ウエ　マージン	=#### 上部マージンを用紙端から 0、0.33、0.5、1.0、1.5 または 2.0 インチに設定します。(初期設定は 0.5 インチ)
	シタ　マージン	=#### 下部マージンを用紙端から 0、0.33、0.5、1.0、1.5 または 2.0 インチに設定します。(初期設定は 0.5 インチ)
	ギョウスウ	=#### ページの印刷行数を 5 行から 128 行の範囲で設定します。
設定メニュー	サブ設定メニュー	説明
BR-SCRIPT3	エラーインサツ	= オフ / オン エラーが発生したときに、エラー情報を印刷します。

ネットワーク

設定メニュー	サブ設定メニュー	説明
TCP/IP	TCP/IP オン / オフ	= オン / オフ TCP/IP を使用してネットワークに接続するときはオンに設定します。
	IP アドレス =	###.###.###.### IP アドレスを設定します。
	サブネット マスク =	###.###.###.### サブネットマスクを設定します。
	ゲートウェイアドレス =	###.###.###.### ゲートウエイのアドレスを設定します。
	IP セッテイリトライ	=# IP 取得時のリトライ回数を設定します。
	IP セッテイホウホウ	= オート / コテイ /RARP/BOOTP/DHCP IP の取得先を設定します。
	APIPA オン / オフ	= オン / オフ APIPA 機能を使用するときはオンに設定します。
	IPv 6 オン / オフ	= オン / オフ IPv6 を使用してネットワークに接続するときはオンに設定します。

設定メニュー	説明
NETBIOS/IP オン / オフ	= オン / オフ NetBIOS を使用してネットワークに接続するときはオンに設定します。
イーサネットモード	= オート /100B-FD/100B-HD/10B-FD/10B-HD イーサネットの通信速度を設定します。
コウジョウ　リセット	本機のネットワーク設定を工場出荷時の設定に戻します。［初期設定」 P.1-22 を参照してください。

インタフェース

設定メニュー	説明	
センタク	= オート / パラレル /USB/ ネットワーク 本機とパソコンの接続方法を設定します。	
オートインタフェース タイム	=1 ～ 99 ビョウ 自動インターフェイス選択機能のタイムアウト時間（秒）を設定します。	
バッファ	= レベル 1 ～レベル 15 入力バッファ容量をレベル 1 ～レベル 15 の 15 段階で設定します。 「プリンター　リスタート？」と表示され、本機が再起動されます。	
パラレル	パラレルインターフェイスを使用する場合に設定します。	
	サブ設定メニュー	**説明**
	ハイスピード	= オン / オフ 高速パラレル通信を設定します。
	ソウホウコウ	= オン / オフ 双方向パラレル通信を設定します。
	INPUT PRIME	= オン / オフ INPUT PRIME 信号入力を設定します。
USB 2.0	ハイスピード	= オン / オフ Hi-Speed USB 2.0 通信を設定します。

リセット　メニュー

設定メニュー	説明
プリンター　リセット	本機をリセットし、すべての設定（コマンド設定を含む）を操作パネルで変更した設定に戻します。
コウジョウ　リセット	本機をリセットし、すべての設定（コマンド設定を含む）を工場出荷時の設定に戻します。「初期設定」P.1-22 を参照してください。

初期設定

本機は、工場出荷時にはすでに設定されています。これらの設定を「初期設定」と呼びます。
初期設定は、お客様の使いかたに合わせて変更することができます。

- 設定はエミュレーションモードに依存します。
- 「インフォメーション」モードの「ページカウンタ」、「セットアップ」モードの「ページプロテクト」、「パネルロック」、「ゲンゴ　センタク」、「インタフェース」モード、スケーラブルフォントは、「リセット　メニュー」モードの「コウジョウ　リセット」を使っても初期設定には戻りません。
- 「インサツ　メニュー」モードの「ブスウ」は、本機の電源をオン / オフするたびに初期設定「1」に戻ります。

初期設定のリスト

モード	設定メニュー 1	設定メニュー 2	サブ設定メニュー	初期値
ヨウシ	キュウシ			= オート
	ユウセンジュンイ			=MP> トレイ 1 >2 > 3
	MP トレイ　ユウセン			= オフ
	MP トレイ　サイズ			= フリー
	MP ヨウシ シュルイ　コテイ			= オフ
	テサシ			= オフ
	トレイ 1　サイズ			= フリー
	トレイ 2　サイズ			= フリー
	トレイ 3　サイズ			= フリー
	リョウメンインサツ			= オフ
ガシツ	カイゾウド			=600
	トナー　セツヤク			= オフ
	インサツ　ノウド			=0
セットアップ	ゲンゴ　センタク			= ニホンゴ
	パネル コントロール		ヒョウジ　ノウド	=0
			パネル　ジドウ　フッキ	= オン
			ボタン ナガオシ　ソクド	=0.1 ビョウ
			ヒョウジ スクロールソクド	レベル 1
	デンリョクセツヤク ジカン			=5 フン
	エラーカイジョ			= オフ
	パネル　ロック			= オフ
	リプリント			= オフ
	ページプロテクト			= オート
	エミュレーション			= オート
	PCL ホゾン			= オフ
	RAM ディスクサイズ			=0MB

モード	設定メニュー 1	設定メニュー 2	サブ設定メニュー	初期値
インサツ メニュー	ヨウシ　シュルイ			= フツウシ（アツメ）
	ヨウシ			=A4
	ブスウ			=1
	インサツホウコウ			= タテ
	インジ　イチ		X オフセット =####	X オフセット =0
			Y オフセット =####	Y オフセット =0
	オートフォーム フィード　タイム			= オフ
	FF ヨクセイ			= オフ
	HP LASERJET		フォント NO.	=59
			フォントピッチ	=10.00/12.00
			コードテーブル	PC-8
			オート LF	= オフ
			オート CR	= オフ
			オートラップ	= オフ
			オートスキップ	= オン
			ヒダリ マージン	=####
			ミギ マージン	=####
			ウエ マージン	=####
			シタ マージン	=####
			ギョウスウ	=####
	BR-SCRIPT3		エラーインサツ	= オン
ネットワーク	TCP/IP		TCP/IP オン / オフ	= オン
			IP アドレス =	=169.254.###.### ※1
			サブネット マスク =	=255.255.0.0 ※1
			ゲートウェイアドレス =	=0.0.0.0
			IP セッテイリトライ	=3
			IP セッテイホウホウ	= オート
			APIPA オン / オフ	= オン
			IPv6 オン / オフ	= オフ
	NETBIOS/IP オン / オフ			= オン
	イーサネットモード			= オート
インタフェース	センタク			= オート
	オートインタフェースタイム			=5
	バッファ			= レベル 3
	パラレル		ハイスピード	= オン
			ソウホウコウ	= オン
			INPUT PRIME	= オフ
	USB 2.0		ハイスピード	= オン

※ 1 「APIPA」を「オン」に設定すると、APIPA プロトコルによって、IP アドレスとサブネットマスクが自動的に設定されます。詳細は「ネットワーク設定説明書」を参照してください。

ネットワーク設定のリセット

パスワードやIPアドレス情報など、すでに設定しているネットワークの情報は次の手順でリセットします。

1 、、、ボタンのいずれかを押します。

オンラインに切り替わり、モードが表示されます。

インサツデ゛キマス
▼
インフォメーション

2 または ボタンを押して「ネットワーク」を選択し、ボタンを押します.

ネットワーク
▼
TCP/IP

3 または ボタンを押して「コウジョウリセット」を選択し、ボタンを押します。

コウジ゛ョウリセット
▼
OK?

プリンター設定一覧の印刷

プリンター設定一覧の印刷

本機の設定メニューと設定値（「ネットワーク」モード以外）のリストは、次の手順で印刷します。

1 、、、のいずれかを押します。

オフラインに切り替わり、モードが表示されます。

インサツデ゛キマス
▼
インフォメーション

2 「インフォメーション」が表示されていることを確認して、を押します。

インフォメーション
▼
セッテイリスト インサツ

3 「セッテイリスト　インサツ」が表示されていることを確認して、を押します。

セッテイリスト　インサツ

設定メニューと設定値のリストが印刷されます。

テストページの印刷

テストページは、次の手順で印刷します。

1

、、、のいずれかを押します。

オフラインに切り替わり、モードが表示されます。

インサツデキマス
▼
インフォメーション

2

「インフォメーション」が表示されていることを確認して、を押します。

インフォメーション
▼
セッテイリスト インサツ

3

を 1 回押して「テストページ　インサツ」を選択し、を押します。

テストページ インサツ

テストページが印刷されます。

メモ

プリンタードライバーからの印刷方法

Windows 用プリンタードライバーを使用している場合は、「FX DocuPrint 2000 のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある テスト ページの印刷(T) をクリックします。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

エミュレーションモードについて

HP LaserJet モード

HP LaserJet モード（HP モード）は、ヒューレット・パッカード LaserJet レーザープリンターの PCL6 言語互換のエミュレーションモードです。
アプリケーションソフトがヒューレット・パッカード LaserJet レーザープリンターの PCL6 言語に対応している場合は、このモードを使用すると、最も品質のよい印刷が可能です。

BR-Script 3 モード

BR-Script 3 モードは、当社独自の言語と PostScript 言語の解析プログラムで構成されたエミュレーションモードです。
レベル 3 の PostScript に対応したテキストやグラフィックスの印刷が可能です。

PostScript のコマンドに関する技術的な情報は、下記の文献を参照してください。

- Adobe Systems Incorporated. PostScript Language Reference, third Edition. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1999. ISBN: 0-201-37922-8
- Adobe Systems Incorporated. PostScript Language Program Design. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1988. ISBN: 0-201-14396-8
- Adobe Systems Incorporated. PostScript Language Tutorial and Cookbook. Addison-Wesley Publishing Company, Inc., 1985. ISBN: 0-201-10179-3

使用できる用紙と領域

推奨紙

一般に使用されている用紙（一般紙と呼びます）にプリントをする場合は、規格に合った用紙を使用してください。より鮮明にプリントするために、弊社では次の標準紙を推奨しています。
弊社が推奨していない用紙 /OHP フィルムを使用された場合、故障や用紙づまりの原因になります。本製品には、弊社が推奨する用紙 /OHP フィルムをご使用ください。

用紙種類	用紙名
普通紙	富士ゼロックスオフィスサプライ（株） OA 用紙
再生紙	富士ゼロックスオフィスサプライ（株） グリーン 100
OHP	住友 3M CG3300
ラベル	エーワンレーザーラベル 28362

印刷用紙と寸法

本機は本体の用紙トレイ、手差しトレイから用紙を給紙します。
プリンタードライバー上では、下記の名称で表示しています。

実際の名称	プリンタードライバーでの名称
用紙トレイ	トレイ 1
手差しトレイ	手差し（連続給紙），手差し（1 枚ずつ給紙）
オプションのカセットフィーダー	トレイ 2， トレイ 3

下表の マークをクリックすると、それぞれの用紙のセット方法が参照できます。

用紙の種類	トレイ 1	トレイ 2 トレイ 3	手差しトレイ	自動両面印刷	プリンタードライバーで用紙種類を選択
普通紙 75g/m^2 ～ 105g/m^2	P.2-48	P.2-48	P.2-50	P.2-83	普通紙（厚め） 普通紙
再生紙	P.2-48	P.2-48	P.2-50	P.2-83	再生紙
ボンド紙 60g/m^2 ～ 161g/m^2	P.2-48 60g/m^2 ～ 105g/m^2	P.2-48 60g/m^2 ～ 105g/m^2	P.2-50 60g/m^2 ～ 161g/m^2		ボンド紙
厚紙 105g/m^2 ～ 161g/m^2			P.2-65		厚紙（ハガキ） 厚紙
官製はがき※	P.2-62 最大 30 枚		P.2-65 最大 10 枚		厚紙（ハガキ） 厚紙
OHP フィルム （A4、レターサイズのみ）	P.2-55 最大 10 枚		P.2-58 最大 10 枚		OHP
ラベル紙 （A4、レターサイズのみ）			P.2-72		厚紙
封筒			P.2-69		封筒 封筒（厚め） 封筒（薄め）
薄紙 60g/m^2 ～ 75g/m^2	P.2-48	P.2-48	P.2-50	P.2-83	普通紙

※ インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきは使用できません。
※ 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。
　詳しくは弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

各トレイで使用できる用紙サイズと枚数は、次のようになります。

トレイ	トレイ 1	トレイ 2/ トレイ 3	手差しトレイ	自動両面印刷時
用紙サイズ	A4、レター、はがき、B5（JIS）、A5、A5（横）、A6	A4、レター、B5（JIS）、A5	幅 69.9 ～ 215.9mm × 長さ 116 ～ 406.4mm	A4、レター
枚数（容量）	250 枚（80g/m^2）	250 枚（80g/m^2）	50 枚（80g/m^2）	

たくさんの用紙を購入する場合、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから、購入してください。
用紙を購入するときは、次の点に注意してください。
- 普通紙コピー用の用紙をご使用ください。
- 用紙は中性紙を使用し、酸性やアルカリ性紙は使用しないでください。
- 用紙は縦目をご使用ください。
- 用紙の水分は約 5％のものをご使用ください。

- ミシン目の入った用紙、印刷済みの用紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- インクジェット紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- 台紙が付いていないラベル紙、塗工紙は使用しないでください。本機に損傷を与えるおそれがあります。

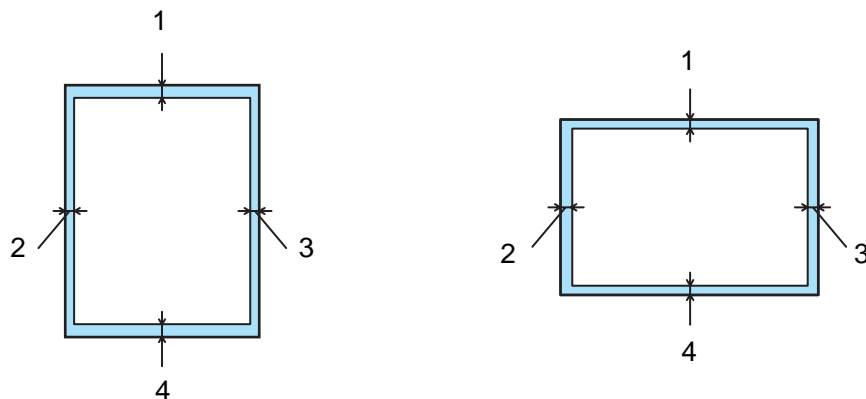
本機で使用できる用紙については、「用紙種類」P.6-3 を参照してください。

用紙についての注意事項

用紙をセットする前に以下の注意事項をお読みください。

- 次のような用紙への印刷は避けてください。ご使用になると印刷不良、紙づまり、プリンターの故障の原因となるおそれがあります。
  - ・酸性紙
  - ・無塵紙
  - ・裏写り防止用の白粉（ミクロパウダー）が塗布された用紙
  - ・熱で変質するインクを使った用紙、変質しやすい用紙
  - ・カーボン紙、ノンカーボン紙、感圧紙、感熱紙
  - ・ざら紙や繊維質の用紙など、表面が滑らかでない用紙
  - ・ミシン目のある用紙、穴あき用紙
  - ・紙の表面に特殊コーティングした用紙、表面加工したカラー用紙
  - ・しわがある、折れている、破れている、湿っている、ぬれている、長時間放置した、カールしている、静電気で密着している、貼り合わせてある、のりが付いているなどの用紙
  - ・ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙
  - ・のりが付いている封筒
  - ・熱転写プリンター、インクジェットプリンターで印刷したあとの用紙
  - ・次のような状態のラベル紙
    台紙全体がラベルなどで覆われていないもの、部分的に使用したもの、ラベルがはがれかかっているもの、カールしているもの、表面にのりがしみ出しているもの
  - ・ほかのプリンターで、すでに一度印刷した用紙（プレ印刷された用紙や裏紙も含む）
- はがき、往復はがき、封筒、OHP フィルム、およびラベル紙の印刷品質は、規格を満たす普通紙の印刷品質より劣る場合があります。

印刷可能領域

各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）を下図に示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。

	A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5、A6
1	4.2 mm
2	4.2 mm
3	4.2 mm
4	4.2 mm

第 2 章

印刷する

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、プリンターの各機能や動作を設定するためのソフトウエアです。

Windows® または Macintosh® のプリンタードライバーは CD-ROM からインストールすることができます。最新のプリンタードライバーは、以下の富士ゼロックスホームページからダウンロードすることもできます。

http://www.fujixerox.co.jp/

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Windows® 95/98/Me/2000/XP、Windows NT® 4.0 **用プリンタードライバー**

- Windows® プリンタードライバー・・・・・・・・CD-ROM メニューの「プリンタードライバーのインストール」からインストールできます。
- Windows® BS-Script 3 プリンタードライバー・・・CD-ROM メニューの「プリンタードライバーのインストール」からインストールできます。

Macintosh® **用プリンタードライバー**

- DP2000 ドライバー・・・・・・・・・・・・・ CD-ROM からインストール後、「Macintosh 用プリンタードライバーを設定する」P.2-40 を参照してください。
- Macintosh® BR-Script 3 プリンタードライバー・・ CD-ROM からインストール後、「Macintosh BR-Script 3 プリンタードライバーの設定方法」P.2-44 を参照してください。

	Windows® プリンタードライバー	DP2000 ドライバー	BR-Script 3 プリンタードライバー
Windows® 95/98/Me	○		○
Windows NT® 4.0 Windows® 2000 Professional Windows® XP Home Edition Windows® XP Professional	○		○
Mac OS® 9.1 ～ 9.2 Mac OS® X 10.2.4 ～ 10.2.8 Mac OS® X 10.3 ～ 10.4		○	○

メモ

- 通常は、Windows® では Windows® プリンタードライバーを、Macintosh® では DP2000 ドライバーを使用されることをお勧めします。Adobe® の Photoshop® のような DTP ソフトを使用されている場合は、BR-Script 3 プリンタードライバーのご使用をお勧めします。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

Windows 用プリンタードライバーを設定する

パソコンのデータをプリンターから印刷するときは、プリンタードライバーで各種の設定ができます。

- このセクションの画面は、Windows XP の画面です。パソコン画面は、ご使用の OS によって異なります。
- 最新のプリンタードライバーやその他の情報は、富士ゼロックスホームページ（**http://www.fujixerox.co.jp/**）から入手できます。

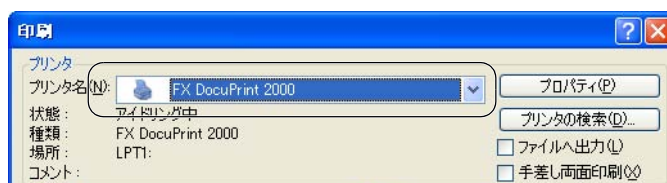
Windows プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタードライバーの設定画面を表示し、設定または変更したあとは、［適用(A)］または［OK］をクリックして、その設定を有効にしてください。

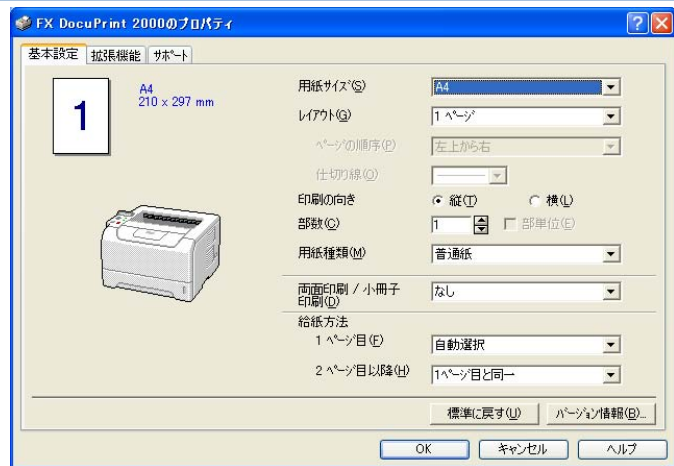
1　アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

2　［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から「FX DocuPrint 2000」を選択し、［プロパティ(P)］をクリックします。

プリンタードライバーの設定画面「FX DocuPrint 2000 のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

メモ

プリンタードライバーの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。
① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
②「FX DocuPrint 2000」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。
③ Windows 2000/XP、Windows NT 4.0 の場合は、「FX DocuPrint 2000 のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある［印刷設定(I)...］をクリックします。「FX DocuPrint 2000 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。
Windows 95/98/Me の場合は、「FX DocuPrint 2000 のプロパティ」に各項目が表示されます。

3 各項目を設定します。

設定内容の詳細は「Windowsプリンタードライバーの設定内容」P.2-5 を参照してください。

4 OK をクリックします。

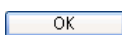
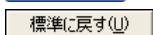
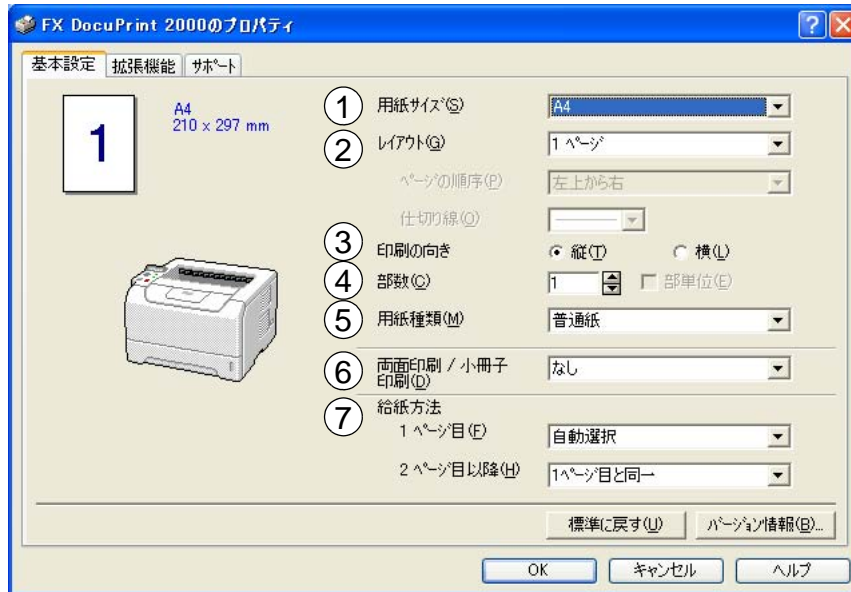
各タブで変更した設定が確定されます。OK をクリックすると、［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

メモ

- キャンセル をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ［印刷］ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順３で 標準に戻す(U) をクリックしてから OK をクリックします。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

Windows プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用の OS によっては利用できない項目があります。
また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

［基本設定］タブでの設定項目

次の項目を設定できます。
（下記の マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。）

①用紙サイズ P.2-6
②レイアウト P.2-7
③印刷の向き P.2-8
④部数 P.2-8
⑤用紙種類 P.2-8
⑥両面印刷 / 小冊子印刷.................... P.2-8
⑦給紙方法 P.2-9

OK をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは 標準に戻す(U) をクリックします。

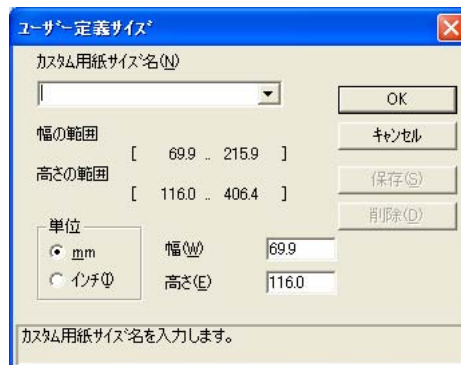
用紙サイズ、レイアウトの設定項目は、プリンタードライバーの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。また、レイアウトと給紙方法の設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

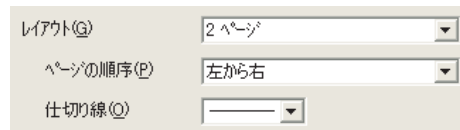
①用紙サイズ

用紙サイズの選択では、さまざまな標準用紙サイズから選ぶことができます。必要に応じて、横 69.9 ～ 215.9mm ×縦 116 ～ 406.4mm の間で、任意のサイズを作成することもできます。プルダウンメニューから、使用する用紙サイズを選択してください。

ユーザー定義サイズを選択して、任意のサイズを入力することもできます。適正な印刷品質を得るためには、適切な厚さの用紙を使ってください。

メモ

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、余白の設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。

②レイアウト

レイアウトの選択によって、1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを 1 枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して 1 ページを複数の用紙に印刷することができます。

ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選ぶことができます。

レイアウト / ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2 ページ	左から右	**2** ページを縮小して **1** 枚の用紙に印刷します。
4 ページ	左上から右	**4** ページを縮小して **1** 枚の用紙に印刷します。
	左上から下	**4** ページを縮小して **1** 枚の用紙に印刷します。

仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

③印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

印刷の向き　縦(T)　横(L)

④部数

印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。

部数(C)　2　部単位(E)

部単位

「部単位」チェックボックスをチェックすると、文書一式が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。「部単位」チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。
たとえば、3 ページの文書を 3 部印刷したときは次のようになります。

⑤用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

「普通紙」：	市販されている薄めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「普通紙（厚め）」：	市販されている普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「厚紙（ハガキ）」：	ラベル、官製はがきなどの厚めの用紙に印刷する場合
「厚紙」：	「厚紙（ハガキ）」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「ボンド紙」：	ボンド紙に印刷する場合
「OHP」：	OHP フィルムに印刷する場合
「封筒」：	封筒に印刷する場合
「封筒（厚め）」：	「封筒」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒（薄め）」：	「封筒」を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
「再生紙」：	「再生紙」に印刷する場合

⑥両面印刷 / 小冊子印刷

画面印刷や小冊子印刷を行う場合、この機能を利用します。
拡張機能タブでの画面印刷設定画面にて、より詳細な設定を行うことができます。「両面印刷する」P.2-76 を参照してください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

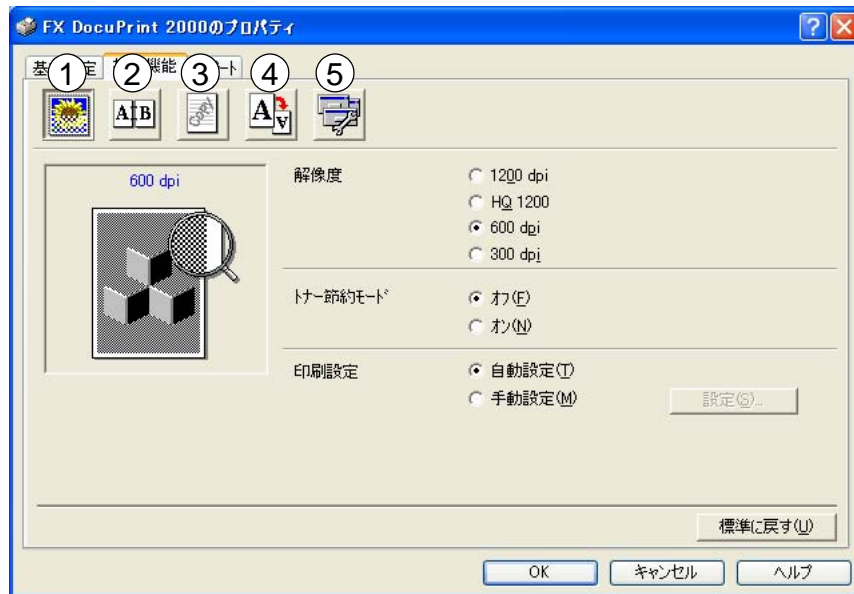
⑦給紙方法

給紙するトレイを選択します。

「自動選択」：	本機が自動的にトレイを選択します。
「トレイ 1」：	用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「用紙トレイから印刷する」P.2-48 を参照してください。
「トレイ 2，トレイ 3」：	オプションのカセットフィーダーを使用するときに選択します。オプションは別売品です。P.3-3 を参照してください。
「手差し（連続給紙），手差し（1 枚ずつ給紙）」：	手差しトレイから封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。「手差しトレイから印刷する」P.2-50 を参照してください。

また、1 ページ目と 2 ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

「1 ページ目」：	1 ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。
「2 ページ目以降」：	2 ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

［拡張機能］タブでの設定項目

アイコンをクリックして、次の項目を設定・変更することができます。

①グラフィックス P.2-11
②両面印刷 P.2-12
③スタンプ P.2-13
④ページ設定 P.2-17
⑤その他特殊機能 P.2-18

［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。

プリンタードライバーの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。

グラフィックス

解像度、トナー節約モード、印刷設定などが設定できます。

①解像度

解像度を次の 4 種類から選択します。

「1200 dpi」：　1 インチあたり※ 1200 × 1200 ドットの解像度で印刷します。（印字スピードは半分の速度になります。）

「HQ1200」：　1 インチあたり 2400 × 600 ドットの解像度で印刷します。

「600 dpi」：　1 インチあたり 600 × 600 ドットの解像度で印刷します。

「300 dpi」：　1 インチあたり 300 × 300 ドットの解像度で印刷します。

※ 1 インチは 25.4 mm です。

" メモリフル " エラーが出る場合は、プリンターにメモリーを追加するか、解像度を下げて印刷してください。

②トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約してランニングコストを節減することができます。

- トナー節約モード設定で写真やグレースケールイメージの印刷はお勧めできません。
- 「1200 dpi」、および「HQ1200」にはトナー節約モードの設定はありません。

③印刷設定

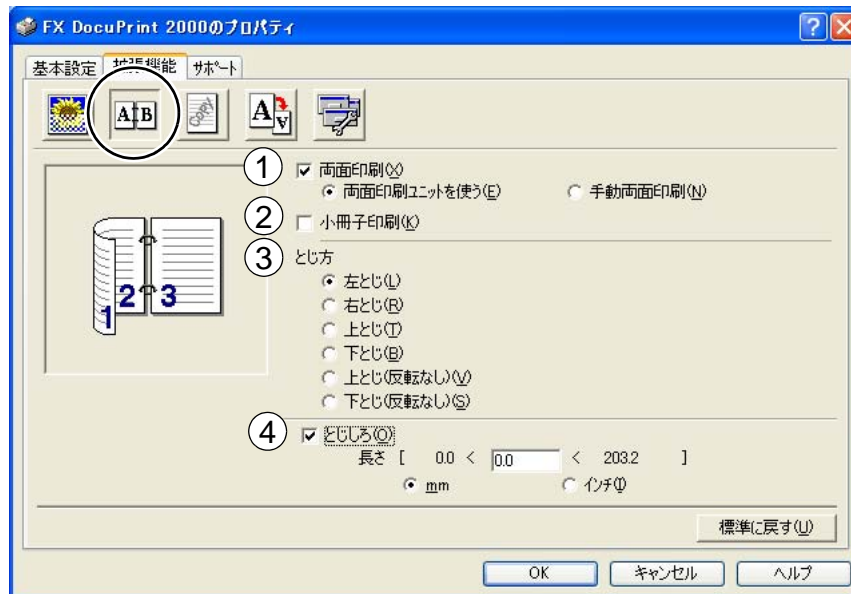
輝度、コントラストなどの設定を手動で設定できます。

「自動設定」：プリンターに適切な設定を自動設定します。

「手動設定」：手動で設定を変更します。

[設定(S)] ボタンにて輝度、コントラストなどが設定できます。

両面印刷

手動両面印刷の設定ができ、6 種類のとじかたやとじしろの設定ができます。
印刷の詳細は「両面印刷する」P.2-76 を参照してください。

①両面印刷

「両面印刷ユニットを使う」
自動で両面印刷ができます。手動で用紙をセットし直す必要がありません。
自動両面印刷に使用できる用紙は、A4、レターおよびリーガルの普通紙および再生紙です。
「手動両面印刷」
はじめに偶数ページ（裏面）をすべて印刷します。本機がいったん停止して、偶数ページ（裏面）が印刷された用紙の再セットを促す指示メッセージが表示されます。メッセージの指示に従って用紙を再セットし、OK をクリックすると、奇数ページ（表面）の印刷を開始します。

②小冊子印刷

両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」（2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷）を組み合わせることで、小冊子のような印刷物を作ることができます。

③とじ方

印刷の向き、縦または横など 6 種類のとじかたがあります。

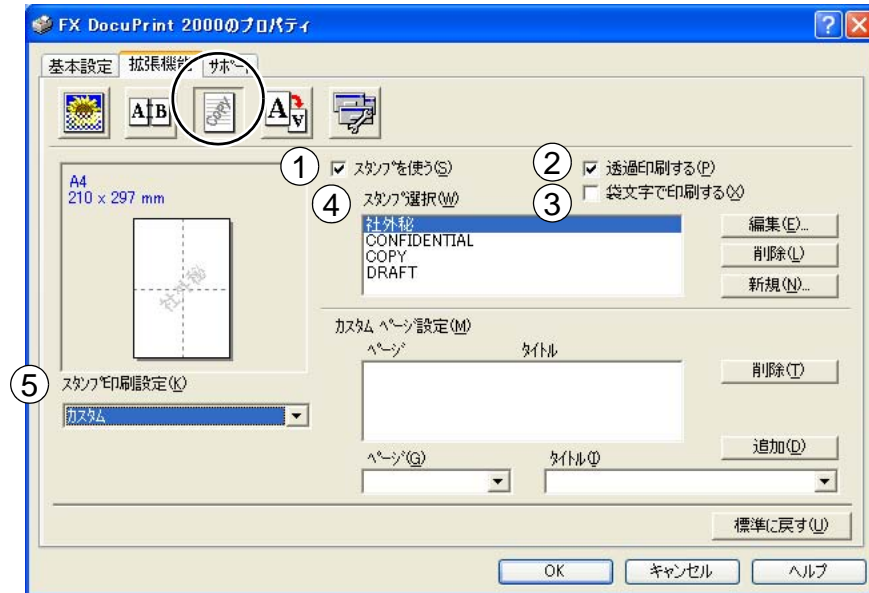
左とじ	上とじ	上とじ（反転なし）
右とじ	**下とじ**	**下とじ（反転なし）**

④とじしろ

「とじしろ」を選択すると、とじしろの量をインチまたはミリメートルで設定できます。

● スタンプ

ロゴやテキストをスタンプとして文書に入れることができます。あらかじめいくつかスタンプが登録されていますが、ビットマップファイルまたはテキストファイルを作成して使うことができます。

印刷の詳細は「スタンプを付けて印刷する」P.2-88 を参照してください。

①スタンプを使う

「スタンプを使う」チェックボックスをチェックすると、「スタンプ選択」から選択したスタンプを文書に付けて印刷できるようになります。また、選択したスタンプは編集することもできます。「スタンプ設定」P.2-15 を参照してください。

②透過印刷する

「透過印刷する」チェックボックスをチェックすると、文書の背景にスタンプが印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上にスタンプが印刷されます。

「透過印刷する」をチェックした場合	「透過印刷する」をチェックしていない場合
あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ 社外秘	あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ 社外秘

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
付録
索引

③袋文字で印刷する（WindowsNT4.0、Windows 2000/XP のみ）

スタンプの輪郭だけを印刷したいときは、「袋文字で印刷する」チェックボックスをチェックします。

④スタンプ選択

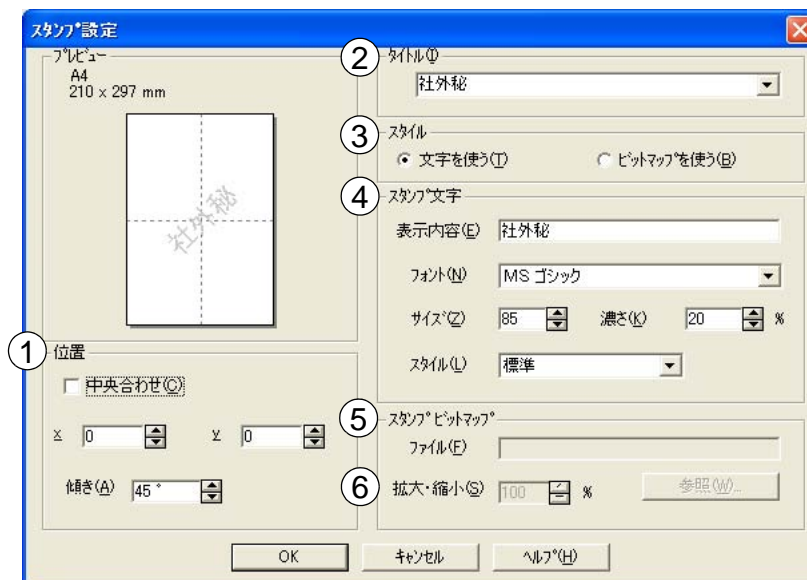
使用するスタンプを選択します。

⑤スタンプ印刷設定

「スタンプ印刷設定」には、次の選択項目があります。

「全ページ」：	全ページにスタンプが印刷されます。
「開始ページのみ」：	2 ページ以上の印刷の場合、最初のページにだけスタンプが印刷されます。
「2 ページ目から」：	2 ページ以上の印刷の場合、2 ページ目以降にスタンプが印刷されます。
「カスタム」：	2 ページ以上の印刷の場合は、各ページに対し別々のスタンプ設定ができます。 「カスタムページ設定」P.2-16 を参照してください。

スタンプ設定

「スタンプを使う」チェックボックスをチェックし、[編集(E)]をクリックすると、「スタンプ設定」画面が表示され、スタンプのサイズとページ上の位置を変更することができます。新しいスタンプを追加したい場合は、[新規(N)]をクリックし、[スタイル] の [文字を使う] または [ビットマップを使う] を選択します。

①**位置**

ページ上のスタンプを配置する位置や角度を設定します。

②**タイトル**

設定したスタンプの名前を設定します。ここで設定した名前は、「スタンプ選択」に表示されます。

③**スタイル**

新しく追加するスタンプが、文字かビットマップかを選択します。

④**スタンプ文字**

スタンプの文字を「表示内容」に入力して、「フォント」、「サイズ」、「スタイル」、「濃さ」を選択します。

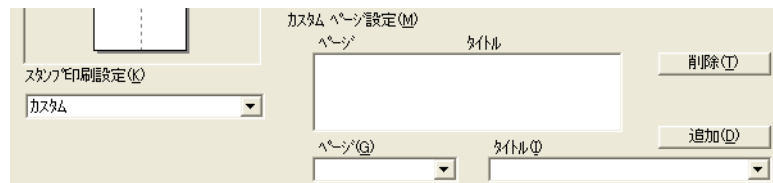
⑤**スタンプビットマップ**

「ファイル」ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、[参照(W)]をクリックして、ビットマップファイルを指定します。

⑥**拡大・縮小**

イメージのサイズを設定します。

カスタムページ設定

各ページに対して別々のスタンプの設定ができます。「スタンプ印刷設定」で「カスタム」を選択したときだけ有効になります。

設定テーブル

各ページに対して設定されている内容が表示されます。

設定の追加

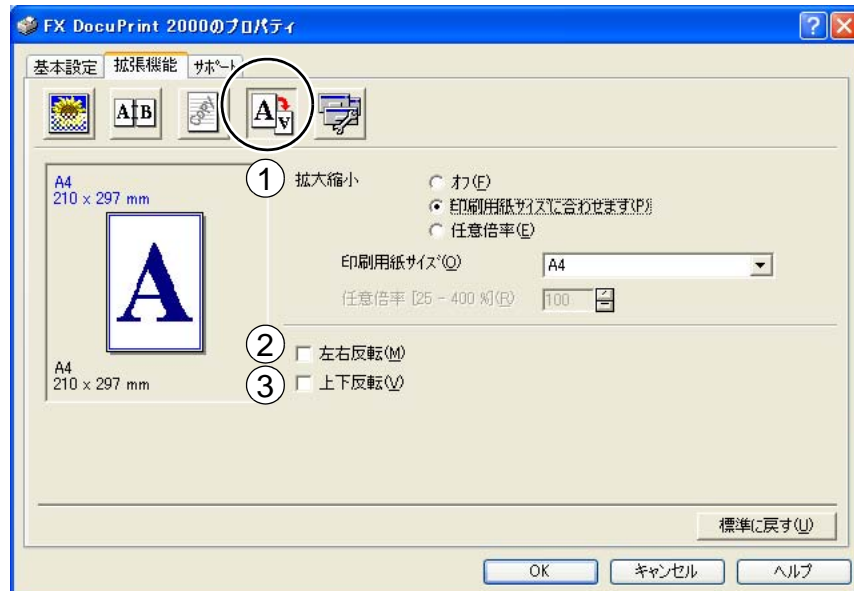
①「ページ」から設定したいページを入力します。
ページ設定として番号以外にその他のページが選択できます。
②「タイトル」から使用したいスタンプを選択します。
選択したページにスタンプを付けたくない場合は、なしを選択します。
③ 追加(D) をクリックします。
設定テーブルに追加されます。

設定の削除

① 設定テーブルから削除したいページの設定を選択します。
② 削除(T) をクリックします。
設定テーブルから削除されます。

印刷の詳細は「スタンプを付けて印刷する」P.2-88 を参照してください。

ページ設定

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更して印刷できます。またページイメージをそのまま左右反転、上下反転して印刷することもできます。

［OK］をクリックして、選択した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。

①拡大縮小

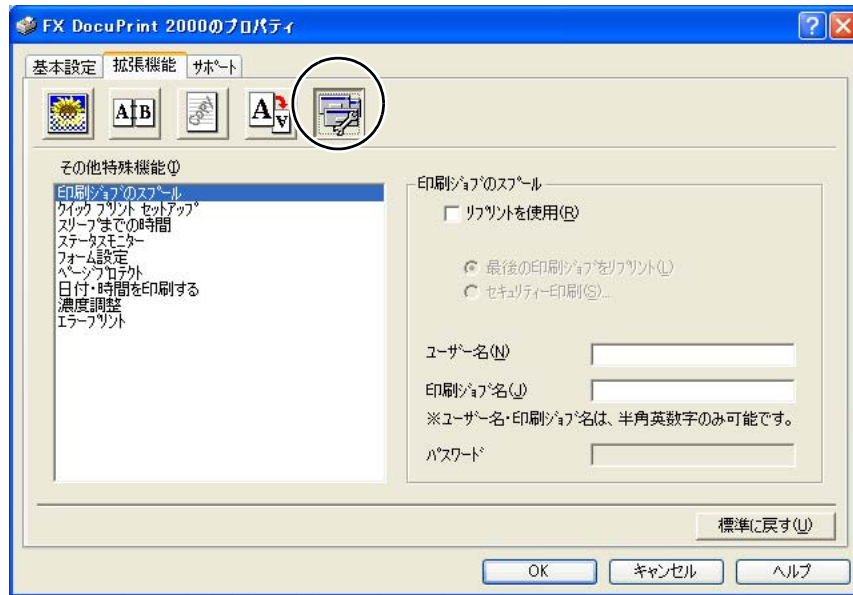
「オフ」：	画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
「印刷用紙サイズに合わせます」：	文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、「印刷用紙サイズに合わせます」を選択し、「印刷用紙サイズ」で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
「任意倍率」：	「任意倍率［25 ― 400％］」で設定した倍率で印刷します。

②左右反転

左右を逆にして印刷します。

③上下反転

上下を逆にして印刷します。

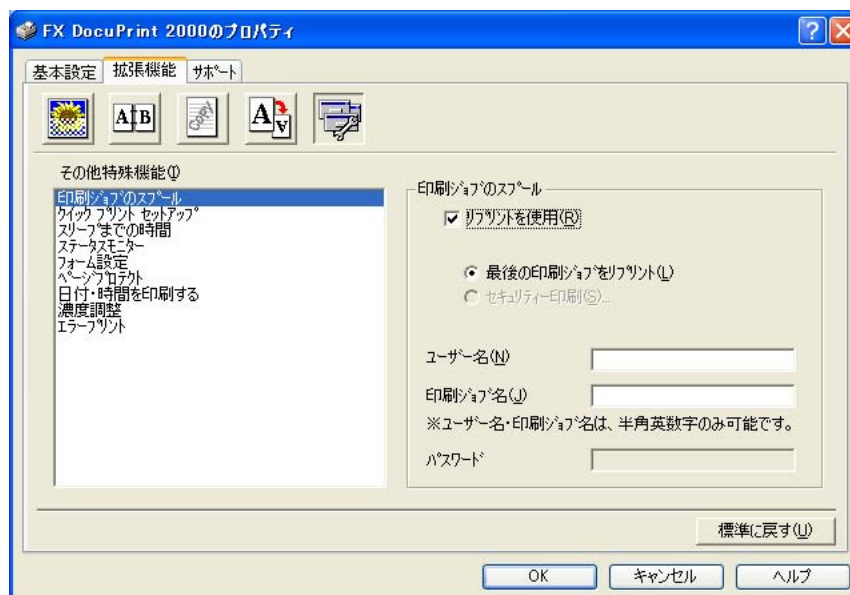
その他特殊機能

次のプリント機能モードを設定できます。
（下記の　　　マークをクリックすると、各機能の詳細を説明しているページが表示されます。）

・印刷ジョブのスプール........................ P.2-19
・クイックプリントセットアップ................ P.2-20
・スリープまでの時間.......................... P.2-21
・ステータスモニター.......................... P.2-22
・フォーム設定................................ P.2-23
・設定保護管理機能※1 .... P.2-24
・コマンド / ファイルの追加※1 .... P.2-25
・ページプロテクト............................ P.2-26
・日付・時間を印刷する........................ P.2-27
・濃度調整.................................... P.2-28
・エラープリント.............................. P.2-29

OK をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは 標準に戻す(U) をクリックします。

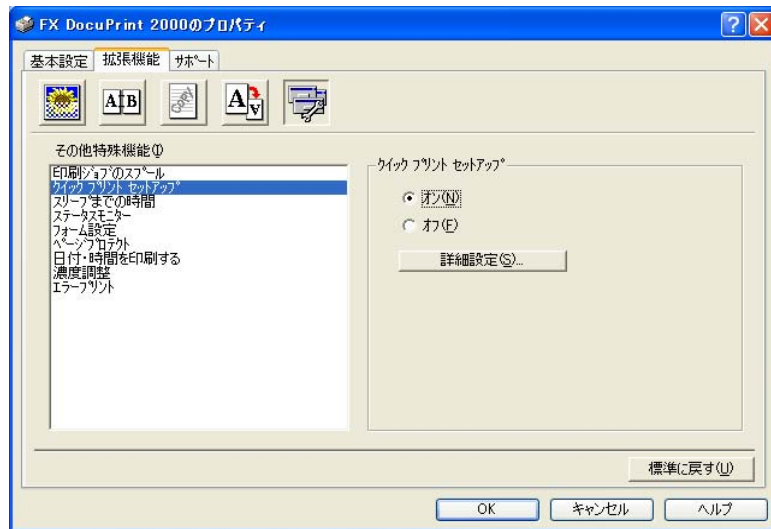
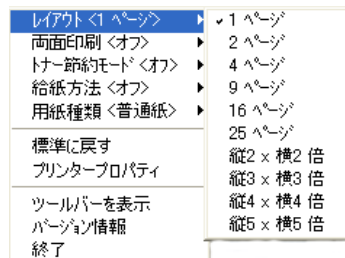
※ 1　設定保護管理機能、コマンド / ファイルの追加は、Windows 95/98/Me ユーザー専用です。

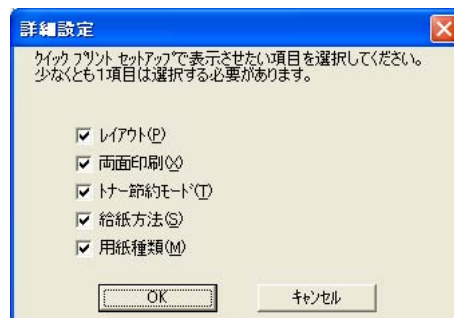
印刷ジョブのスプール

「リプリントを使用」のチェックボックスをチェックしておくと、最後に印刷したジョブを本機が記憶します。パソコンからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷することができます。
再プリントについての詳細は、「再プリント（リプリント）について」P.1-8 を参照してください。

メモ

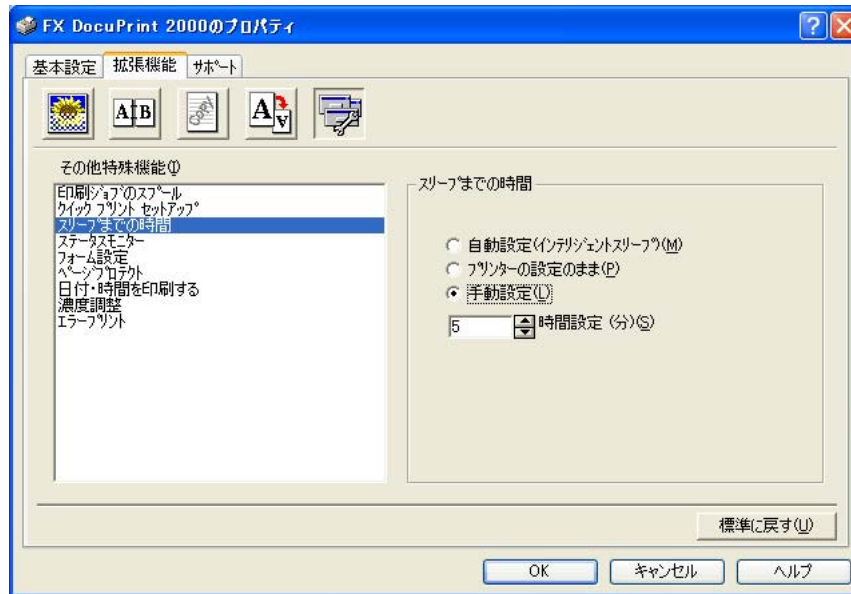
- ［基本設定］タブの「部数」で 2 部以上設定した場合は、リプリント機能を使用できません。P.2-8
- プリンターに保存したデータをほかの人に印刷されたくない場合は、「リプリントを使用」チェックボックスのチェックを外してください。
- ジョブを本機が記憶しているときにプリンターメモリーが一杯になった場合、再プリントされるのはジョブの最初の 1 ページだけになります。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

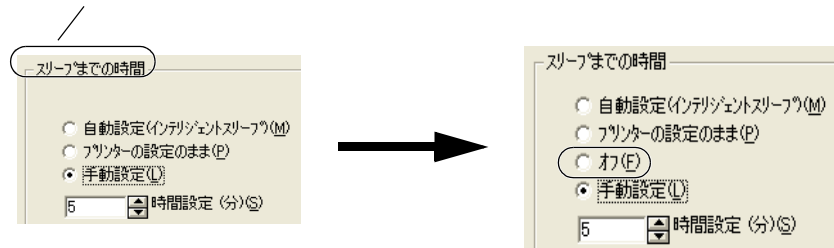
クイックプリントセットアップ
クイックプリントセットアップ機能のオン / オフを切り替えます。

ドライバー設定を簡単に設定・変更することができます。タスクトレイのアイコン上でマウスボタンをクリックするだけで、設定を確認できます。

下記の 5 つの項目を設定できます。
・レイアウト
・両面印刷
・トナー節約モード
・給紙方法
・用紙種類

［詳細設定(S)］をクリックすると、［詳細設定］ダイアログボックスが表示されます。クイックプリントセットアップ機能使用時に、表示させたい項目のチェックボックスをチェックします。

スリープまでの時間

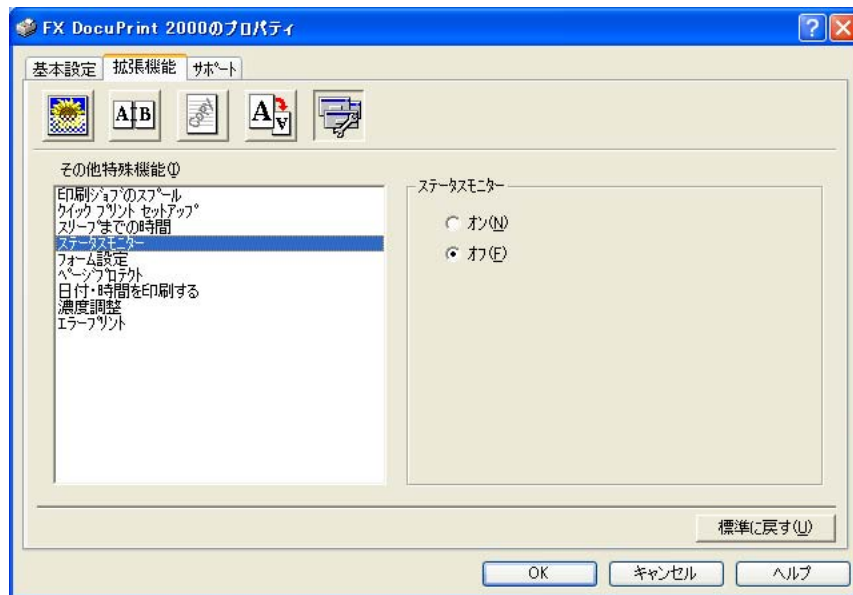
スリープモードは、プリンターの電源を切っているときと同じ状態になるため、電力を節約できます。
一定時間プリンターがデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。
プリンターがスリープモードに入っているときは、すべてのランプが消灯していますが、パソコンからのデータは受信することができます。印刷ファイルや文書のデータを受信すると、プリンターは自動的に復帰し、印刷を開始します。

操作パネル上の（Go）か（プリント中止）を押しても、プリンターは復帰します。
初期設定時間は 5 分です。

「自動設定（インテリジェントスリープ）」：	プリンターの使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。
「プリンターの設定のまま」：	プリンターで設定されている時間の 5 分でスリープモードに入ります。
「手動設定」：	1 ～ 240 分（1 分単位）の間で設定できます。

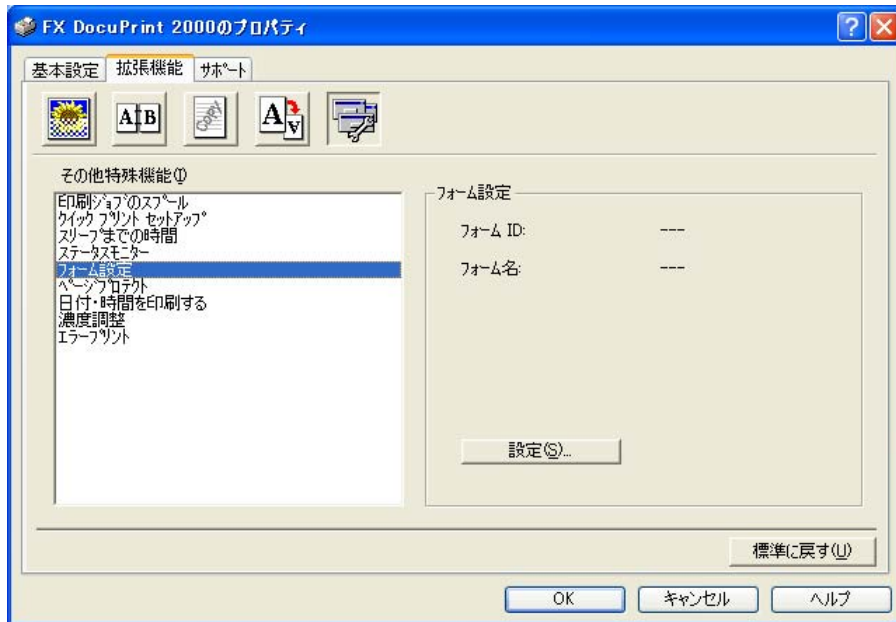
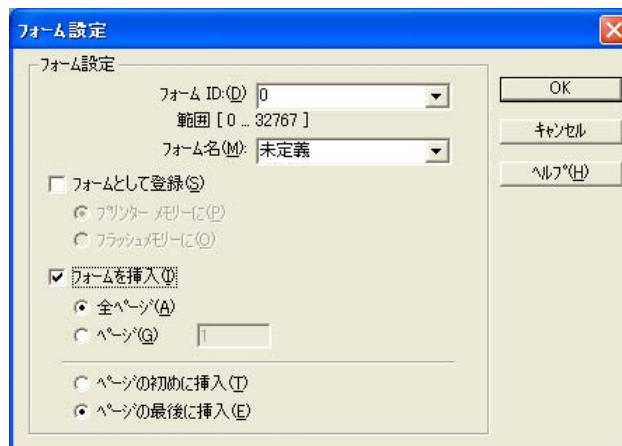
スリープモードをオフするには

スリープモードにならないようにオフに設定することもできます。ただし、節電のため、スリープモードをオンにしてご使用になることをお勧めします。
設定内容の一番上に表示されている「スリープまでの時間」をダブルクリックすると、「オフ」が表示されます。「オフ」をクリックします。

オフが表示されていない　　　　オフが表示される

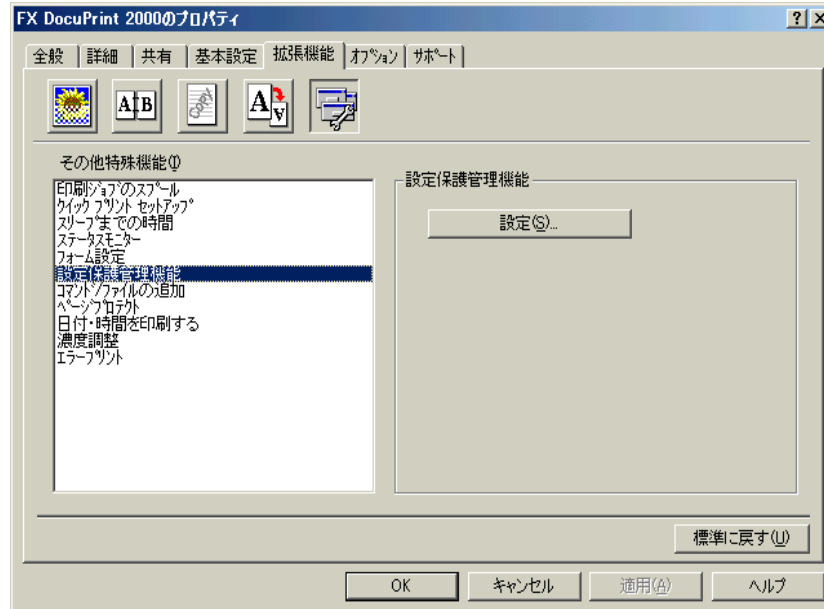
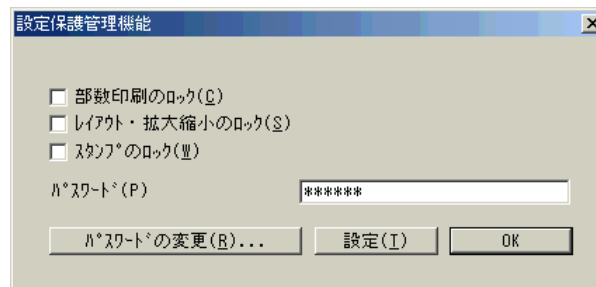
ステータスモニター

印刷時に、プリンターステータス（エラー情報など）を通知します。
初期設定ではオフになっています。ステータスモニターを使用するときは、オンに設定します。

フォーム設定

フォームとして、プリンターのメモリーに文書を登録することができます。登録したフォームは、印刷時に実行して、文書にオーバーレイとして印刷できます。

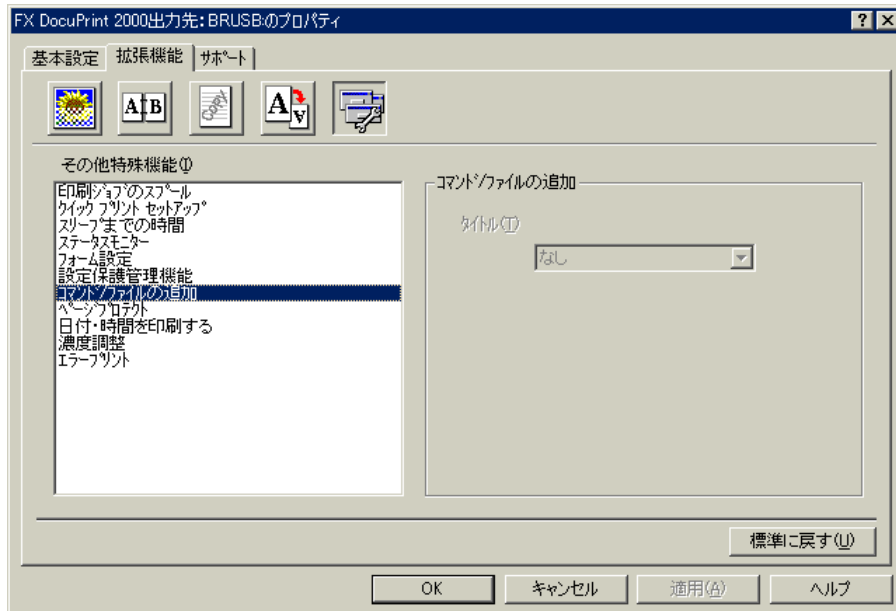
フォーム、会社ロゴ、手紙の書き出し文、送り状など、よく使う情報を登録してご使用になると便利です。

設定(S) をクリックすると、［フォーム設定］ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。

設定保護管理機能

- このセクションは Windows 95/98/Me ユーザー専用です。
- このセクションの画面は、Windows Me の画面です。

部数印刷、レイアウト、拡大縮小、スタンプの設定をロックすることができます。

設定(S) をクリックすると、［設定保護管理機能］ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。

- 部数印刷のロック
  部数印刷をロックして複数部印刷をできなくします。
- レイアウト・拡大縮小のロック
  レイアウトを 1 ページ、拡大縮小を 100％の設定にロックします。
- スタンプのロック
  現在設定されているスタンプ設定にロックします。
- パスワード
  保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、［設定］をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。
  パスワードを変更したいとき、およびはじめてこの機能を設定する場合に、［パスワードの変更］をクリックし、パスワードを設定します。

コマンド / ファイルの追加

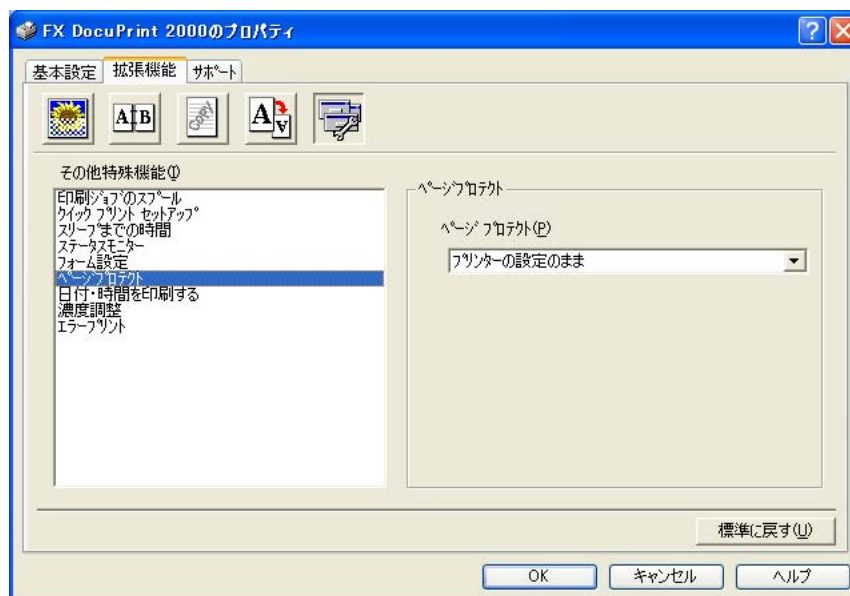
- このセクションは Windows 95/98/Me ユーザー専用です。
- このセクションの画面は、Windows Me の画面です。

指定したコマンドやファイルを自動的にデータに追加して印刷します。

下記の 3 つの項目をデータに追加して印刷できます。
・Tiff 形式のファイル
・特定の文字列
・登録してあるフォーム ID

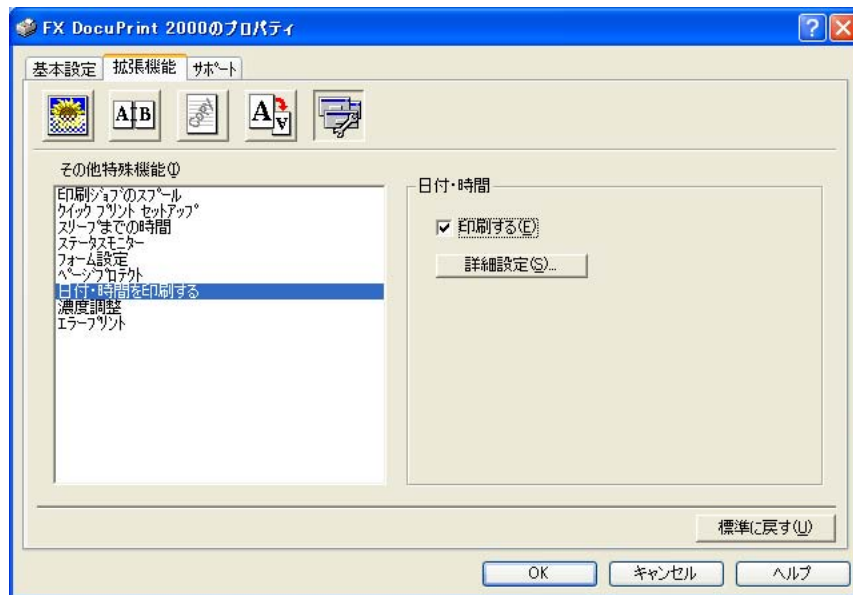
この機能の使いかたの詳細は、［ヘルプ］をクリックして表示されるプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

ページプロテクト

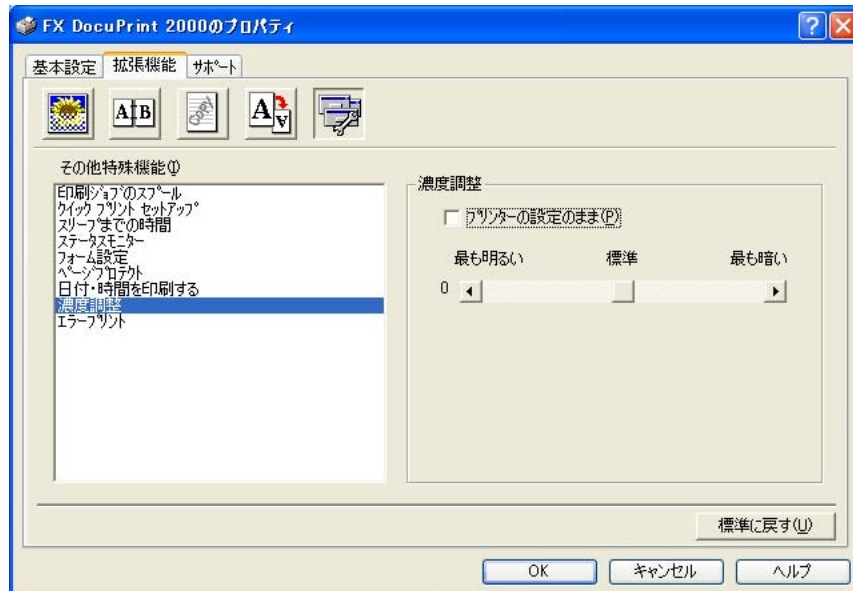
プリンターが用紙に印刷する前に、印刷データをいったんメモリーに保存して、印刷される完全なページイメージをメモリー内に作成します。イメージが非常に複雑な文書を問題なく印刷するために、この機能を使って印刷に十分なメモリーを設定します。

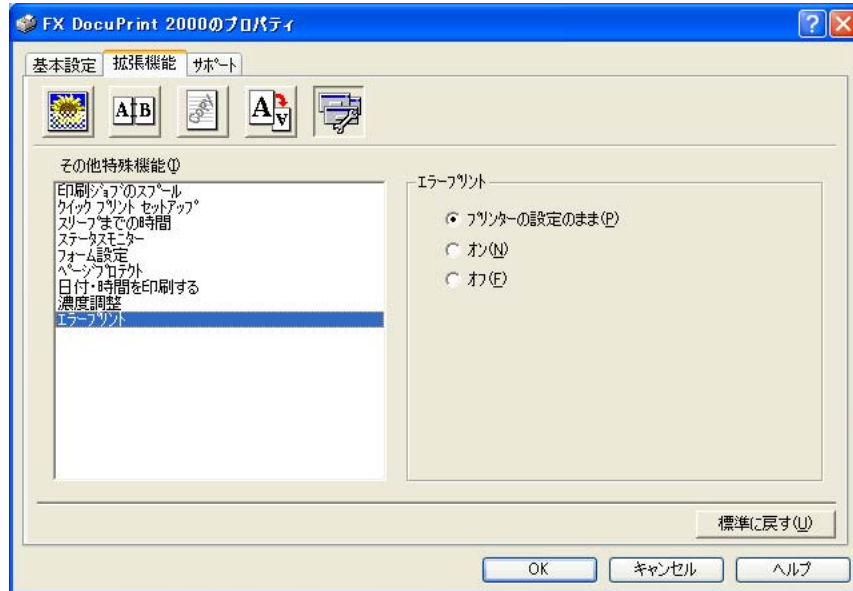
イメージのサイズは、「プリンターの設定のまま」「自動」「オフ」から選択できます。

「プリンターの設定のまま」:	プリンターに設定されている初期設定が選択されます。 初期設定は「自動」です。
「自動」:	印刷に必要だと予想されるメモリー領域を自動で確保します。
「オフ」:	ページプロテクトの機能をオフにします。

日付・時間を印刷する

日付と時間を自動で文書に入れて印刷することができます。

「印刷する」チェックボックスをチェックし、詳細設定(S) をクリックすると、［日付・時間］ダイアログボックスが表示されます。日付と時間の書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。

濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。
初期設定は、「プリンターの設定のまま」です。
手動でトナーの密度を変更するときは、「プリンターの設定のまま」チェックボックスのチェックを外し、調節します。

エラープリント

プリンターにエラーが発生したときに、エラーメッセージが印刷されます。
初期値は、「プリンターの設定のまま」です。
「プリンターの設定のまま」「自動」「オフ」から選択できます。

「プリンターの設定のまま」：　プリンターに設定されている初期設定が選択されます。
初期設定は「オン」です。

「オン」：　エラーメッセージが印刷されます。

「オフ」：　エラーメッセージが印刷されません。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

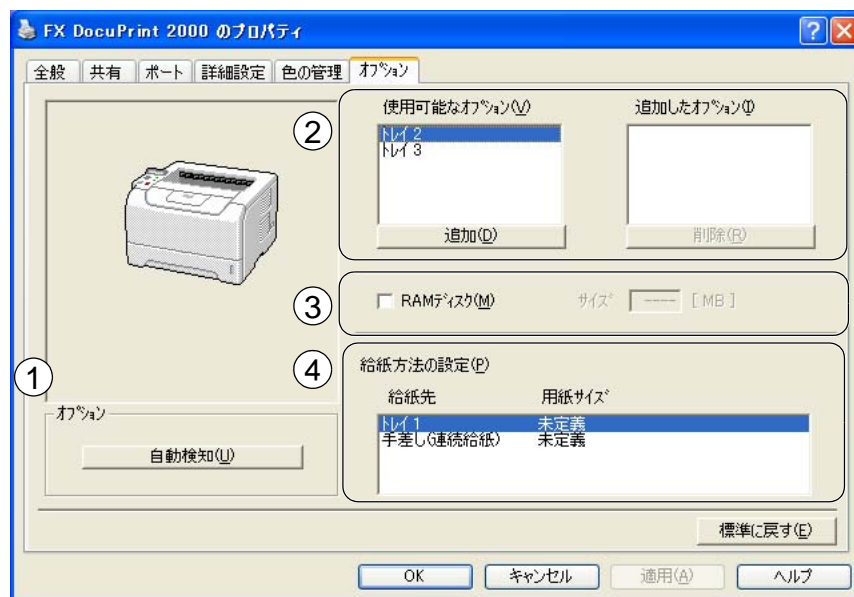
［オプション］タブでの設定項目

プリンターにオプション品を取り付けたり、取り外したりしたときに設定します。

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューの［印刷］から表示したプリンタードライバーの設定画面では、［オプション］タブが表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で［スタート］メニューから表示してください。

① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

②「FX DocuPrint 2000」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

③「FX DocuPrint 2000 のプロパティ」ダイアログボックスの［オプション］タブをクリックします。

［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。

①オプションの自動検知

自動検知機能は、現在取り付けられているオプション品を自動で認識し、オプション品の設定を自動で行います。

自動検知機能は、プリンターの条件によっては利用できない場合があります。

②オプションの設定を手動で追加、削除します。

「使用可能なオプション」欄のリストからプリンターに取り付けたオプション品をクリックし、［追加(D)］をクリックします。
「追加したオプション」欄にオプション品が追加されます。

③ RAM ディスク

コントロールパネルで設定した RAM ディスク領域を調べることができます。「RAM ディスク」チェックボックスをチェックし、［自動検知］をクリックしてください。詳細は「RAM ディスクの設定」P.1-10 を参照してください。

④給紙方法の設定

それぞれの用紙トレイの用紙サイズを表示しています。
変更する場合は、給紙先をクリックしたあと、「用紙サイズ」を設定し、[変更(T)]をクリックします。

[サポート] タブでの設定項目

プリンタードライバーのバージョンを確認できます。また、富士ゼロックスホームページにアクセスしたり、現在のプリンタードライバーの設定内容が確認できます。

① Fuji Xerox ホームページ

クリックすると、富士ゼロックスホームページ（http://www.fujixerox.co.jp/）にアクセスします。最新バージョンのプリンタードライバーのダウンロード、および、この製品や消耗品に関する情報をご用意しています。ぜひご利用ください。

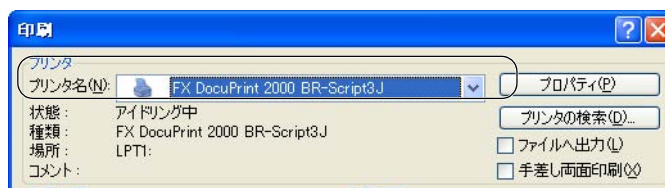
②設定の確認

クリックすると、現在のプリンタードライバーの基本的な設定の一覧が表示されます。

Windows BR-Script 3 プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタードライバーの設定画面を表示し、設定または変更したあとは、[OK]をクリックして、その設定を有効にしてください。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

2 ［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から「FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J」を選択し、[プロパティ(P)]をクリックします。

プリンタードライバーの設定画面「FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J のドキュメントのプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

メモ

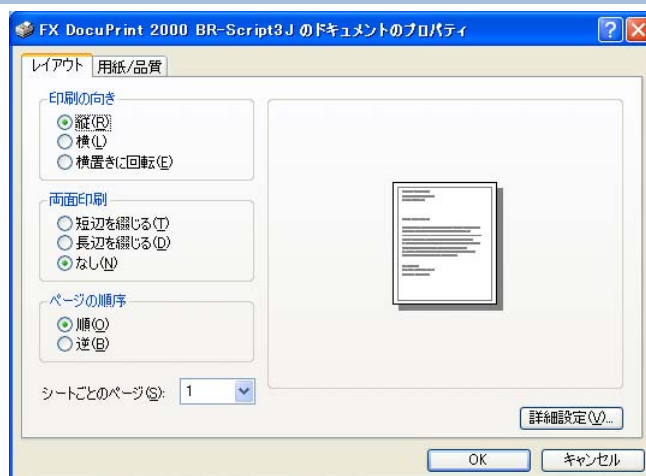
プリンタードライバーの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。

① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

② 「FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

③ Windows 2000/XP、Windows NT 4.0 の場合は、「FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある[印刷設定(I)...]ボタンをクリックします。「FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。
Windows 95/98/Me の場合は、「FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J のプロパティ」に各項目が表示されます。

3 各項目を設定します。

設定内容の詳細は「Windows BR-Script 3 プリンタードライバーの設定内容」P.2-36を参照してください。

4 OK をクリックします。

各タブで変更した設定が確定されます。OK をクリックした場合は、［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

メモ

キャンセル をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

ポートの選択

「FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J」のポートが選択されているかを確認する方法について説明します。

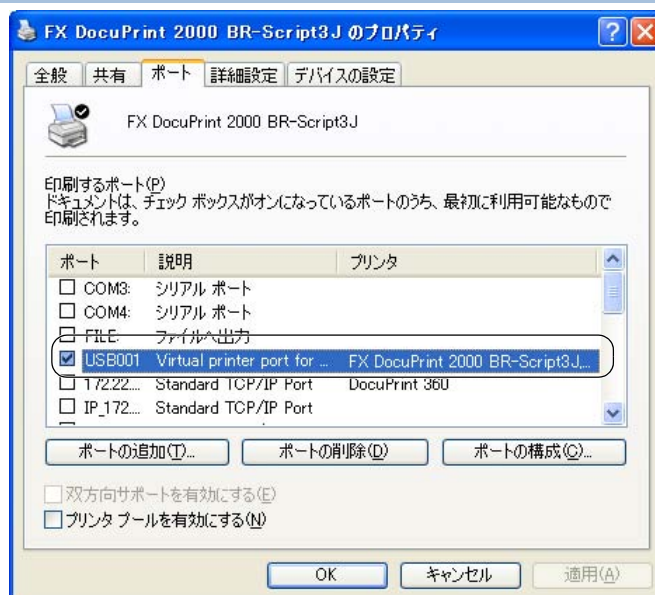
1 **Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。**
Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

2 **「FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。**

「FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 **［ポート］タブをクリックします。**

4 **「FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J」のポートが選択されているかを確認します。**

選択されていない場合は、「FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J」と表示されているポートのチェックボックスをチェックして、OK をクリックします。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

フォントオプションの指定

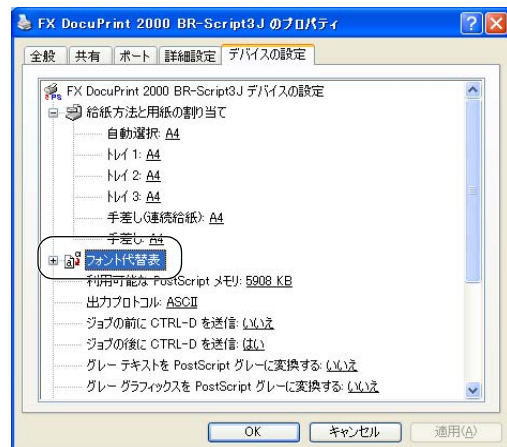
TrueType フォントと PostScript フォントの使用について、オプションを指定することができます。

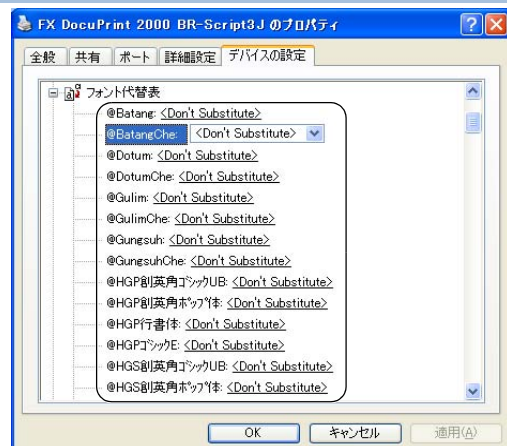
1 **Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。**

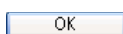
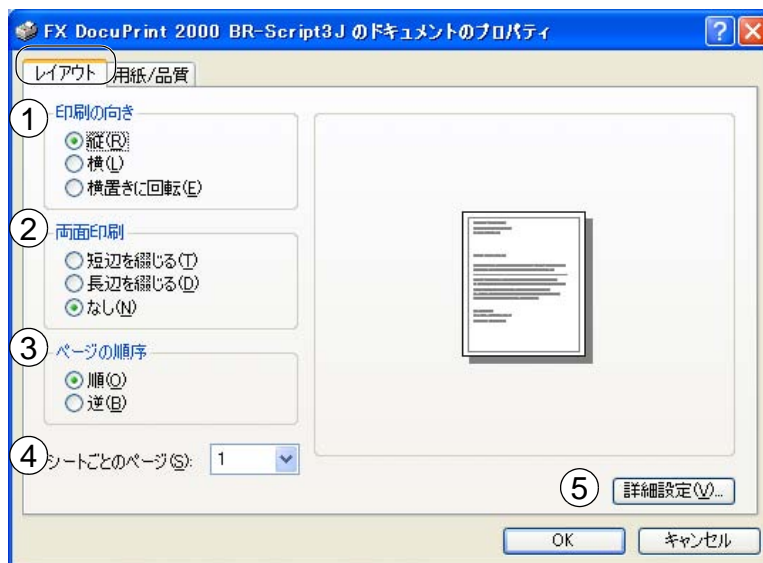
2 **「FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。**

「FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 **［デバイスの設定］タブをクリックします。**

4 **「フォント代替表」をダブルクリックします。**

5 **TrueType フォントオプションを指定します。**

- PostScript フォントを使用する代わりに、TrueType フォントをダウンロードして印刷する場合は、「Don’t Substitute」をクリックします。
- PostScript フォントを TrueType フォントの代わりに使用する場合は、「フォント名」をクリックします。

Windows BR-Script 3 プリンタードライバーの設定内容

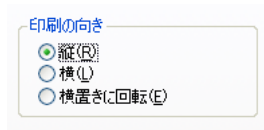
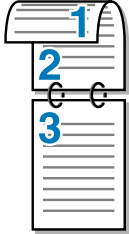
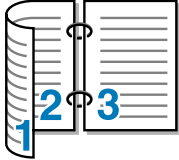
プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用の OS によっては利用できない項目がありま
す。
また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側
の設定が優先されます。

［レイアウト］タブでの設定項目

次の項目を設定できます。
（下記の　　　マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。）

①印刷の向き P.2-8
②両面印刷 P.2-12
③ページの順序 P.2-7
④シートごとのページ P.2-38
⑤詳細設定 P.2-38

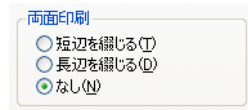
OK をクリックして、変更した設定を確定します。

設定項目は、プリンタードライバーの設定画面右側のイラストに現在の設定が表示され
ます。

①印刷の向き

文書を印刷する向き（縦、横または横置きに回転）を選択します。

「横置きに回転」：　レイアウトには一切影響を与えず、印刷面を反時計回りに 90 度回転して印刷します。

②両面印刷

自動両面印刷の設定ができます。
印刷の詳細は「両面印刷する」P.2-76を参照してください。

短辺をとじる	長辺をとじる
1 2 3	1 2 3

③ページの順序

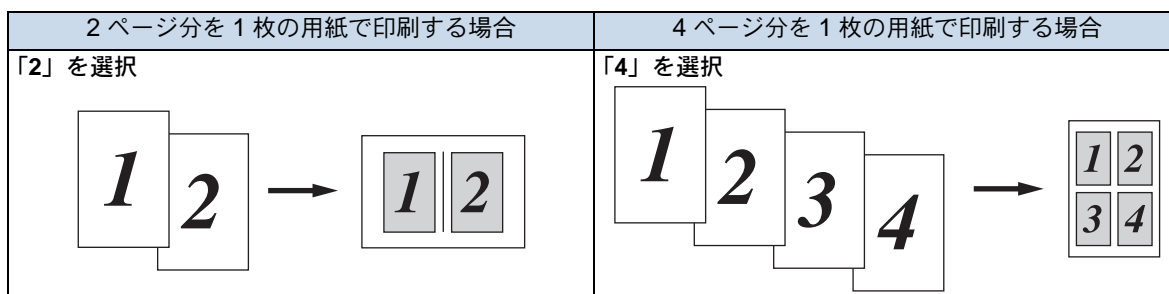
「順」：　1 ページ目が一番上になるように印刷されます。
「逆」：　最後のページが一番上になるように印刷されます。

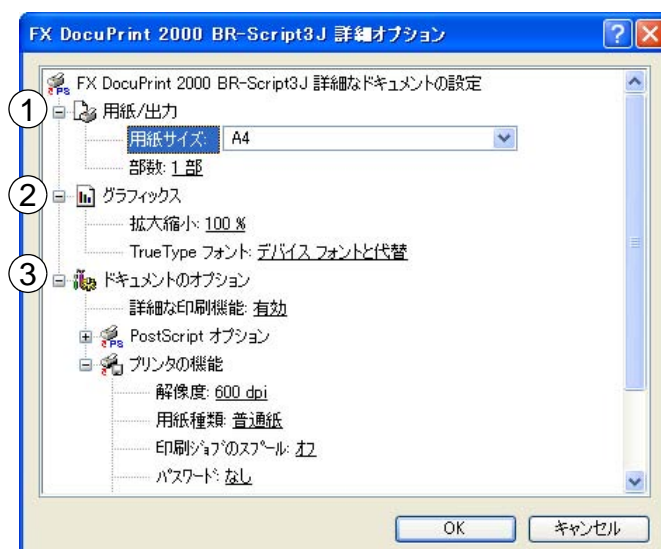
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
付録
索引

④シートごとのページ

1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを 1 枚の用紙に印刷します。

シートごとのページを使用したときの例

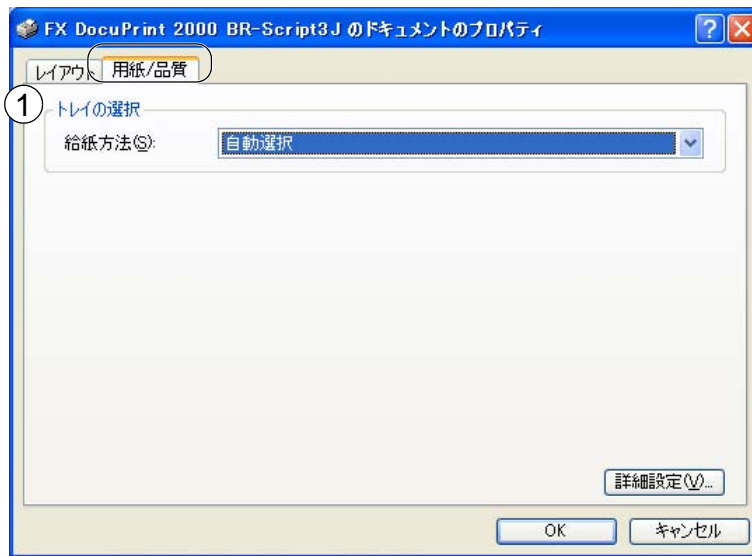
2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	4 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合
「2」を選択	「4」を選択

⑤詳細設定

詳細設定(V)... をクリックすると、［FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J 詳細オプション］ダイアログボックスが表示されます。

詳細オプションでは、次の項目を設定できます。

①用紙 / 出力：	・用紙サイズ
	・部数
②グラフィックス：	・拡大縮小
	・TrueType フォント
③ドキュメントのオプション：	・詳細な印刷機能
	・PostScript オプション
	・PostScript 出力オプション
	・TrueType フォント ダウンロードオプション
	・PostScript 言語レベル
	・PostScript エラーハンドラを送信
	・左右反転印刷
	・白黒反転印刷

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

③ドキュメントのオプション：　・プリンターの機能
- ・解像度
- ・用紙種類
- ・印刷ジョブのスプール
- ・パスワード
- ・印刷ジョブ名
- ・トナー節約
- ・スリープまでの時間［分］
- ・BR-Script レベル

［用紙 / 品質］タブでの設定項目

①トレイの選択

「自動選択」：	本機が自動的にトレイを選択します。
「トレイ 1」：	用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「用紙トレイから印刷する」P.2-48 を参照してください。
「トレイ 2」：	オプションのカセットフィーダーを使用するときに選択します。
「トレイ 3」	オプションは別売品です。P.3-3 を参照してください。
「手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）」：	手差しトレイから封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。「手差しトレイから印刷する」P.2-50 を参照してください。

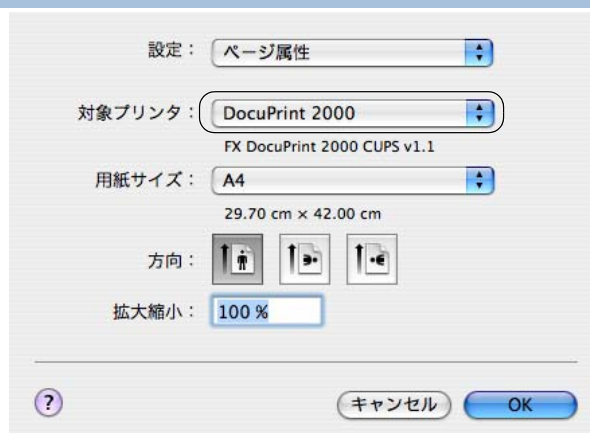
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

Macintosh 用プリンタードライバーを設定する

本機は、Mac OS 9.1 ～ 9.2、Mac OS X 10.2.4 ～ 10.2.8、Mac OS X 10.3 ～ 10.4 に対応しています。
最新のプリンタードライバーやその他の情報は、富士ゼロックスホームページ（**http://www.fujixerox.co.jp/**）から入手できます。

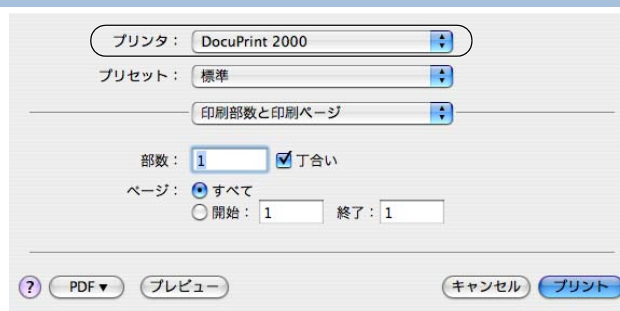
このセクションの画面は、Mac OS X 10.4 の画面です。ご使用のパソコン画面は、オペレーティングシステムによって異なります。

DP2000 ドライバーの設定方法

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択し、［対象プリンタ］メニューから［DocuPrint 2000］を選択します。**

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。
・用紙サイズ　・方向　・拡大縮小

2 **設定が終わったら、OK をクリックします。**

3 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**

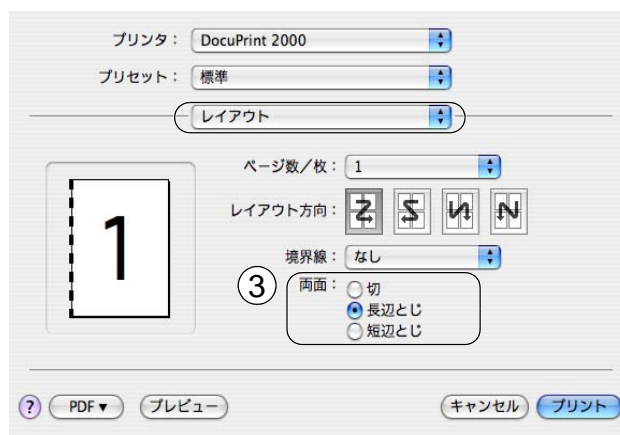
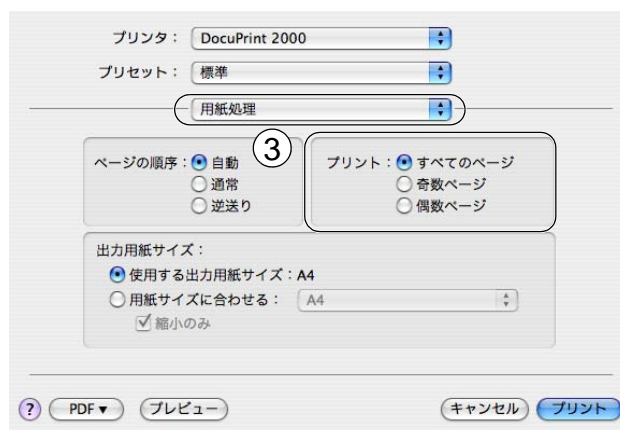
DocuPrint 2000 のプリンターが選択されていることを確認します。

4 ポップアップメニューから項目を選択します。

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。

①印刷部数と印刷ページ
- ・部数
- ・ページ

②レイアウト
- ・ページ数 / 枚
- ・レイアウト方向
- ・境界線（Mac OS X 10.2、Mac OS X 10.3 の場合は「枠線」になります。）

③両面印刷

● 自動両面印刷の場合
（Mac OS X 10.2 を除く）
［レイアウト］を選択し、［両面］で「長辺とじ」または「短辺とじ」を選択します。

● 手動両面印刷の場合
（Mac OS X 10.2 を除く）
［用紙処理］を選択し、［プリント］で「奇数ページ」、「偶数ページ」の順に印刷します。

④給紙

・給紙方法

⑤印刷設定

（基本設定）

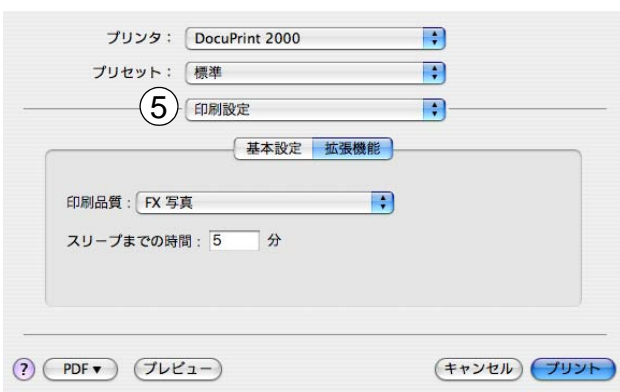
・解像度

・用紙種類

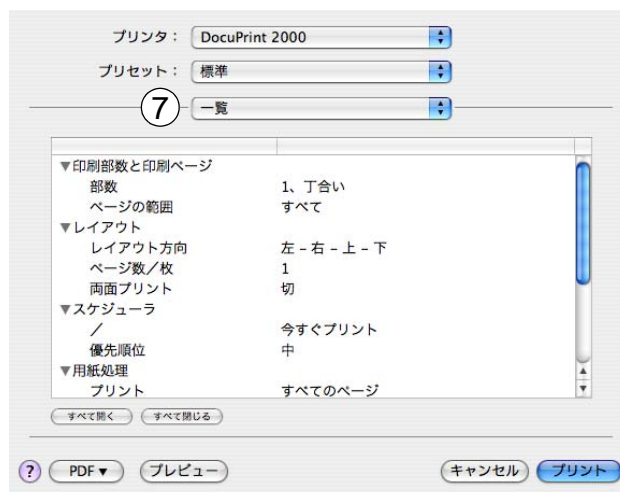
・トナー節約モード

（拡張機能）

・印字品質

・スリープまでの時間

⑥セキュリティ印刷

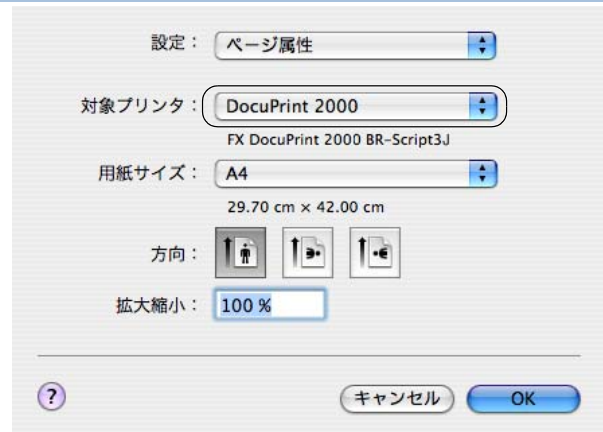
「セキュリティ印刷」チェックボックスにチェックをし、「ユーザ名」「印刷ジョブ名」「パスワード」を設定して印刷すると、プリンター内にセキュリティ文書としてデータを保存します。セキュリティー印刷についての詳細やセキュリティー文書を印刷する方法については「セキュリティー印刷について」P.1-9を参照してください。

⑦一覧

5 **設定が終わったら、プリント をクリックしてプリントします。**

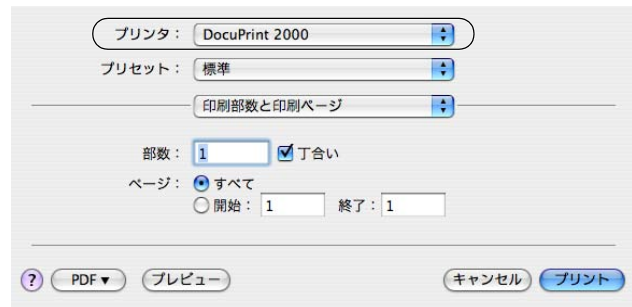
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

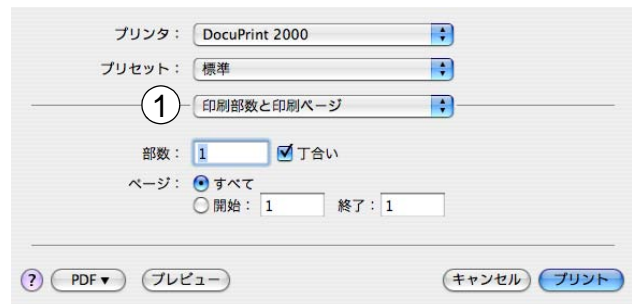
Macintosh BR-Script 3 プリンタードライバーの設定方法

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択し、［対象プリンタ］メニューから［DocuPrint 2000］を選択します。

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。
・用紙サイズ　・方向　・拡大縮小

2 設定が終わったら、OK をクリックします。

3 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

DocuPrint 2000 のプリンターが選択されていることを確認します。

4 ポップアップメニューから項目を選択します。

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。
①印刷部数と印刷ページ
　・部数
　・ページ

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル シューティング
付録
索引

②レイアウト

・ページ数 / 枚

・レイアウト方向

・境界線（Mac OS X 10.2 の場合は「枠線」になります。）

③両面印刷

● 自動両面印刷の場合

・［レイアウト］を選択し、［両面］で「長辺とじ」または「短辺とじ」を選択します。

・Mac OS X 10.2 の場合は［両面印刷］を選択します。

● 手動両面印刷の場合

（Mac OS X 10.2 を除く）

［用紙処理］を選択し、［プリント］で「奇数ページ」、「偶数ページ」の順に印刷します。

④エラー処理

・PostScript エラー

・トレイの切り替え

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

⑤給紙
- 全体、先頭のページのみ / 残りページ

⑥プリンターの機能
「機能セット」で「設定 1」/「設定 2」を選択して、項目を切り替えます。
- 設定 1
  - 解像度
  - 用紙種類
  - 印刷ジョブのスプール
  - パスワード
  - 印刷ジョブ名
  - トナー節約

- 設定 2
  - スリープまでの時間［分］
  - BR-Script レベル

⑦一覧

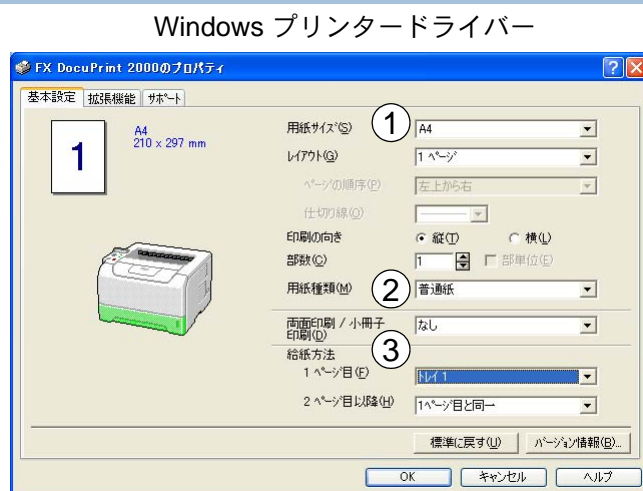
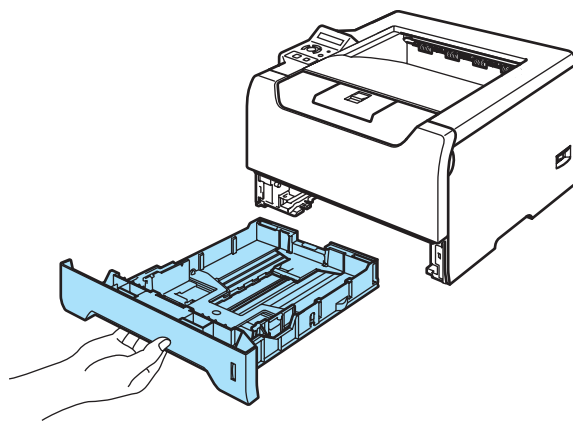
5 設定が終わったら、プリント をクリックしてプリントします。

普通紙や再生紙に印刷する

普通紙や再生紙は、用紙トレイまたは手差しトレイから印刷できます。
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。

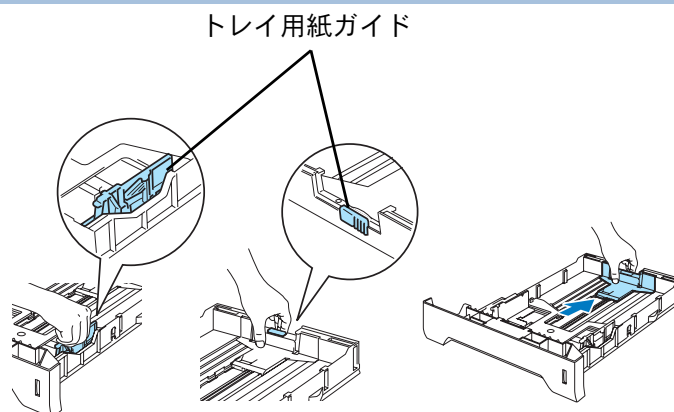
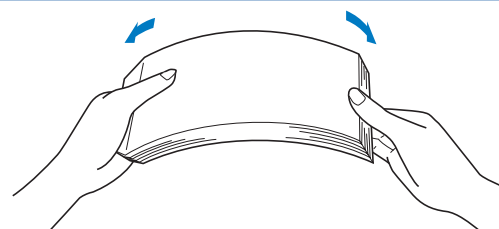
用紙トレイから印刷する

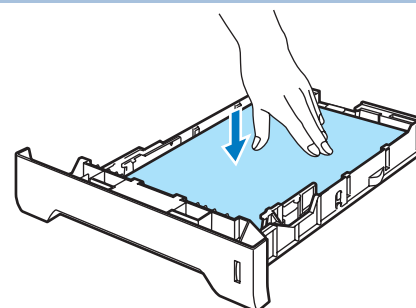
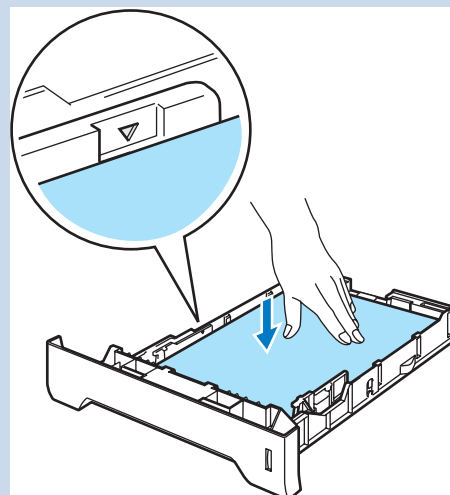
1 **プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。**

①用紙サイズ ：任意選択
②用紙種類 ：普通紙、普通紙（厚め）、再生紙
③給紙方法１ページ目：トレイ１
（トレイ２/３）

Windows プリンタードライバー

Windows BR-Script 3 プリンタードライバー

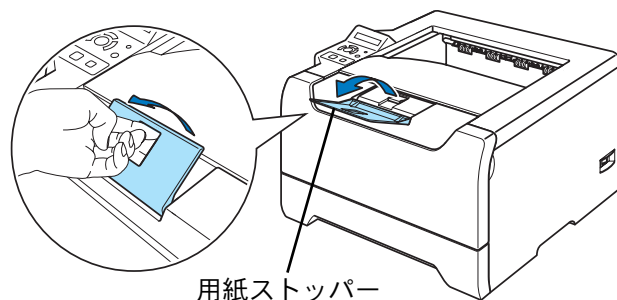
2 **プリンターから用紙トレイを引き出します。**

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

3 トレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。

4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。

5 用紙トレイに用紙を入れます。

用紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
用紙が平らになっていることを確認してください。

- 用紙は 250 枚まで用紙トレイに入れることができます（▼マークまで）。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を下向きに（用紙の上部がトレイの前側にくるように）して、セットしてください。

6 用紙トレイをプリンター本体に戻します。

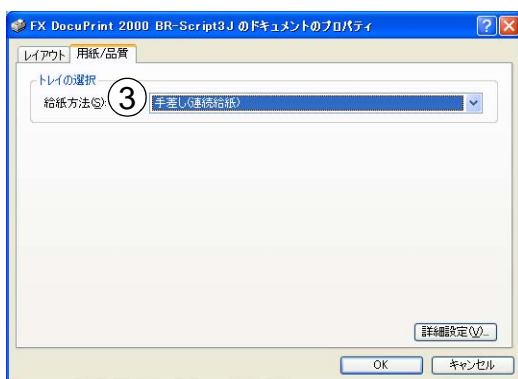
しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

8 印刷データをプリンターに送ります。

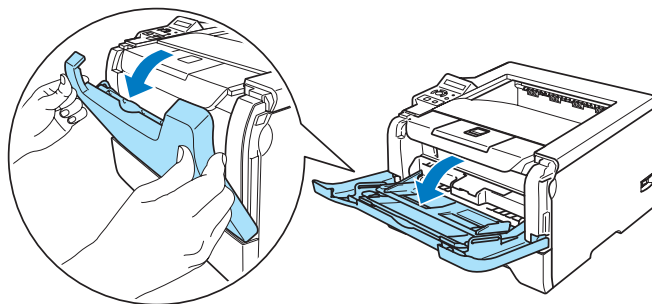
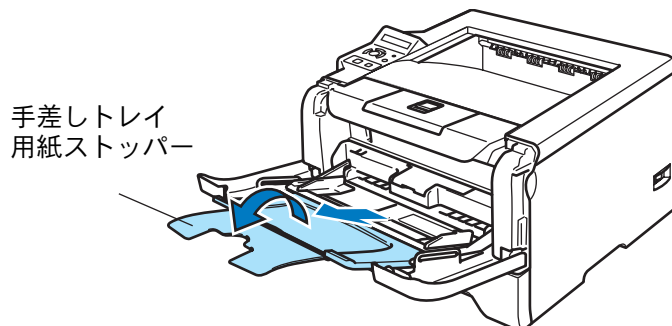
手差しトレイから印刷する

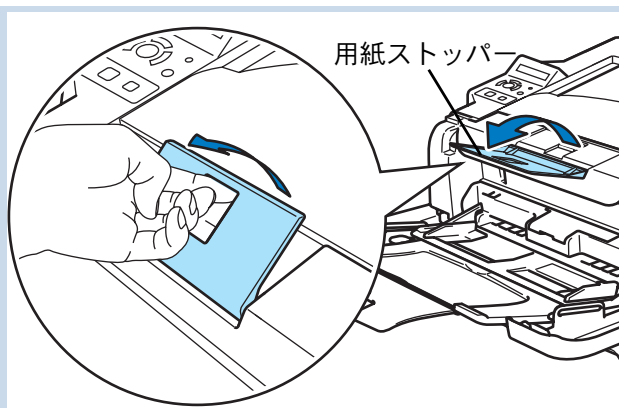
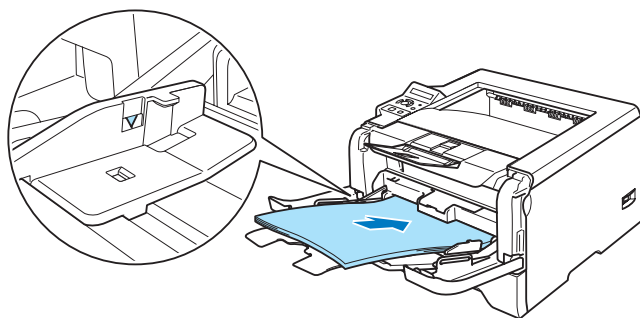
- 手差しトレイから用紙を挿入すると、プリンターは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。
- 手差しトレイのプリンタードライバー上での名称は手差しです。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ　：任意選択
②用紙種類　：普通紙、普通紙（厚め）、ボンド紙、再生紙
③給紙方法 1 ページ目：手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）

Windows プリンタードライバー

Windows BR-Script 3 プリンタードライバー

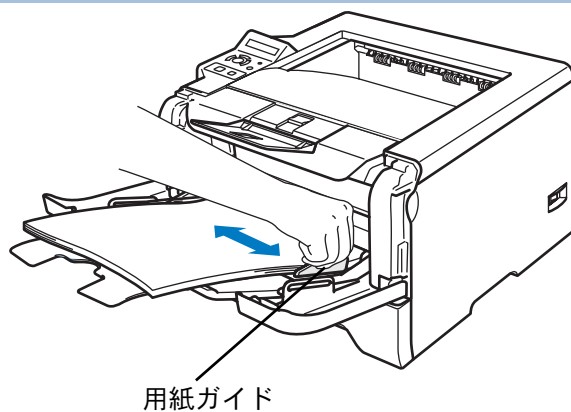
2 手差しトレイをゆっくりと開けます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

3 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。

- 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開いてください。
- 用紙ストッパーを開かない場合には、プリンターから出てきた用紙をすぐに取り除くことをお勧めします。

4 手差しトレイに用紙を挿入します。

手差しトレイに用紙を挿入するときは、次の点に注意してください。

- 一番上に置かれた用紙から、上の面に印刷されます。
- 手差しトレイには用紙を 50 枚まで入れることができます（80g/m^2)。それ以上挿入すると紙づまりを起こすおそれがあります。
- 用紙は用紙ガイドの両側にある▼マークより下に収まるように入れてください。
- はじめに用紙の先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- 用紙は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
付録
索引

5 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙サイズの幅に合わせます。

6 印刷データをプリンターに送ります。

OHP フィルムに印刷する

OHP フィルムは、用紙トレイ、手差しトレイから印刷できます。

使用できる OHP フィルムの種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。

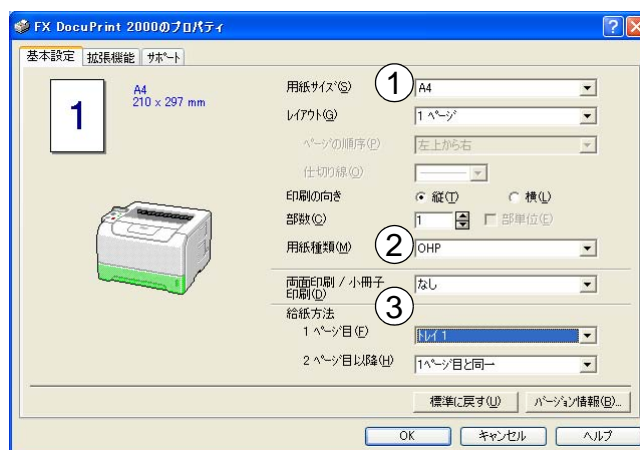
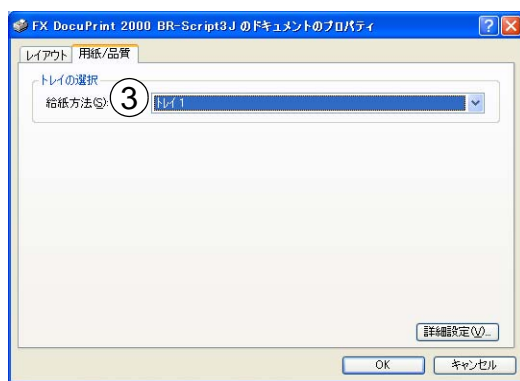
- レーザープリンター印刷用の OHP フィルムをご使用ください。
- レーザープリンターの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材の OHP フィルムをご使用ください。
- 印刷されたばかりの OHP フィルムは高温になっているおそれがあります。印刷直後は触らないでください。
- 種類の異なる OHP フィルムを同時に用紙トレイに入れないでください。紙づまりや給紙ミスが起こるおそれがあります。
- 正しく印刷するためには、アプリケーションソフトウエアのプリントメニューで、印刷する用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。

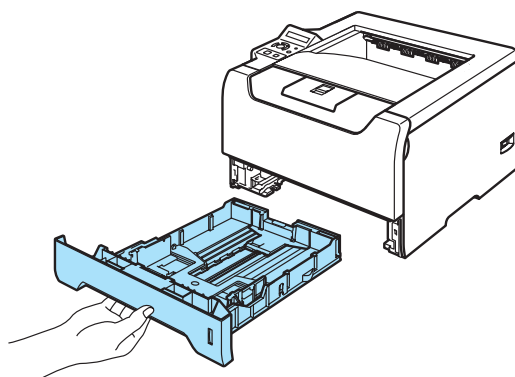
用紙トレイから印刷する

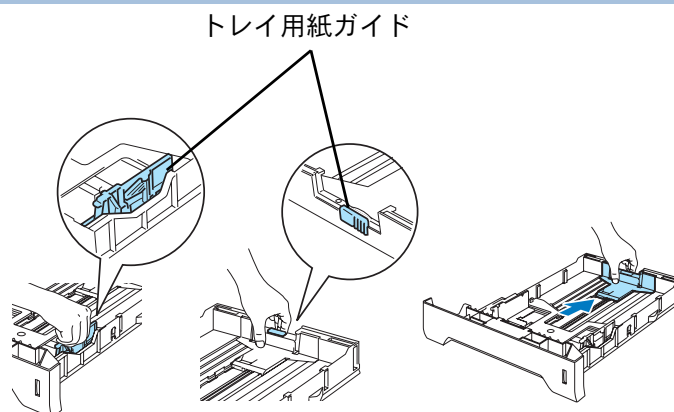
用紙トレイには、OHP フィルムを 10 枚まで入れることができます。

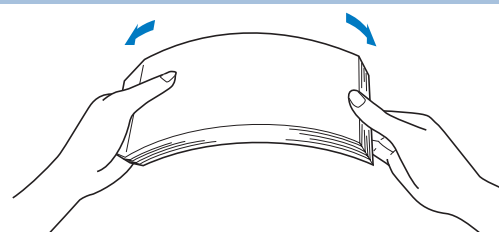
1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

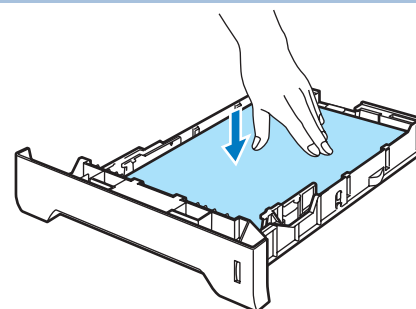
①用紙サイズ　：A4、レター
②用紙種類　　：OHP
③給紙方法 1 ページ目：トレイ 1

Windows プリンタードライバー

Windows BR-Script 3 プリンタードライバー

2 プリンターから用紙トレイを引き出します。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
付録
索引

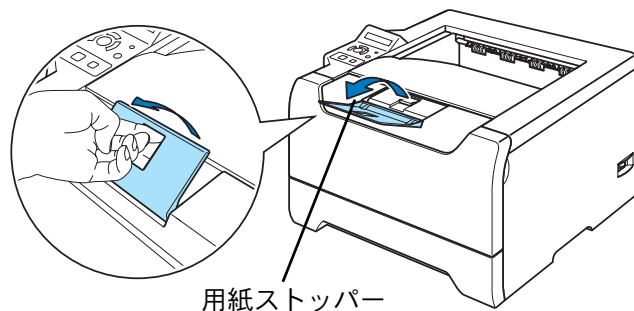
3 トレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。

4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、OHP フィルムをさばきます。

OHP フィルムは少しずつ入れてください。
一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。

5 用紙トレイに OHP フィルムを入れます。

OHP フィルムが平らになっていることを確認してください。

OHP フィルムは 10 枚まで用紙トレイに入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。

6 用紙トレイをプリンターに戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

8 印刷データをプリンターに送ります。

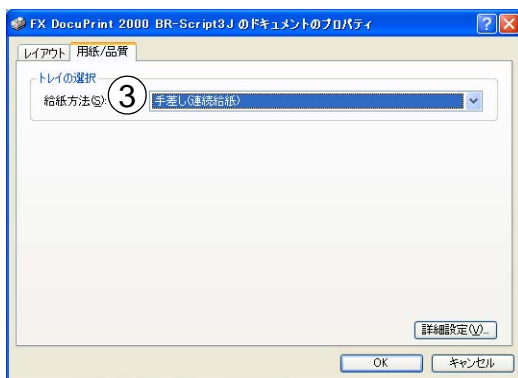
印刷された OHP フィルムは上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。
印刷された OHP フィルムをためておくと反りや紙づまりの原因になります。

手差しトレイから印刷する

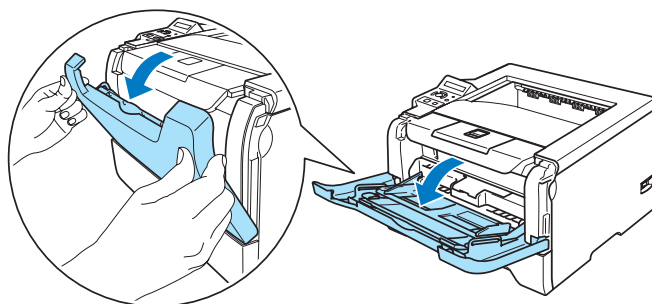
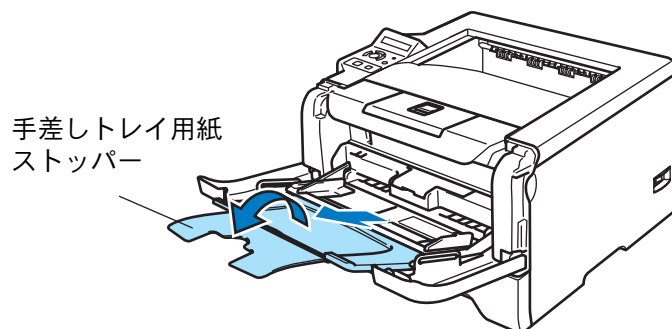
メモ

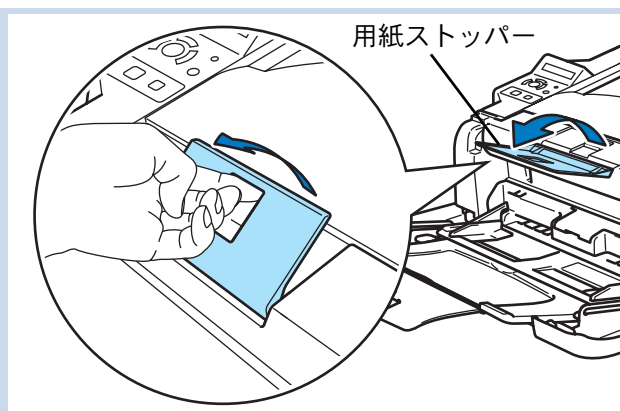
手差しトレイから OHP フィルムを挿入すると、プリンターは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

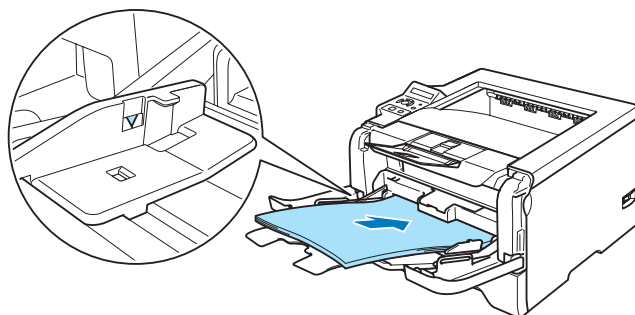
1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ　　　　：A4、レター
②用紙種類　　　　　：OHP
③給紙方法１ページ目：手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）

Windows プリンタードライバー

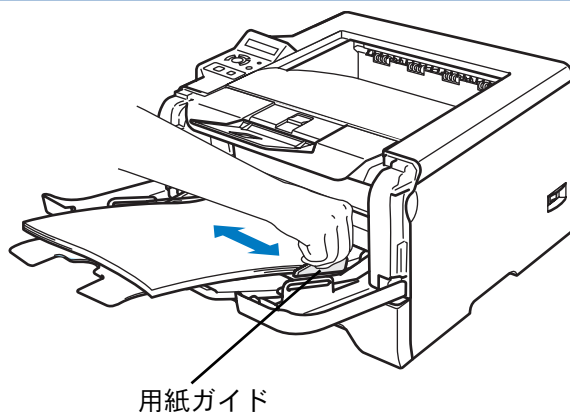
Windows BR-Script 3 プリンタードライバー

2 手差しトレイをゆっくりと開けます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

3 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。

- 印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開いてください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

4 手差しトレイに OHP フィルムを入れます。

手差しトレイに OHP フィルムを挿入するときは、次の点に注意してください。

- 一番上に置かれた OHP フィルムから、上の面に印刷されます。
- 手差しトレイには OHP フィルムを 10 枚まで入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- OHP フィルムは用紙ガイドの両側にある▼より下に収まるように入れてください。
- OHP フィルムは、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。OHP フィルムが正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

5 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する OHP フィルムの幅に合わせます。

6 印刷データをプリンターに送ります。

印刷された OHP フィルムは上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。
印刷された OHP フィルムをためておくと反りや紙づまりの原因になります。

官製はがきに印刷する

官製はがきは、用紙トレイ、手差しトレイから印刷できます。

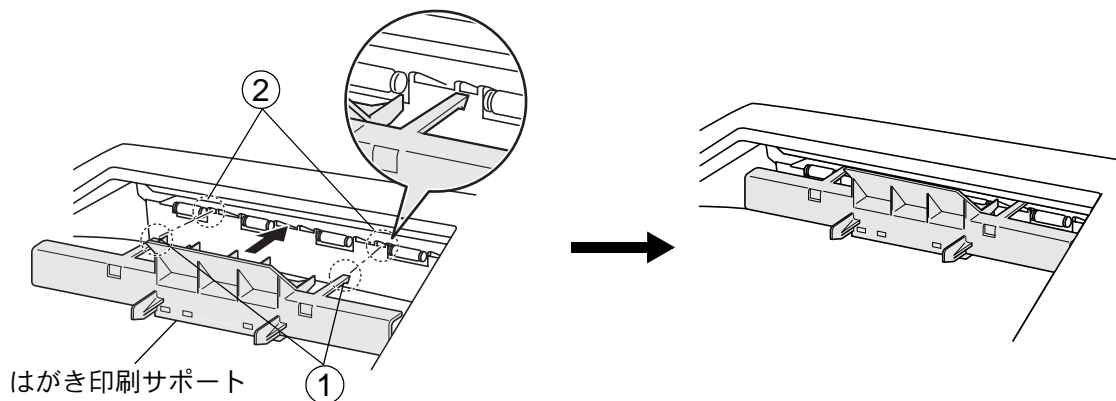
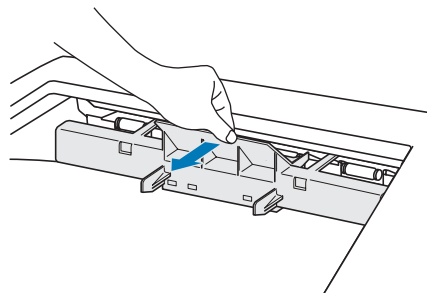
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。

はがき印刷サポートについて

官製はがきを印刷するときに、印刷された官製はがきが上面排紙トレイから滑り落ちたり、印刷された官製はがきの反りが気になったりする場合は、はがき印刷サポートP.1-3 を取り付けてから印刷してください。

はがき印刷サポートを取り付けることにより用紙の反りは抑えられますが、手動両面印刷時などに用紙の反りが気になる場合は、まっすぐ伸ばしてください。

はがき印刷サポートの取り付け方法

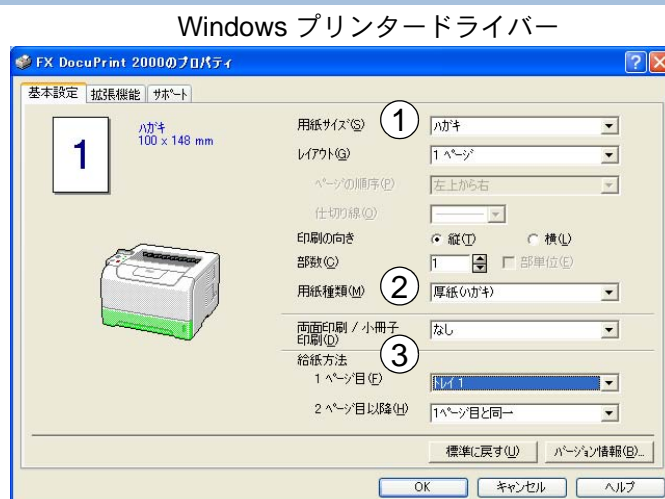
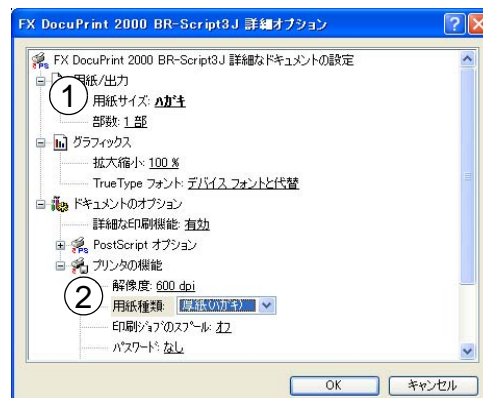
下図のように、①のツメを②に引っ掛けるようにして取り付けてください。
(はがき印刷サポートを排紙口の前に置いて、カチッと音がするまで奥に押し込むと、簡単に取り付けることができます。)

外す場合は、下図のように「はがき印刷サポート」の中央上部を持って手前に引いてください。

「はがき印刷サポート」は、官製はがき以外の用紙を印刷するときには、使用しないでください。印刷された最後の 1 枚は、「はがき印刷サポート」上に残りますので手で取り出してください。

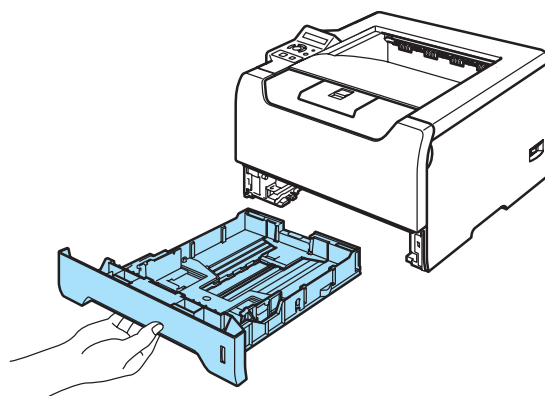
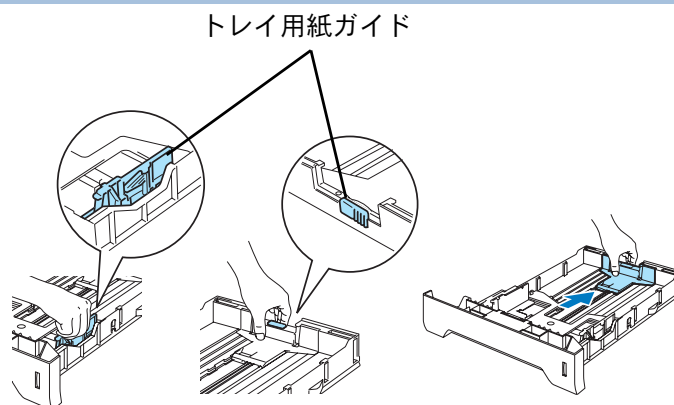
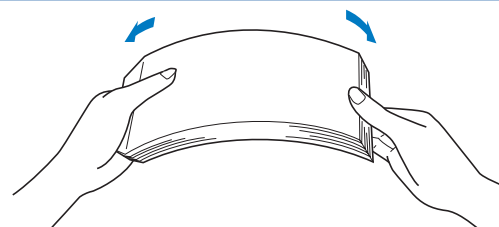
用紙トレイから印刷する

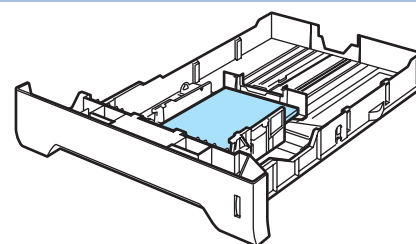
用紙トレイには、官製はがきを 30 枚まで入れることができます。
オプションのカセットフィーダーから官製はがきを印刷することはできません。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ ：ハガキ
②用紙種類　 ：厚紙（ハガキ）、厚紙
③給紙方法 1 ページ目：トレイ 1

Windows プリンタードライバー

Windows BR-Script 3 プリンタードライバー

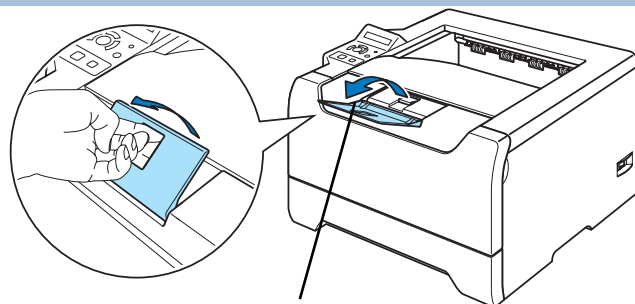
2 プリンター本体から用紙トレイを引き出します。

3 トレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、「はがき」の表示位置に合わせます。

4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、官製はがきをさばきます。

5 用紙トレイに官製はがきをセットします。

官製はがきが平らになっていることを確認してください。

- 用紙トレイには官製はがきを 30 枚まで入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。

6 用紙トレイをプリンター本体に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された官製はがきが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

それでも滑り落ちたり、反りが気になったりする場合は、「はがき印刷サポートについて」P.2-61 を参照してください。

上面排紙トレイに印刷された官製はがきは、すぐに取り除くことをお勧めします。

8 印刷データをプリンターに送ります。

手差しトレイから印刷する

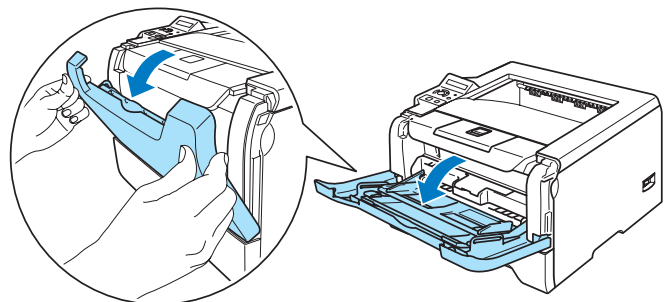
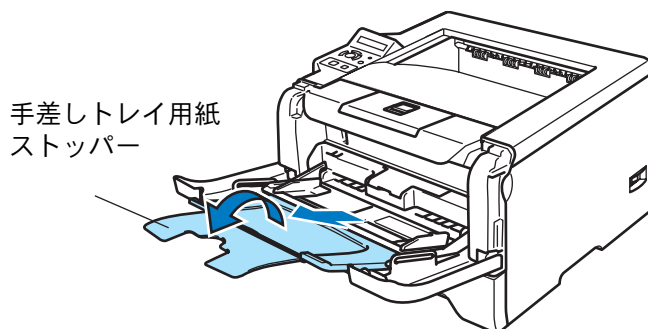
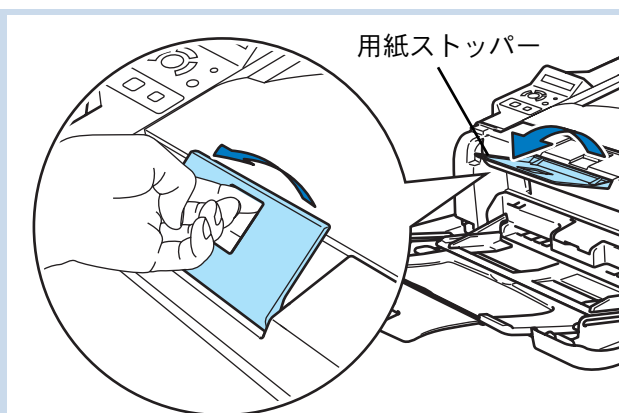
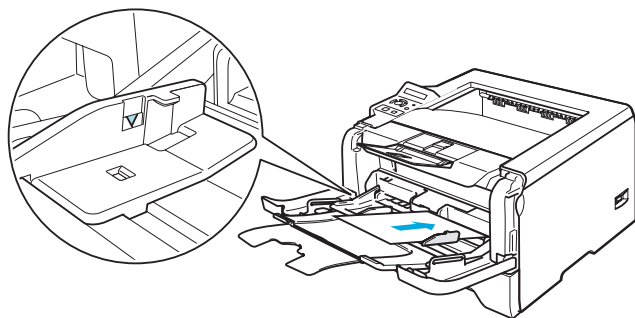
メモ 手差しトレイから用紙を挿入すると、プリンターは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ　:ハガキ
②用紙種類　:厚紙（ハガキ）、厚紙
③給紙方法１ページ目:手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）

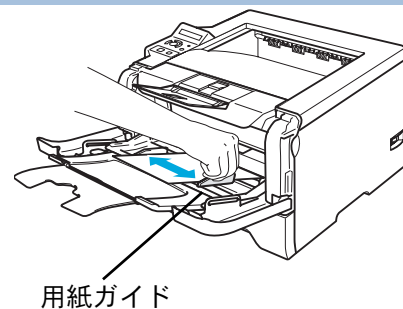
Windows プリンタードライバー

Windows BR-Script 3 プリンタードライバー

2 手差しトレイをゆっくりと開けます。

3 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。

- 印刷された官製はがきが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。
- 上面排紙トレイに印刷された官製はがきは、すぐに取り除くことをお勧めします。
- 官製はがきを印刷するときに、滑り落ちたり、反りが気になったりする場合は、「はがき印刷サポートについて」P.2-61 を参照してください。

4 手差しトレイに官製はがきを挿入します。

手差しトレイに官製はがきを挿入するときは、次の点に注意してください。

- 一番上に置かれた官製はがきから、上の面に印刷されます。
- 手差しトレイには官製はがきを 10 枚まで入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 官製はがきはトレイ用紙ガイドの両側にある▼より下に収まるように入れてください。
- 官製はがきは、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。官製はがきが正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

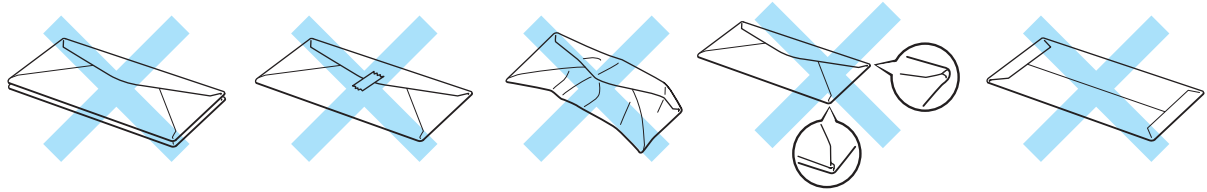
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
付録
索引

5 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する官製はがきのサイズの幅に合わせます。

6 印刷データをプリンターに送ります。

封筒に印刷する

封筒は、手差しトレイから印刷できます。

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。
・破れ、反り、しわのある封筒、または規格外の封筒
・極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
・とめ金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
・粘着加工を施した封筒
・袋状加工の封筒
・折り目がしっかり付いていない封筒
・エンボス加工の封筒
・レーザープリンターで一度印刷された封筒
・内部が印刷された封筒
・一定に積み重ねられない封筒
・プリンターの印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
・作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
・透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
・タテ形（和形）の封筒

上記の種類の封筒を使用すると、プリンターが故障する可能性があります。
この場合の故障は保証またはサービス契約の対象には含まれませんのでご注意ください。

- いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こすおそれがあります。
- 封筒に両面印刷することはできません。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。
- 「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。

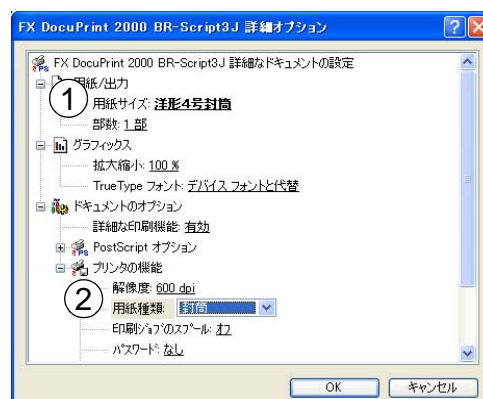
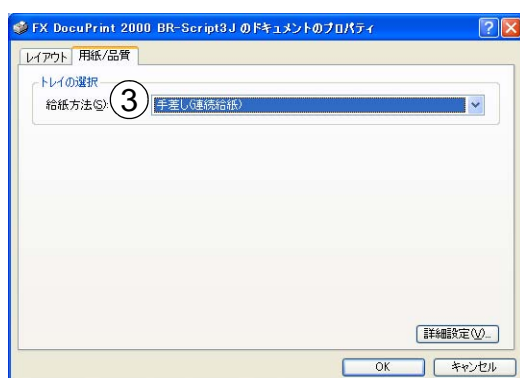
ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上がりによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

特に推奨する封筒のメーカーはありません。上記の「使用できない封筒」に該当しない、印刷に適した封筒をお選びください。

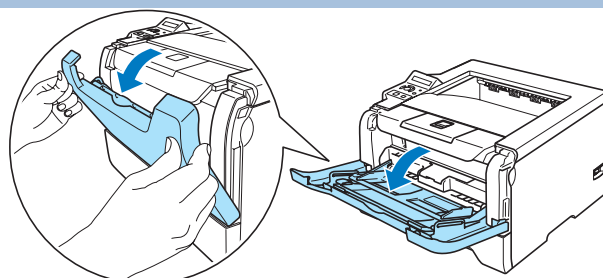
手差しトレイから印刷する

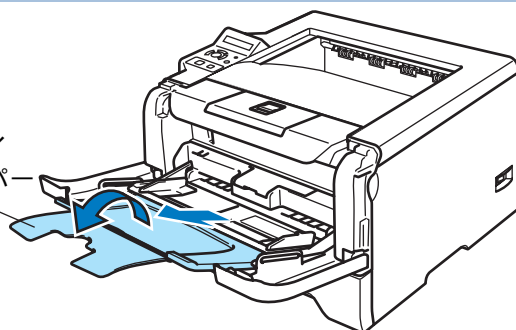
手差しトレイから用紙を挿入すると、プリンターは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

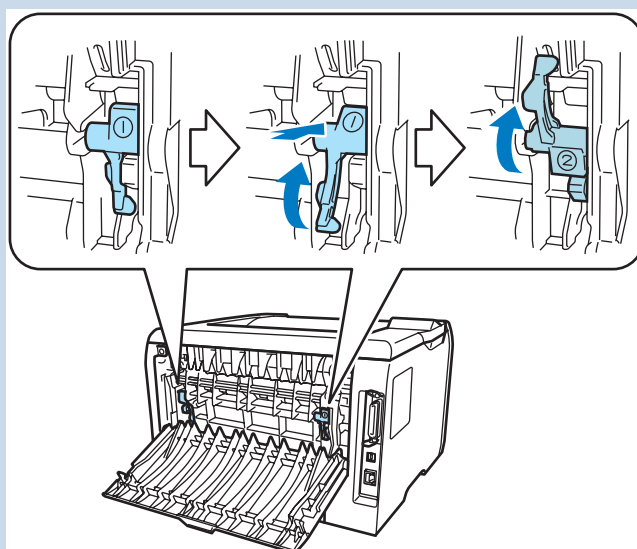
①用紙サイズ　　　　　：洋形４号、洋形最大
②用紙種類　　　　　　：封筒、封筒（厚め）、封筒（薄め）
③給紙方法１ページ目：手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）

Windows プリンタードライバー

Windows BR-Script 3 プリンタードライバー

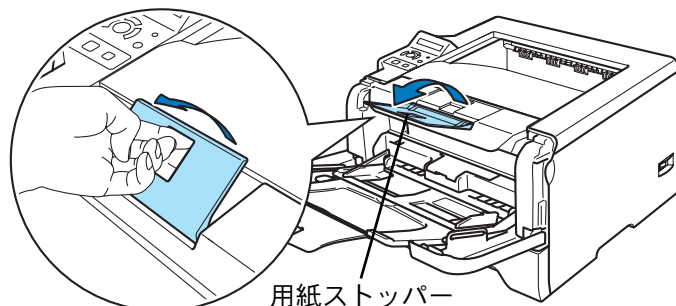
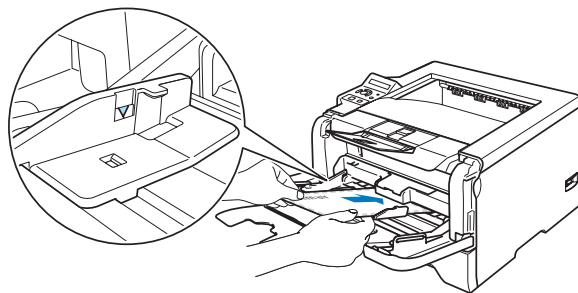
2 手差しトレイをゆっくりと開けます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

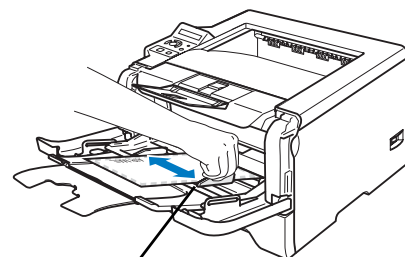
3 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。

印刷した封筒にしわや折り目が付く場合

バックカバーを開け、下記の手順どおりに左右の青色のレバーを押し上げます。

- 数字①の部分を押すと、レバーが前方に出ます。
- そのレバーを完全に止まるところまで押し上げます（数字②の部分が見える状態になります）。
- カバーを閉じて、印刷データをプリンターに送ります。

- 印刷が終了したら、バックカバーを開け、青色のレバーを元の位置に戻してください。
  （数字①の部分が見える状態になります。）

4 印刷された封筒が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

5 手差しトレイに封筒を挿入します。

手差しトレイに封筒を挿入するときは、次の点に注意してください。
- 一番上に置かれた封筒から、上の面に印刷されます。
- 手差しトレイには３枚目まで封筒を入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 封筒は用紙ガイドの両側にある▼マークより下に収まるように入れてください。
- 封筒は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。封筒が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

6 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する封筒の幅に合わせます。

7 印刷データをプリンターに送ります。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

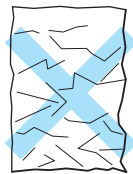
ラベル紙に印刷する

ラベル紙は、手差しトレイから印刷できます。

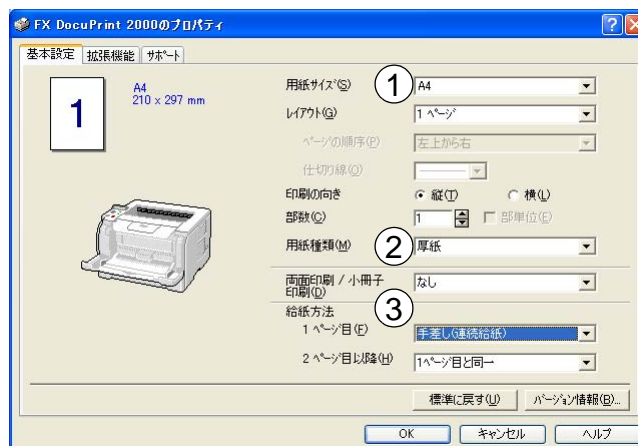
ラベル紙に関する注意点

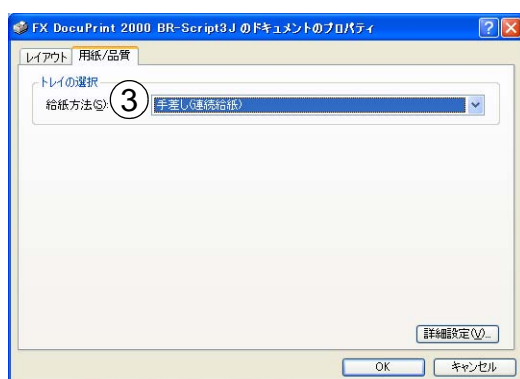
- 破れ、反り、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。
- 台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。プリンターに損傷を与えることがあります。
- すでに部分的にはがしてあるラベル紙は、使用しないでください。
- レーザープリンター印刷用紙のラベル紙をご使用いただくことをお勧めします。
- レーザープリンターの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材のラベル紙をご使用ください。

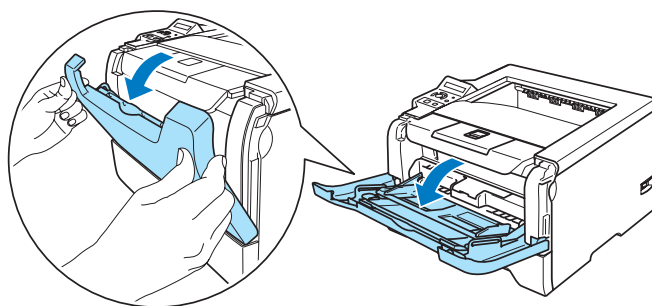
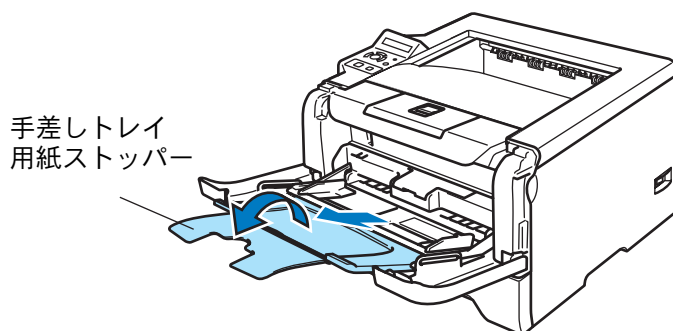
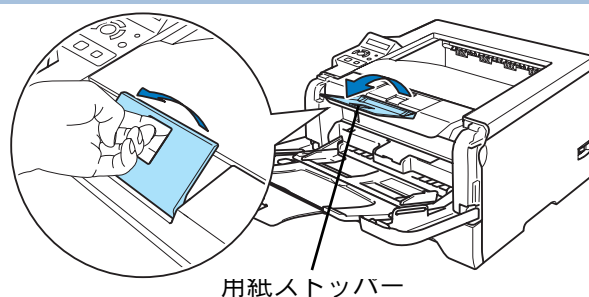
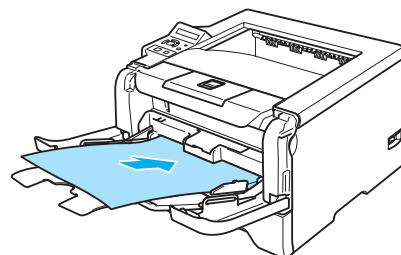
手差しトレイから印刷する

メモ

手差しトレイからラベル紙を挿入すると、プリンターは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ　　　　：A4、レター
②用紙種類　　　　　：厚紙
③給紙方法 1 ページ目：手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）

Windows プリンタードライバー

Windows BR-Script 3 プリンタードライバー

2 手差しトレイをゆっくりと開けます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

3 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。

4 印刷されたラベル紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

5 手差しトレイにラベル紙を 1 枚挿入します。

手差しトレイにラベル紙を挿入するときは、次の点に注意してください。

- ラベル紙は 1 枚ずつセットしてください。
- ラベル紙の上の面から印刷されます。
- ラベル紙は用紙ガイドの両側にある▼マークより下に収まるように入れてください。
- はじめにラベル紙の先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- ラベル紙は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。ラベル紙が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

6 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷するラベル紙サイズの幅に合わせます。

7 印刷データをプリンターに送ります。

両面印刷する

設定についての詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Mac OS X 10.2 では、手動両面印刷機能を使用することはできません。

両面印刷の例

両面印刷に関する注意点

- 用紙が薄い場合は、しわが付く可能性があります。
- 用紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてから用紙トレイに入れてください。
- ボンド紙は使用できません。
- 用紙が正常に給紙されないときは、用紙が反っているおそれがあります。用紙を取り出してまっすぐに伸ばしてください。

両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.5-10 を参照してください。

手動両面印刷のポイント

- 用紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページ（裏面）の印刷が終了して奇数ページ（表面）の印刷を開始するときは、用紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。そのあと、偶数ページ（裏面）を印刷した用紙だけを用紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を下向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

用紙トレイまたはカセットフィーダー（オプション）

トレイに用紙を入れたときの下面が、はじめに印刷面になります。

- はじめに印刷する面を下向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。
- 偶数ページ（裏面）の印刷された面が上向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

- レターヘッドが印刷された面を上向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。
- レターヘッドが印刷された面が下向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

手差しトレイの場合

手差しトレイに用紙を入れたときの上面が、印刷面になります。

- はじめに印刷する面を上向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、手差しトレイに用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。
- 偶数ページ（裏面）の印刷された面が下向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

- レターヘッドが印刷された面を下向き、用紙の上が手差しトレイの前側にくるようにして、手差しトレイに用紙を入れます。
- レターヘッドが印刷された面が上向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

自動両面印刷のポイント

はじめに偶数ページ（裏面）が印刷されます。
たとえば、用紙 5 枚を使って 10 ページ分印刷する場合、まず 1 枚目の 2 ページ→ 1 ページ、2 枚目の 4 ページ→ 3 ページ、3 枚目の 6 ページ→ 5 ページ ... と順に印刷されます。

自動両面印刷する場合は、次の方法で用紙トレイまたは手差しトレイに用紙を入れてください。

用紙トレイまたはカセットフィーダー（オプション）

トレイに用紙を入れたときの下面が、はじめに印刷面になります。

- はじめに印刷する面を下向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。
- 偶数ページ（裏面）の印刷された面が上向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

- レターヘッドが印刷された面を上向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。
- レターヘッドが印刷された面が下向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

手差しトレイの場合

手差しトレイに用紙を入れたときの上面が、印刷面になります。

- はじめに印刷する面を上向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、手差しトレイに用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。
- 偶数ページ（裏面）の印刷された面が下向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

- レターヘッドが印刷された面を下向き、用紙の上が手差しトレイの前側にくるようにして、手差しトレイに用紙を入れます。
- レターヘッドが印刷された面が上向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

用紙トレイから手動両面印刷する

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.2-10 を参照してください。

① A|B（両面印刷）をクリックします。

②「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③ 小冊子印刷をする場合は、「小冊子印刷」チェックボックスをチェックしてください。

④「とじ方」を選択し、必要に応じて「とじしろ」を設定します。

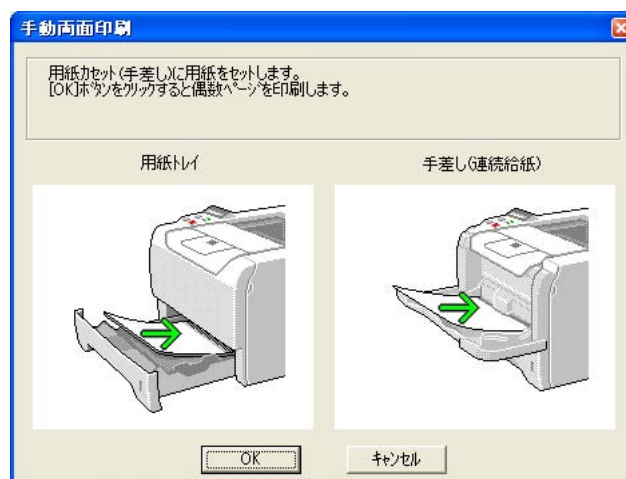
2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

● 給紙方法：トレイ 1

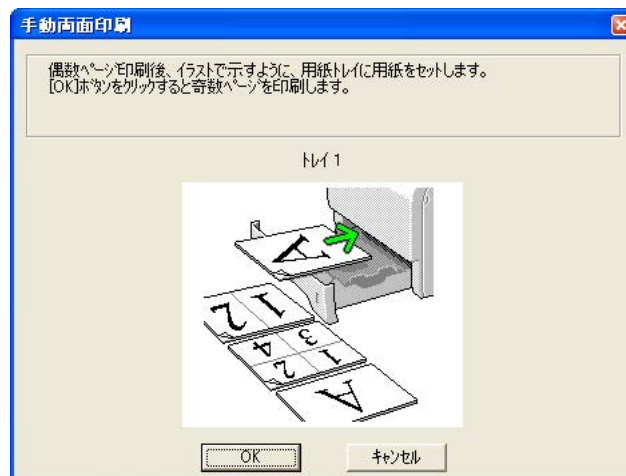
メモ
用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.2-48 を参照してください。

3 プリンターは、まず用紙の片面に偶数ページを印刷します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

4 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

5 パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

メモ

用紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページ（裏面）の印刷が終了して奇数ページ（表面）の印刷を開始するときは、用紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。そのあと、偶数ページ（裏面）を印刷した用紙だけを用紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を下向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

6 OK をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

手差しトレイから手動両面印刷する

- 用紙を挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばしてください。紙の反りは紙づまりの原因になります。
- 薄紙、厚紙の使用はできるだけ避けてください。
- 両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.5-10 を参照してください。

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「[拡張機能] タブでの設定項目」P.2-10 を参照してください。

① A|B（両面印刷）をクリックします。

②「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③ 小冊子印刷をする場合は、「小冊子印刷」チェックボックスをチェックしてください。

④「とじ方」を選択し、必要に応じて「とじしろ」を設定します。

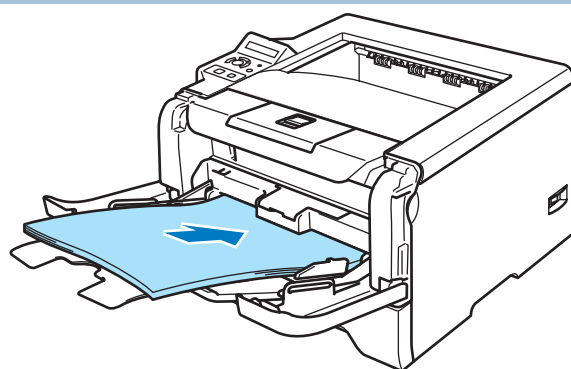
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
付録
索引

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

● 給紙方法：手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）

メモ 手差しトレイからの印刷については、「手差しトレイから印刷する」P.2-50 を参照してください。

3 偶数ページを印刷する面を上にして、手差しトレイに用紙を挿入します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

4 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

5 すべての偶数ページの印刷が終了したら、偶数ページが印刷された用紙を取り、奇数ページを印刷する面を上向きにして手差しトレイに挿入します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

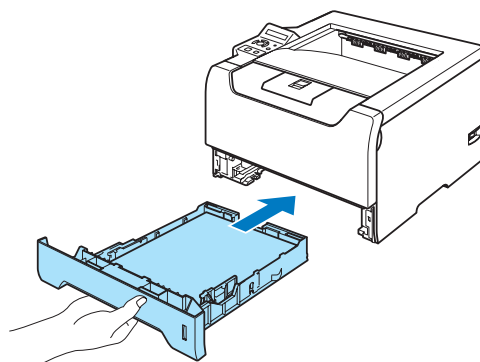
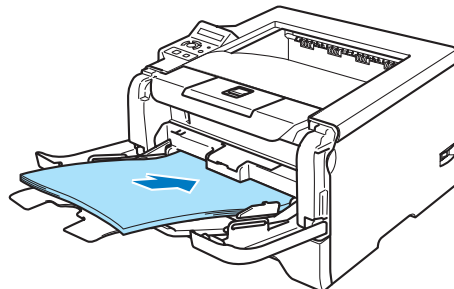
6 OK をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

自動両面印刷する

- 自動両面印刷に使用できる用紙は、A4 の普通紙です。
- 用紙を挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばしてください。紙の反りは紙づまりの原因になります。
- 薄紙、厚紙の使用はできるだけ避けてください。
- 両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.5-10 を参照してください。

- 両面印刷ユニットが取り付けられているかを確認してください。

1 用紙トレイまたは手差しトレイに用紙を挿入します。

2 プリンタードライバーの両面印刷を設定します。

● Windows プリンタードライバーの場合

「[拡張機能] タブでの設定項目」
P.2-10 を参照してください。

① [両面印刷アイコン]（両面印刷）をクリックします。

②「両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③「両面印刷ユニットを使う」を選択します。

④ 小冊子印刷をする場合は、「小冊子印刷」チェックボックスをチェックしてください。

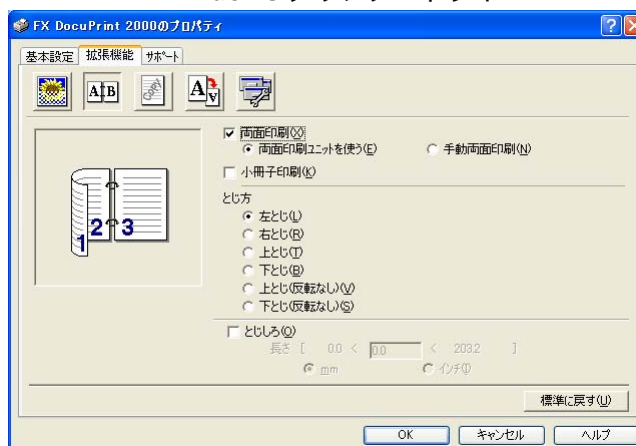
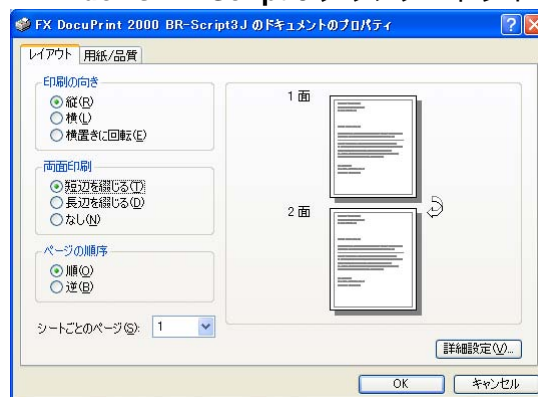
⑤「とじ方」を選択し、必要に応じて「とじしろ」を設定します。

Windows プリンタードライバー

● Windows BR-Script 3 プリンタードライバーの場合

「[レイアウト] タブでの設定項目」
P.2-36 を参照してください。

① [レイアウト] タブをクリックします。

②「両面印刷」で「短辺をとじる」または「長辺をとじる」を選択します。

Windows BR-Script 3 プリンタードライバー

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

3 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

● Windows プリンタードライバーの場合

「[基本設定] タブでの設定項目」

P.2-5 を参照してください。

- 給紙方法：手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）/ トレイ 1

● Windows BR-Script 3 プリンタードライバーの場合

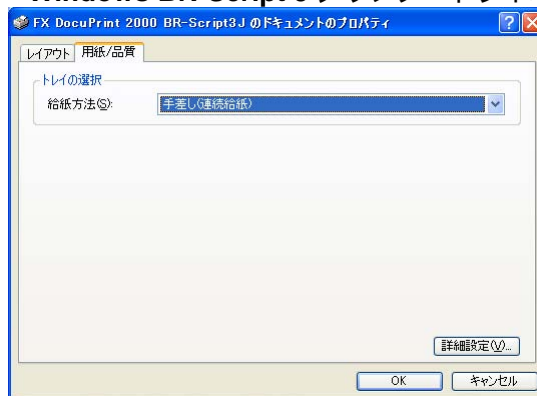
「[用紙 / 品質] タブでの設定項目」

P.2-39 を参照してください。

- 給紙方法：手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）/ トレイ 1

Windows プリンタードライバー

Windows BR-Script 3 プリンタードライバー

メモ

- 用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.2-48 を参照してください。
- 手差しトレイからの印刷については、「手差しトレイから印刷する」P.2-50 を参照してください。

4 [OK] をクリックします。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

複数のページを 1 枚にまとめて印刷する

このセクションは Windows ユーザー専用です。

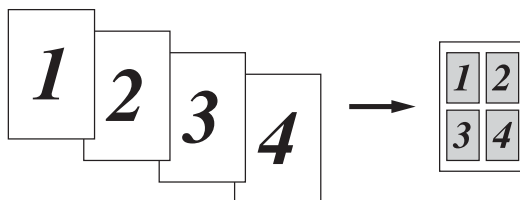
複数のページを 1 枚の用紙にまとめて印刷したり、逆に 1 ページを複数の用紙に分割して印刷したりする方法について説明します。
確認のための試し印刷をするときなどに使用すると、用紙の節約になります。

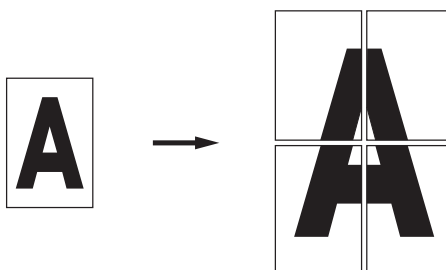
1 **プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定したあと、レイアウトを設定します。**

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

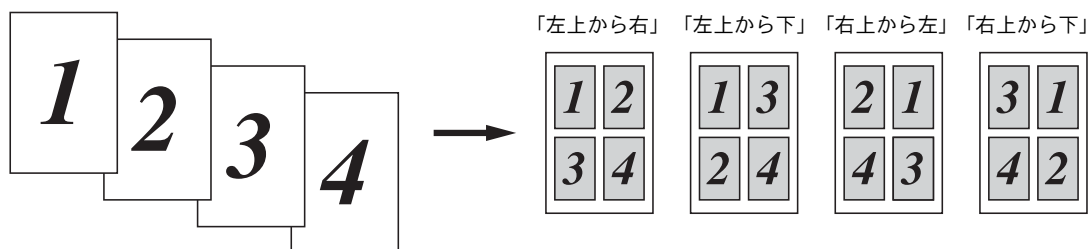
①「レイアウト」から 1 枚にまとめて印刷するページ数（1,2,4,9,16,25 ページ）を選択します。

・たとえば、「4 ページ」を選択した場合、4 ページ分を 1 枚にまとめて印刷します。

「**4** ページ」を選択

・「縦 2 ×横 2 倍」、「縦 3 ×横 3 倍」、「縦 4 ×横 4 倍」、「縦 5 ×横 5 倍」を選択した場合は、1 ページを選択した分割数で印刷します。
たとえば、「縦 2 ×横 2 倍」を選択した場合は、1 ページ分を 4 枚に分割して印刷します。

「縦 **2** ×横 **2** 倍」を選択

② 1 枚に複数ページ（2，4，9，16，25 ページ）をまとめて印刷する場合、各ページの並び順を「ページの順序」から選択できます。

・2 ページの場合は「左から右」、「右から左」、4 ページ以上の場合は「左上から右」、「左上から下」、「右上から左」、「右上から下」の 4 種類のパターンが選択できます。

「**4** ページの場合」

③1 枚に複数ページをまとめた場合、各ページに境界線を入れたいときは、「仕切り線」から線種を選択します。境界線が必要ないときは、「なし」を選択します。
「**4** ページ」を選択、仕切り線「**- - - - -**」を選択

2 印刷を開始します。

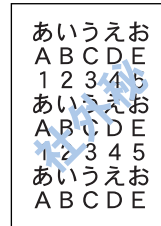
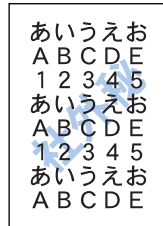
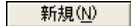
印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-48、「OHP フィルムに印刷する」P.2-54 などを参照してください。

スタンプを付けて印刷する

このセクションは Windows ユーザー専用です。

ロゴや本文をスタンプとして文書に付けることができます。あらかじめ設定されたスタンプの１つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。

スタンプを使用した例

あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ	あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、スタンプを設定します。

「[拡張機能] タブでの設定項目」P.2-10 を参照してください。

①（スタンプ）をクリックします。

②「スタンプを使う」チェックボックスをチェックします。

③「スタンプ選択」のリストから印刷するスタンプを選択します。

・リストに表示されているスタンプの設定を変更したいときは、編集(E) をクリックします。

・新しくスタンプを作成したいときは、新規(N) をクリックします。

表示された［スタンプ設定］ダイアログボックスでスタンプを設定・変更します。

④必要に応じて、「透過印刷する」、「袋文字で印刷する」、「スタンプ印刷設定」などを設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「[基本設定] タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。

メモ

印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-48、「OHP フィルムに印刷する」P.2-54 などを参照してください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

用紙サイズを変えて印刷する

このセクションは Windows ユーザー専用です。

アプリケーションソフトで用紙サイズを指定して作成された文書は、通常その用紙サイズで印刷する必要があります。この機能を使うと、指定した用紙サイズに収まるように、文書を拡大縮小して印刷できます。

たとえば、A4 サイズで作成されたデータを印刷したいが用紙が B5 サイズしかない場合、文書を縮小して B5 サイズの用紙に印刷できます。

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、拡大縮小を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.2-10 を参照してください。

①（ページ設定）をクリックします。

②「印刷用紙サイズに合わせます」を選択します。

③「印刷用紙サイズ」から用紙サイズを選択します。

メモ

用紙サイズではなく任意の倍率を指定して、印刷することもできます。
その場合は、「任意倍率」を選択して、「任意倍率［25 － 400%］」で倍率を設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

手順 1 の③で選択した用紙サイズを選択してください。用紙サイズが合っていないと、文書が用紙からはみ出したり、用紙より小さく印刷されてしまいます。

3 印刷を開始します。

印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-48 、「OHP フィルムに印刷する」P.2-54 などを参照してください。

特殊機能を使って印刷する

このセクションは Windows ユーザー専用です。

［その他特殊機能］タブのプリント機能モードを設定しておくと、印刷時に実行して印刷することができます。

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、印刷時に使用するその他特殊機能を設定します。

① （その他特殊機能）をクリックします。

②「その他特殊機能」のリストから設定する項目をクリックします。
リストの右側に設定内容が表示されます。

③ 詳細を設定します。

※ 1　設定保護管理機能、コマンド / ファイルの追加は、Windows 95/98/Me ユーザー専用です。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

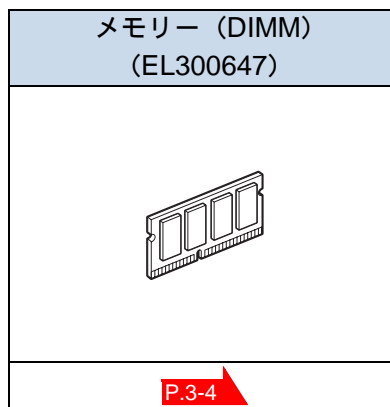
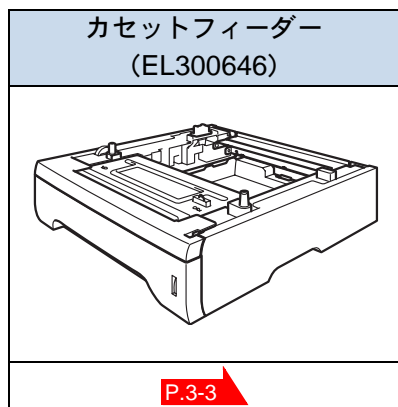
3 印刷を開始します。

印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-48、「OHP フィルムに印刷する」P.2-54 などを参照してください。

第 3 章 オプションユニットを使う

取り付けできるオプション

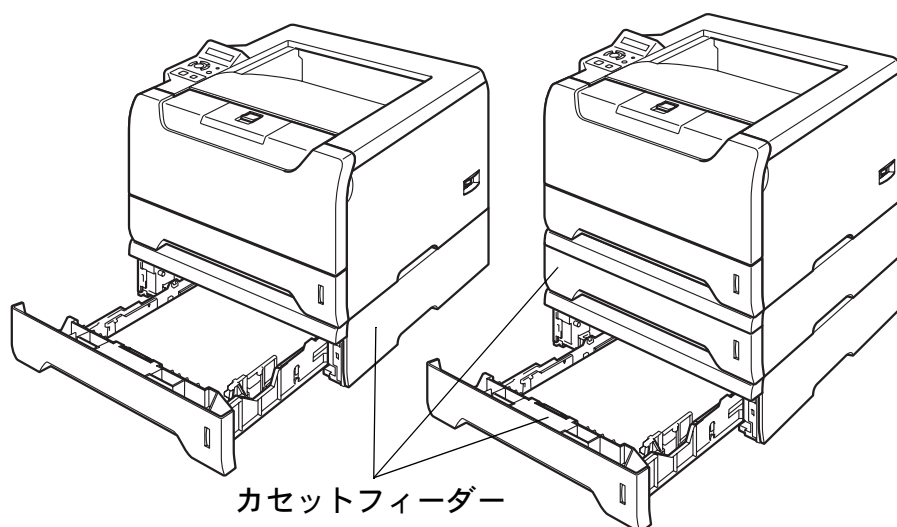
プリンターには、次のようなオプションのアクセサリーがあります。オプションを取り付けることでプリンターの機能をさらに拡張することができます。
下表の マークをクリックするとそれぞれの詳しい情報を見ることができます。

カセットフィーダー（EL300646）	メモリー（DIMM）（EL300647）
P.3-3	P.3-4

オプションは別売品です。お近くの販売店でご購入ください。

カセットフィーダー（EL300646）を取り付ける

本機には大容量給紙を可能にするオプションのカセットフィーダー（EL300646）を 2 つまで増設することができます。

トレイ	セット可能枚数※
標準用紙トレイ	250 枚
手差しトレイ	50 枚
カセットフィーダー（EL300646）	250 枚
カセットフィーダー（EL300646）	250 枚
合計最大給紙枚数	800 枚

※普通紙（80g/m^2）

カセットフィーダーを購入する場合は、プリンターを購入した販売店にお問い合わせください。
取り付けの詳細は、カセットフィーダーに付属の説明書を参照してください。

メモリー（DIMM）を増設する

メモリー（DIMM）について

メモリフルエラーが発生しないように、プリンターメモリーを増設することをお勧めします。

プリンターは 32MB のメモリーを内蔵し、オプションの増設メモリー用のスロットが設けられています。メモリーは、DIMM（デュアルインラインメモリーモジュール）を取り付けることで、最大 160MB まで増設できます。

増設可能なメモリー（DIMM）容量

メーカー名	型番	容量
富士ゼロックス（株）	EL300647	128MB

メモリー（DIMM）の一般仕様

項　目	仕　様
タイプ	PC133/100 144 ピン S.O.DIMM SDRAM NonECC
容量	128MB

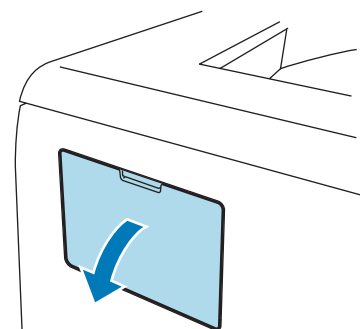
メモ

DIMM の種類によってはプリンターで動作しない場合もあります。

メモリー（DIMM）の増設方法

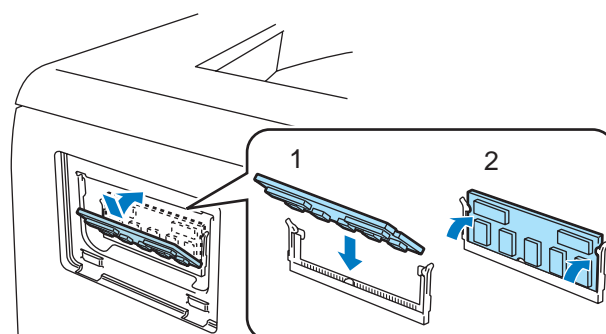
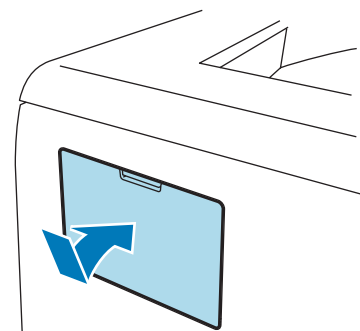
1 プリンターの電源スイッチをオフにし、電源コードをコンセントから抜きます。また、インターフェイスケーブルを本機から取り外します。

メモリー（DIMM）の取り付けや取り外しをする場合は、必ず事前に本機の電源を切ってください。

2 メモリー（DIMM）カバーを外します。

3 メモリー（DIMM）を開封します。

注意

- DIMM 基板は、ほんのわずかな静電気によっても損傷する可能性があります。メモリーチップや基板の表面には絶対に手を触れないでください。
- メモリー（DIMM）の取り付け、取り外し時には、帯電防止用の手首に付けるリストバンドなどを使って、静電気を除去してください。帯電防止用のリストバンドを使用しないときは、スチール製の机や棚などに頻繁に触れて、静電気を除去してください。

4 メモリー（DIMM）の両端を持ち、メモリー（DIMM）の凹部をスロットの凸部に合わせ、メモリー（DIMM）を斜めに差し込み、そしてカチッとはまるまでインターフェイスボードに向かって押し込みます。

5 メモリー（DIMM）カバーを取り付けます。

6 プリンターとパソコンをインターフェイスケーブルで接続します。電源コードをコンセントに差し込み、プリンターの電源スイッチをオンにします。

7 プリンター設定一覧を印刷し、メモリー（DIMM）が正しく取り付けられていることを確認します。

プリンター設定一覧の 2 ページ目（PRINT セット TINGS（2/3）または（2/4））の「RAM SIZE」が内蔵メモリーの 32 MB より増えていることを確認してください。

メモ
プリンター設定一覧の印刷方法は「プリンター設定一覧の印刷」P.1-24 を参照してください。

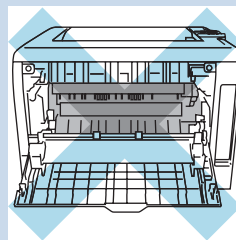
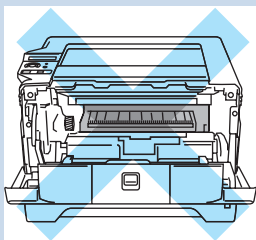
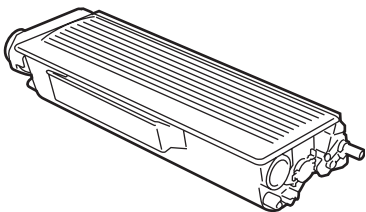
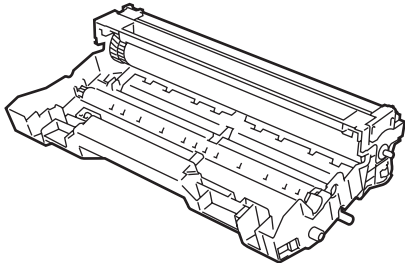
第 4 章 メンテナンス

メンテナンス

本機は定期的に消耗品を交換し、清掃する必要があります。

注意

消耗品の交換や、プリンターの清掃をする場合は、下記の点に注意してください。

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。
- 万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 本機の使用直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

消耗品の交換

弊社が推奨していないトナーカートリッジを使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。
本製品には、弊社が推奨するトナーカートリッジをご使用ください。

消耗品

トナーカートリッジ（3.5K）（CT200915）/ トナーカートリッジ（7.0K）（CT200916）	ドラムカートリッジ（25K）（CT350508）
印刷可能枚数：CT200915 約 3,500 枚 CT200916 約 7,000 枚 （A4 / 5% 印字時）	印刷可能枚数：約 25,000 枚 （A4 / 5% 印字時）
P.4-3	P.4-8

使用済み消耗品の回収

回収されたトナーカートリッジやドラムカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、リサイクルしています。不要となりましたトナーカートリッジ、ドラムカートリッジは適切な処置が必要です。必ず弊社または販売店へお渡しください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

トナーカートリッジ

トナーカートリッジの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5％）を A4 の用紙に片面印刷した場合、トナーカートリッジ（3.5K）では約 3,500 枚 、トナーカートリッジ（7.0K）では約 7,000 枚の印刷が可能です。

- トナー消費量は、ページ上の印刷面積比と印刷濃度設定によって異なります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 印刷面積比が大きいほど、トナー消費量は増大します。
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。

トナーカートリッジの状態を確認する

トナー少量メッセージ

ﾄﾅｰ ﾉｺﾘﾜｽﾞｶ　（一定間隔で表示）

「トナー　ノコリワズカ」のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの残量が残り少ないことを示しています。「トナー　ジュミョウ」のメッセージが表示され、トナーカートリッジが完全になくなる前に、新しいトナーカートリッジを購入してください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。

トナー切れメッセージ

ﾄﾅｰ ｼﾞｭﾐｮｳ

「トナー　ジュミョウ」のメッセージが表示されたときは、トナーが完全になくなり印刷できなくなるか、トナーカートリッジの内部で均等にトナーが分配されなくなります。
新しいトナーカートリッジに交換してください。新しいトナーカートリッジに交換すると、印刷を再開できます。トナーカートリッジの交換については、「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

トナーカートリッジを交換する

- 純正のトナーカートリッジだけを使用してください。純正のトナーカートリッジにトナーだけを補充しないでください。トナーが空になった場合は、トナーカートリッジごと純正のトナーカートリッジに交換してください。純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、本機自体の品質が低下したり、寿命が短くなる可能性があります。純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して発生した故障は保証の対象とはなりません。
  ご使用済みのトナーカートリッジを純正のトナーカートリッジに交換された場合だけ、印刷品質や本機自体の品質を保証いたします。
- 純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、ドラムカートリッジの性能と寿命に重大な損傷をもたらす可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。

- 本機または本機の印刷品質を維持するため、必ず純正のトナーカートリッジをご使用ください。トナーカートリッジを購入する場合は、商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードを参照してください。
- トナーカートリッジを交換するときは、本機を清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.4-13 を参照してください。

1 フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開けます。

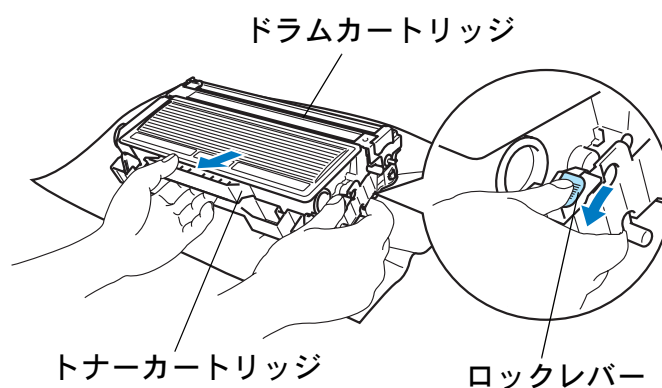
2 ドラムカートリッジを取り出します。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

注意

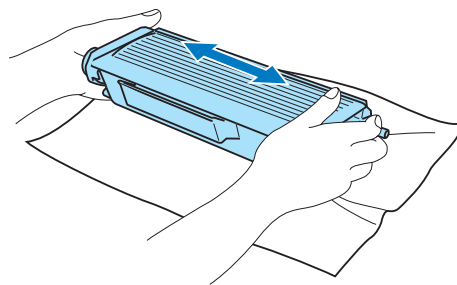
- トナーがこぼれたときのために、ドラムカートリッジを使い捨ての紙か布の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によってプリンターが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

3 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムカートリッジからトナーカートリッジを取り外します。

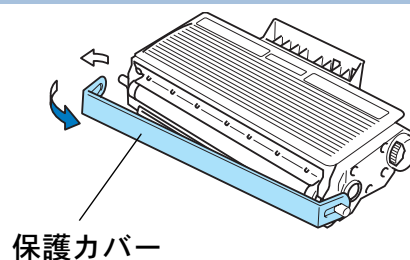
注意

トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。

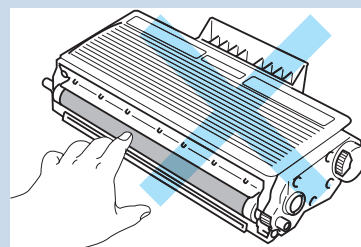
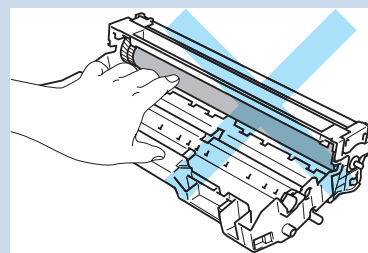
弊社では、環境保護に対する取り組みの一環としてトナーカートリッジとドラムカートリッジのリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました弊社のトナー / ドラムがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくは販売店または弊社プリンターサポートデスクにお問い合わせください。回収にご協力いただく際には、トナー粉が袋からこぼれないように、トナーカートリッジを袋に入れ、袋の口を堅く封印してください。

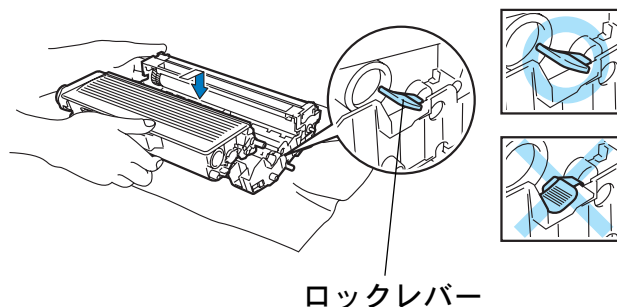
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
付録
索引

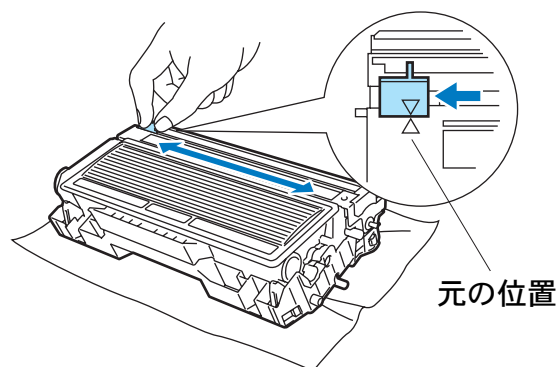
4 新しいトナーカートリッジを開封します。トナーが均等になるように、左右に 5 ～ 6 回ゆっくりと振ります。

注意

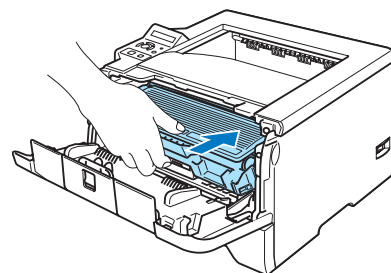
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。長時間、開封したままで放置すると、トナーの寿命が短くなります。
- ドラムカートリッジを開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムカートリッジが損傷する場合があります。

5 保護カバーを外します。

注意

- 印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 保護カバーを外したトナーカートリッジは、すぐにドラムカートリッジに装着してください。

6 新しいトナーカートリッジをドラムカートリッジに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。

注意 トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムカートリッジから外れる場合があります。

7 ドラムカートリッジの青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。

注意 青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

8 プリンターにドラムカートリッジを取り付け、フロントカバーを閉じます。

ドラムカートリッジ

ドラムカートリッジの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5％）を A4 の用紙に片面印刷した場合、ドラムカートリッジ（25K）（CT350508）では約 25,000 枚の印刷が可能です。

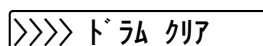
- ドラムカートリッジの寿命に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムカートリッジ寿命は約 25,000 枚です。実際のドラムカートリッジの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、純正トナーだけを使用してください。本機は、清潔で塵埃が発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- 純正以外のドラムカートリッジを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、本機自体の品質が低下したり、寿命が短くなる可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。

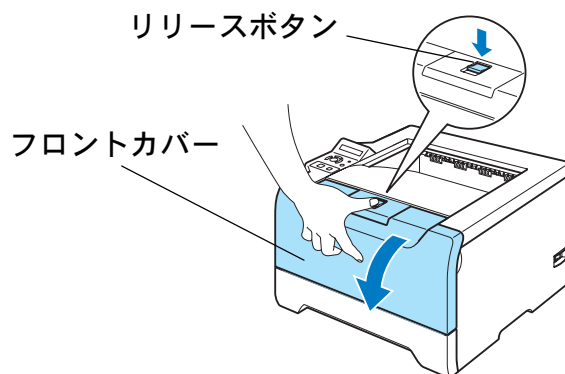
ドラムカートリッジの状態を確認する

ドラム寿命メッセージ

ﾄﾞﾗﾑ ﾉｺﾘﾜｽﾞｶ　（一定間隔で表示）

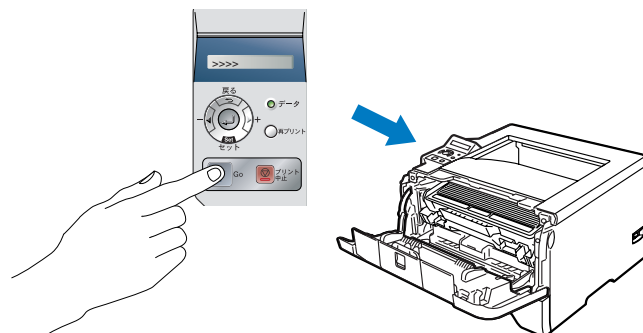
「ドラム　ノコリワズカ」のメッセージが表示されたときは、ドラムカートリッジの寿命が少なくなっていることを示します。印刷品質が劣化するおそれがあるので、お早めにドラムカートリッジを交換されることをお勧めします。「ドラムカートリッジを交換する」P.4-9 を参照してください。

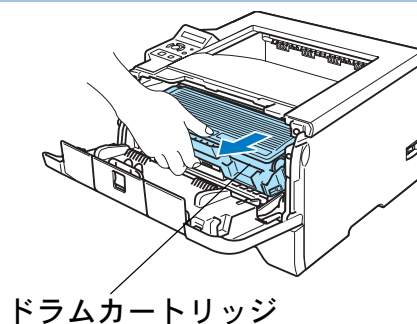
- 内部にトナーが残っている場合があるので、ドラムカートリッジの取り外しには細心の注意を払ってください。
- ドラムカートリッジを交換するときは、プリンターを清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.4-13 を参照してください。

ドラムカートリッジを交換する

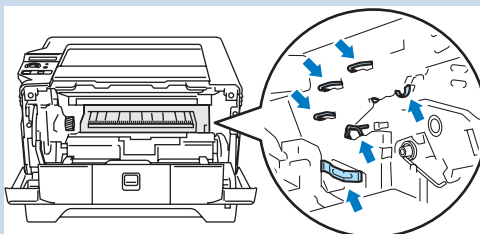
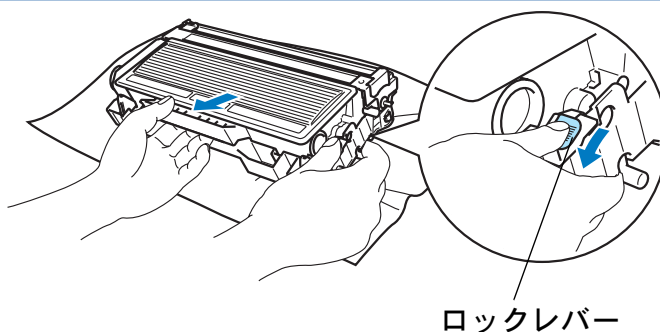
1 フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開けます。

2 ドラムカウンタをリセットします。

約 4 秒間 （Go）を押し続けます。

```
>>>> ﾄﾞﾗﾑ ｸﾘｱ
```

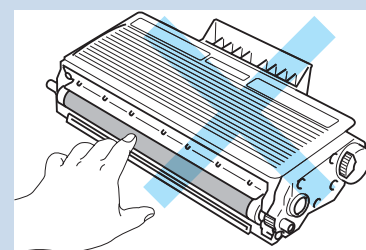
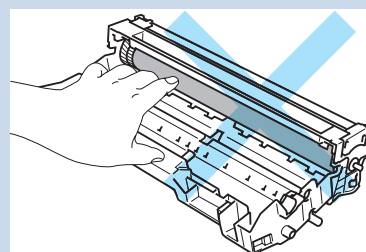
が表示されたら、（Go）を離してください。

注意 トナーカートリッジだけ交換した場合は、ドラムカウンタをリセットしないでください。

3 ドラムカートリッジを取り出します。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
付録
索引

- トナーがこぼれたときのために、ドラムカートリッジを使い捨ての紙か布の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によってプリンターが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

4 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムカートリッジからトナーカートリッジを取り外します。

注意

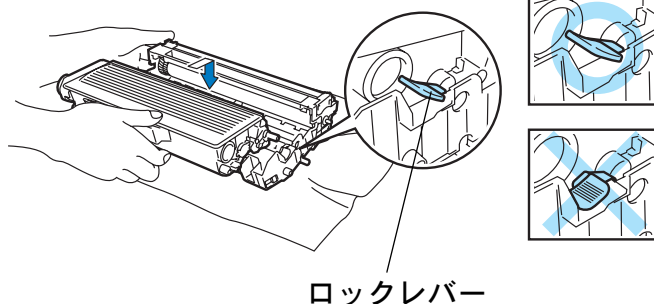
- 印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。

弊社では、環境保護に対する取り組みの一環としてトナーカートリッジとドラムカートリッジのリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました弊社のトナー / ドラムがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくは販売店または弊社プリンターサポートデスクにお問い合わせください。回収にご協力いただく際には、トナー粉が袋からこぼれないように、トナーカートリッジを袋に入れ、袋の口を堅く封印してください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

5 新しいドラムカートリッジを開封します。

注意

ドラムカートリッジをプリンターに取り付ける直前まで開封しないでください。開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムカートリッジが損傷する場合があります。

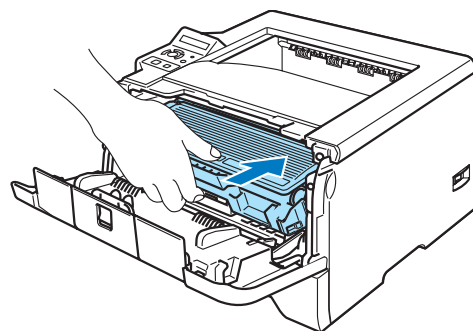
6 トナーカートリッジをドラムカートリッジに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。

注意

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムカートリッジから外れる場合があります。

7 プリンターにドラムカートリッジを取り付けます。

8 フロントカバーを閉じます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

定期保守部品の交換

メンテナンス部品の交換時期になった場合、操作パネルの液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。印刷品質を保持するためには、保守部品を定期的に交換する必要があります。下表に示す枚数を印刷したあと、下表の部品を交換することが必要です。

メッセージ	内容	概算寿命	保守部品※1 交換の詳細
PF ｷｯﾄ MP ｺｳｶﾝ	手差しトレイ給紙キット※2 を交換してください。	100,000 枚※4	商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードに記載されている連絡先にご連絡ください。
PF ｷｯﾄ 1 ｺｳｶﾝ	用紙トレイ給紙キット※3 を交換してください。	100,000 枚※4	
PF ｷｯﾄ 2 ｺｳｶﾝ	用紙トレイ給紙キット※3 を交換してください。	100,000 枚※4	
PF ｷｯﾄ 3 ｺｳｶﾝ	用紙トレイ給紙キット※3 を交換してください。	100,000 枚※4	
ﾃｲﾁｬｸｷ ｺｳｶﾝ	定着ユニットを交換してください。	100,000 枚※4	
ﾚｰｻﾞｰｽｷｬﾅｰ ｺｳｶﾝ	レーザーユニットを交換してください。	100,000 枚※4	

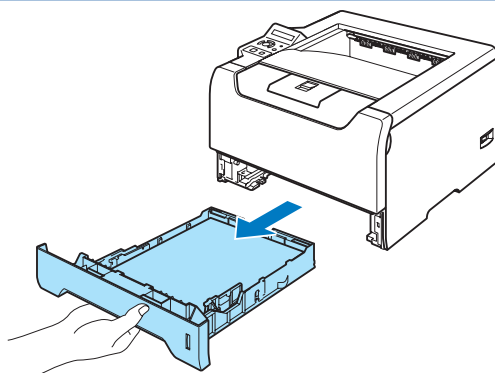
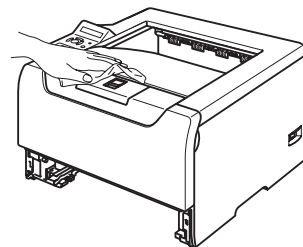
※ 1 弊社は、機械の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後 7 年間保有しています。
※ 2 手差しトレイ給紙キットとは、給紙ローラーと分離プレートを示します。
※ 3 用紙トレイ給紙キットとは、給入ローラー、分離ローラー、分離パッド、分離パッドバネを示します。
※ 4 本機の印刷枚数は、プリンター設定一覧で確認できます。
「プリンター設定一覧の印刷」P.1-24 を参照してください。
実際の印刷枚数は印刷ジョブの種類や使用する用紙によって異なります。上表の数字は一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 サイズの用紙に片面印刷した場合で算出されています。

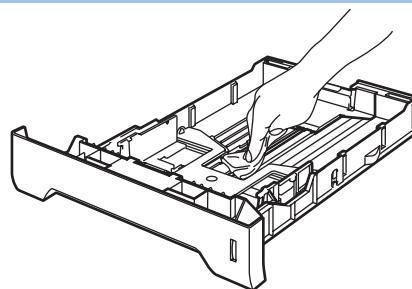
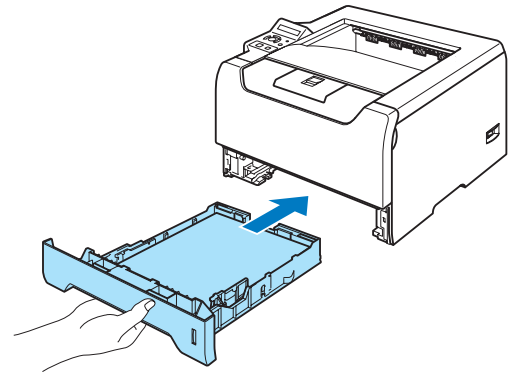
クリーニング

乾いた柔らかい布でプリンターの外部と内部を定期的に清掃してください。トナーカートリッジやドラムカートリッジを交換したり、印刷した用紙がトナーで汚れている場合には、プリンター内部とドラムカートリッジを清掃します。

- クリーニングには水か中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、プリンターの表面に損傷を与えます。
- アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。プリンター本体およびドラムカートリッジに損傷を与えます。

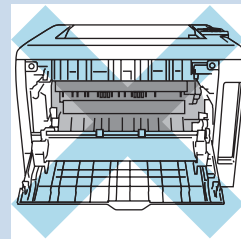
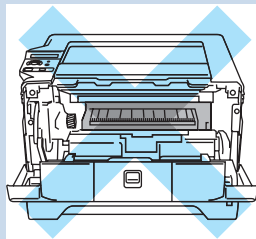
プリンター外部をクリーニングする

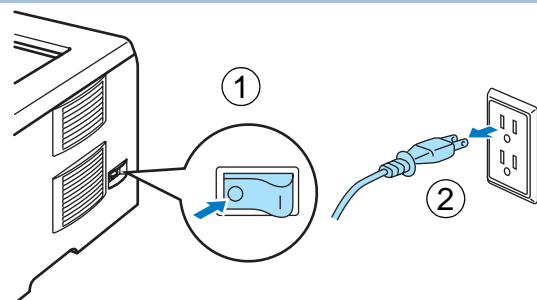
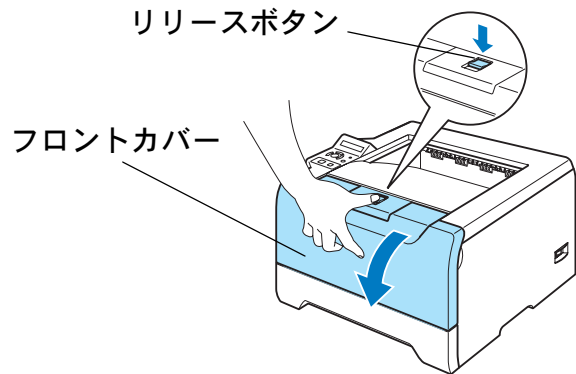
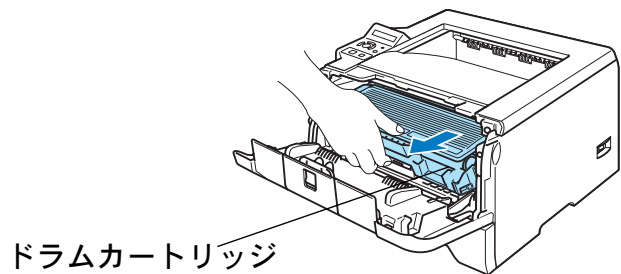
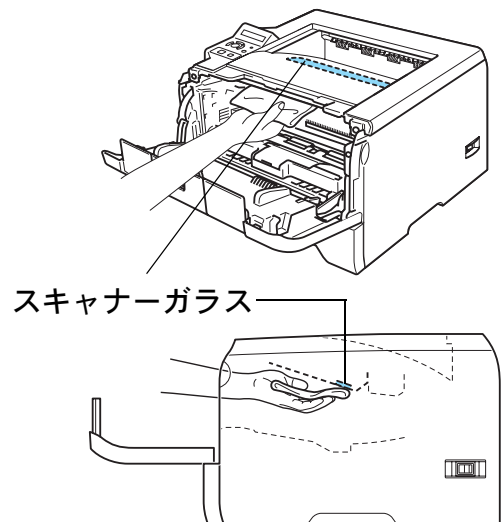
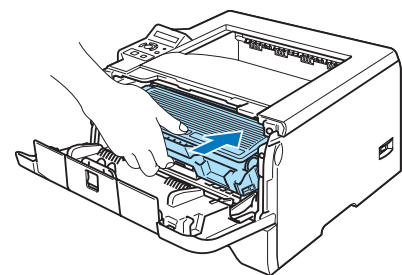
1 **プリンター本体から用紙トレイを引き出します。**

2 **乾いた柔らかい布で、プリンター外部の汚れやちりを拭き取ります。**

3 **乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部のトレイ用紙ガイドなどの突起物に付いた汚れやちりを拭き取ります。**

4 **乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部や外部に付いた汚れやちりを拭き取ります。**

5 用紙トレイをプリンター本体に戻します。

プリンター内部をクリーニングする

注意

消耗品の交換や、プリンターの清掃をする場合は、下記の点に注意してください。

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- プリンターを使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

1 プリンターの電源スイッチをオフにし、電源コードをコンセントから抜きます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

2 フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開けます。

3 ドラムカートリッジを取り出します。

4 乾燥した柔らかい布でスキャナーガラス（右図に示す部分）を拭きます。

5 プリンター本体にドラムカートリッジを取り付けます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

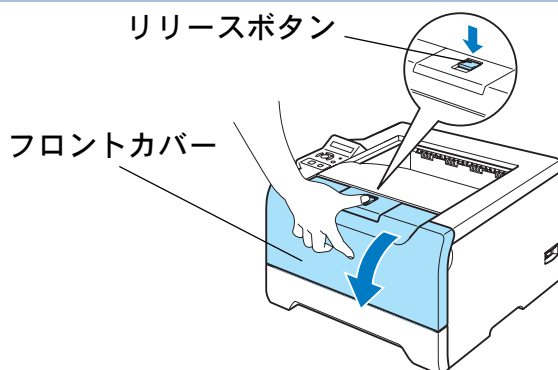
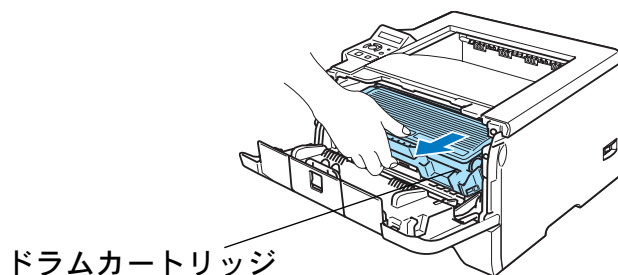
6 フロントカバーを閉じます。

7 電源コードをコンセントに差し、プリンターの電源を入れます。

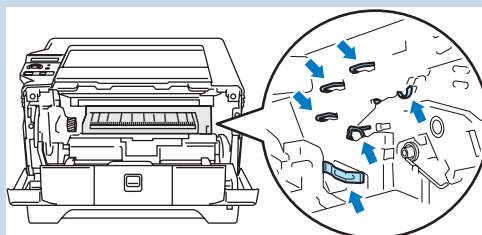
コロナワイヤーをクリーニングする

次の手順でコロナワイヤーをクリーニングすると、印刷品質が改善される場合があります。

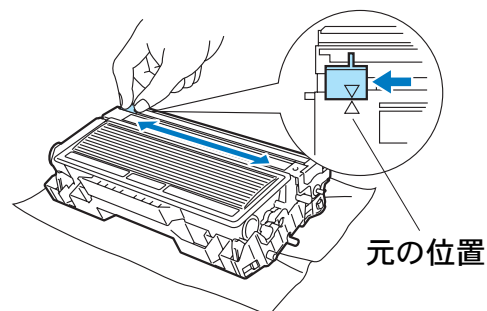
1

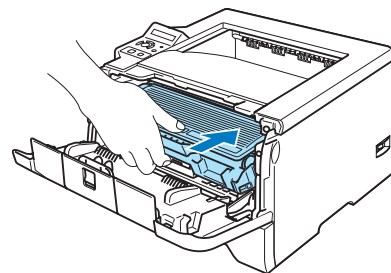
フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開けます。

2

ドラムカートリッジを取り出します。

- トナーがこぼれたときのために、ドラムカートリッジを使い捨ての紙か布の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によってプリンターが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

3 ドラムカートリッジの青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。

注意

青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

4 プリンター本体にドラムカートリッジを取り付けます。

5 フロントカバーを閉じます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

第 5 章

トラブルシューティング

トラブルの原因を確認する

使用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。

それでも問題が解決しないときは、商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードに記載されている連絡先にご連絡ください。

はじめに下記の項目をご確認ください：

- 電源コードが正しく差し込まれているか、プリンターに電源が入っているか。
- すべての保護部品が取り除かれているか。
- トナーカートリッジとドラムカートリッジが正しく装着されているか。
- フロントカバーとバックカバーがしっかり閉まっているか。
- 用紙が用紙トレイに正しく挿入されているか。
- プリンターとパソコンがインターフェイスケーブルで正しく接続されているか。
- パソコンが正しいプリンターポートに接続されているか。
- 正しいプリンタードライバーがインストールされ、選択されているか。

プリンターが印刷をしない：

上記のチェック項目で問題が解決されない場合は下記の項目の中から関連する事項を見つけて指示に従ってください。

データランプが点灯または点滅している

「操作パネルの使いかた」を参照してください。 P.1-5

ステータスモニターにエラーメッセージが表示される

「ステータスモニターのメッセージ一覧」を参照してください。 P.5-7

エラーメッセージが表示される

「液晶ディスプレイのエラーメッセージ一覧」を参照してください。 P.5-3

用紙のトラブル

「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。 P.5-30

紙づまり

「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。 P.5-30
「紙づまりが起きたときは」を参照してください。 P.5-10

その他のトラブル

「その他のトラブル」を参照してください。 P.5-32
「BR-Script 3 エミュレーションモードをご使用の場合」を参照してください。 P.5-33

印刷するが問題がある：

印字品質を改善したい

「印字品質を改善するには」を参照してください。 P.5-24

正しく印刷できない

「正しく印刷できないトラブル一覧」を参照してください。 P.5-31

その他わからないこと、知りたいことがある：

プリンターの詳しい仕様が知りたい

「プリンター仕様」を参照してください。 P.6-2

用語がわからない

「用語集」を参照してください。 P.6-5

消耗品を注文したい

商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードを参照してください。

液晶ディスプレイのエラーメッセージ

本書で示した内容以外でのご使用は、本機の機能および性能の保証はできかねますのでご留意ください。

本機の液晶ディスプレイのエラーメッセージは、用紙トレイに次の名称が付けられています。

用紙トレイの名称	液晶ディスプレイ上での名称
用紙トレイ	トレイ 1
手差しトレイ	MP トレイ
カセットフィーダー	トレイ 2，トレイ 3

液晶ディスプレイのエラーメッセージ一覧

エラーメッセージ

エラーメッセージ	解決方法
バッファ　フル	「インタフェース」モードの設定を確認してください。
カートリッジ　エラー	トナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。詳細は、「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
ドラムユニット　ソウジ	フロントカバーを開け、ドラムカートリッジを取り外します。ドラムカートリッジの青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。詳細は、「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-17 を参照してください。
DIMM メモリ　エラー	メモリー（DIMM）をいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。本機の電源を切り、数秒後電源を入れます。再度エラーメッセージが表示された場合は、メモリー（DIMM）を新しいものに交換してください。 詳細は、「メモリー（DIMM）を増設する」P.3-4 を参照してください。
ダウンロード　フル	DIMM メモリーで本機のメモリーを増やしてください。「メモリー（DIMM）を増設する」P.3-4 を参照してください。
フォント　フル	DIMM メモリーで本機のメモリーを増やしてください。「メモリー（DIMM）を増設する」P.3-4 を参照してください。
フロントカバー　オープン	フロントカバーを閉じてください。
バックカバーオープン	バックカバーを閉じてください。
カミヅマリ XXX	指定された場所からつまった用紙を取り除いてください。詳細は、「紙づまりが起きたときは」P.5-10 を参照してください。
テサシ	液晶ディスプレイに表示された用紙サイズの用紙を手差しトレイに挿入してください。印刷が一時停止になっている場合は、（Go）を押してください。

エラーメッセージ	解決方法
メモリ　フル	• (Go) を押して本機内に残っているデータを印刷してください。本機内に残っているデータを消去したいときは、(プリント中止) を押してください。 • DIMM メモリーで本機のメモリーを増やしてください。「メモリー (DIMM) を増設する」P.3-4 を参照してください。 • 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。
カミナシ　XXX	表示されたトレイに用紙を入れてください。(XXX は MP トレイ、トレイ 1 またはトレイ 2, トレイ 3 を示します。)
トレイ 1/2　ナシ	表示されたトレイを取り付けてください。
プリントオーバーラン	• (Go) を押して本機内に残っているデータを印刷してください。本機内に残っているデータを消去したいときは、(プリント中止) を押してください。 • DIMM メモリーで本機のメモリーを増やしてください。「メモリー (DIMM) を増設する」P.3-4 を参照してください。 • 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • プリンタードライバーのページプロテクトの設定を変更してください。「ページプロテクト」P.2-26 を参照してください。
サイズ　エラー　DX	両面印刷可能な正しい用紙サイズ (A4、レター、リーガル) を選択してください。プリンタードライバーで設定を確認します。プリンタードライバーで選択した用紙サイズの用紙をトレイに入れます。両面印刷できる用紙サイズの詳細は、「印刷用紙と寸法」P.1-28 を参照してください。
ヨウシサイズ　フイッチ	プリンタードライバーを確認し、プリンタードライバーで選択した用紙サイズの用紙をトレイに入れ、(Go) を押してください。
キオクデバイス　フル	• 不要なマクロやフォントを削除してください。 • RAM ディスク領域を増やしてください。詳細は「RAM ディスクの設定」P.1-10 を参照してください。
トレイ　ツケスギ	オプションの カセットフィーダーは 2 つまで取り付けることができます．余分なトレイを外してください。
リョウメントレイナシ	両面印刷ユニットを取り付けてください。詳細は「自動両面印刷する」P.2-83 を参照してください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

保守メッセージ

エラーメッセージ	解決方法
ドラム　ノコリワズカ	ドラムカートリッジの寿命が近づいています。新しいドラムカートリッジを準備してください。詳細は、「ドラムカートリッジを交換する」P.4-9 を参照してください。
トナー　ノコリワズカ	トナーの残量が残り少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。詳細は、「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
トナー　ジュミョウ	トナーを新しいものに交換してください。詳細は、「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
PF キット MP　コウカン	手差しトレイ給紙キット（給紙ローラーと分離プレート）を交換する必要があります。商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードに記載されている連絡先にご連絡ください。
PF キット 1　コウカン	用紙トレイ給紙キット（給紙ローラー、分離ローラー、分離パッド、分離パッドバネ）を交換する必要があります。商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードに記載されている連絡先にご連絡ください。
PF キット 2（3）　コウカン	カセットフィーダー給紙キット（給紙ローラー、分離ローラー、分離パッド、分離パッドバネ）を交換する必要があります。商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードに記載されている連絡先にご連絡ください。
テイチャクキ　コウカン	定着ユニットを交換する必要があります。商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードに記載されている連絡先にご連絡ください。
レーザスキャナー　コウカン	レーザーユニットを交換する必要があります。商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードに記載されている連絡先にご連絡ください。

サービスコールメッセージ

エラーメッセージ	解決方法
エラー　###	本機の電源を切り、数秒後電源を入れます。再度エラーメッセージが表示された場合は、本機を購入した販売店、または商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードに記載されている連絡先にご連絡ください。

ステータスモニターのメッセージ

ステータスモニターを表示させる

弊社の Windows 用または Macintosh 用プリンタードライバー を使用している場合は、ステータスモニターでエラー情報などを通知させることができます。

1 **「FX DocuPrint 2000 のプロパティ」ダイアログボックスの［拡張機能］タブで （その他特殊設定）をクリックします。**

2 **リストから［ステータスモニター］をクリックし、［オン］を選択します。**

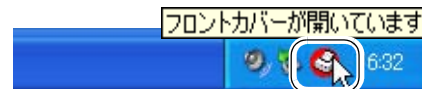
メモ　［ステータスモニター］は初期設定ではオフになっています。［オン］を選択していないとステータスモニターを表示することはできません。

3 **適用(A) または OK をクリックして、選択した設定を確定します。**

ステータスモニターの使用方法

ステータスモニターは、次のような方法でメッセージを表示できます。

- ステータスモニターは初期設定では画面右下のタスクバーに表示されます。
  ステータスモニターの上にマウスポインターを重ねると、メッセージが表示されます。
  この状態でステータスモニターの表示をダブルクリックすると、インタラクティブヘルプ P.5-9 が起動し、解決方法をアニメーションでご覧いただけます。（Windows のみ）

- ステータスモニターをタスクバーの外にドラッグすると、タスクバーの外にメッセージが表示されます。
  をダブルクリックした場合でもインタラクティブヘルプが起動します。

- ステータスモニターをタスクバーの内でドラッグすると、タスクバーの中にメッセージが表示されます。をダブルクリックした場合でもインタラクティブヘルプが起動します。

Mac OS X 10.3 以降* の場合は、デスクトップの［Macintosh HD］アイコンをダブルクリックして、ライブラリ（Library）→ Printers → FujiXerox → Utilities の順に開きステータスモニターを表示します。
* Mac OS 9 および Mac OS X 10.2 には対応していません。

ステータスモニターのメッセージ一覧

ステータスモニターは本機の問題点を下記の表のとおり表示します。表示されたメッセージに対して適切な処置を行ってください。

メッセージ	解決方法
印刷できます	印刷できる状態です。
お待ちください	ウォームアップ中です。（印刷データの受信は可能です。）
ジョブキャンセル中です	印刷をキャンセル中です。
自動解像度調整	解像度が低下した状態で印刷しています。 プリンターが自動的に解像度を下げないように、作成したデータの複雑さを減らしてください。
スリープ中です	スリープ状態です。 プリンターの操作パネルの（Go）か（プリント中止）を押すと、スリープ状態から復帰します。
冷却中です	冷却中です。内部が冷めるまでしばらくお待ちください。
フロントカバーが開いています	フロントカバーを閉じてください。
バックカバーが開いています	バックカバーを閉じてください。
トナーの寿命です	トナーを新しいものに交換してください。詳細は「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
カートリッジエラー	ドラムカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。
用紙切れ MP トレイ用紙切れまたは給紙ミス 用紙トレイ 1/2/3 用紙切れまたは給紙ミス	• それぞれの用紙トレイに用紙を入れてください。 • もしトレイに用紙が残っている場合は、用紙がまっすぐ入っているか確認してください。 もし用紙がカールしている場合は用紙をひっくり返すことで解決できることもあります。 • 用紙の枚数を減らして再度試してみてください。 • 用紙が推奨の仕様に合っているか確認してください。 詳細は「印刷用紙と寸法」P.1-28 を参照してください。 • 現状のドライバー設定に合った用紙を入れてください。
紙づまりです（MP トレイ） 紙づまりです（用紙トレイ 1/2/3） 紙づまりです（ドラムユニット内） 紙づまりです（後部）	表示された場所からつまった用紙を取り除いてください。 詳細は「紙づまりが起きたときは」P.5-10 を参照してください。
メモリーが一杯です	• （Go）を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、（プリント中止）を押してください。 • メモリー（DIMM）でプリンターのメモリーを増やしてください。 詳細は「メモリー（DIMM）を増設する」P.3-4 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。
ドラムが汚れています	フロントカバーを開け、ドラムカートリッジを取り出します。ドラムカートリッジの青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。詳細は「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-17 を参照してください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

メッセージ	解決方法
まもなくトナーが寿命となります	トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。詳細は「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
まもなくドラムが寿命となります	ドラムカートリッジの寿命が近づいています。新しいドラムカートリッジを準備してください。詳細は「ドラムカートリッジを交換する」P.4-9 を参照してください。
サービスエラー	本機の電源を切り、数秒後電源を入れます。再度エラーメッセージが表示された場合は、本機を購入した販売店、または、商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードに記載されている連絡先にご連絡ください。

インタラクティブヘルプ

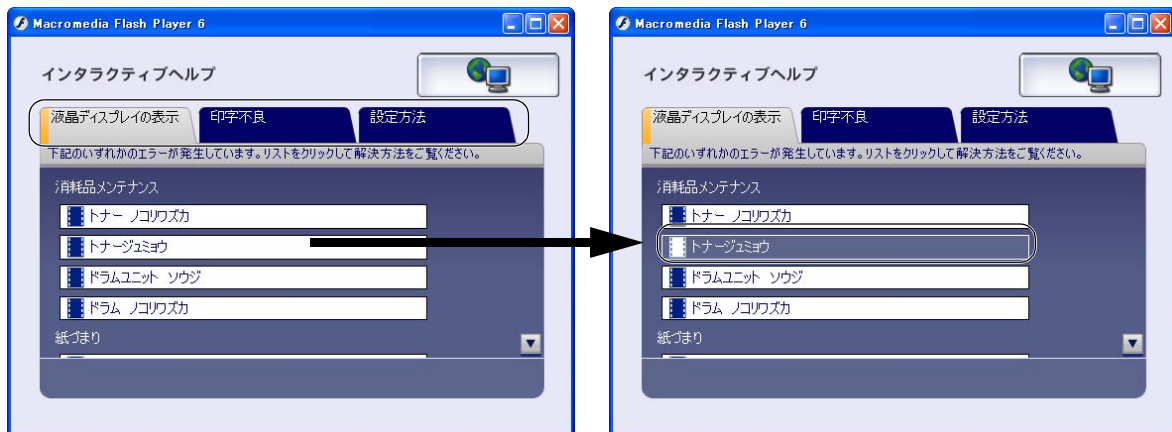
インタラクティブヘルプは、トラブル時の解決方法をアニメーションでご覧いただけるソフトウエアです。プリンタードライバーをインストールすると、インタラクティブ ヘルプが自動でインストールされます。

インタラクティブヘルプの使用方法

1 インタラクティブヘルプを起動します。

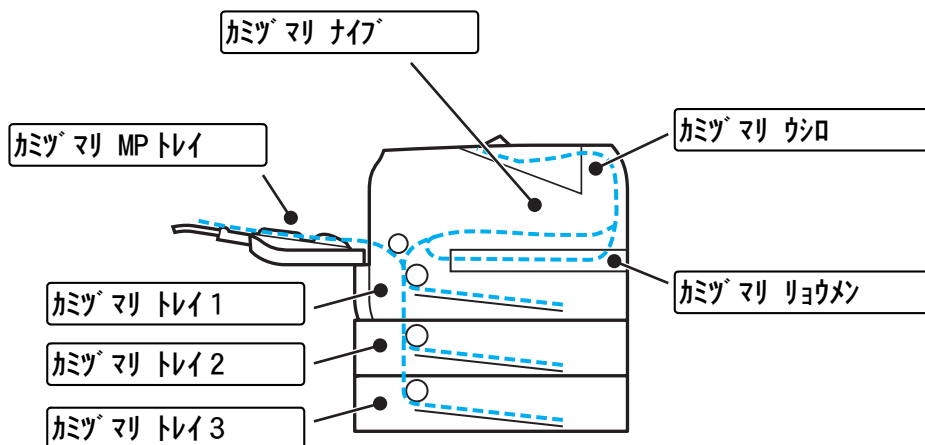
- Windows XP の場合
  ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］－［DocuPrint 2000 ］－［DocuPrint 2000 インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。
- Windows 95/98/Me/2000、Windows NT4.0 の場合
  ［スタート］メニューから［プログラム］－［DocuPrint 2000 ］－［DocuPrint 2000 インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。
- Mac OS の場合
  ①CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
  ②デスクトップ上の［DocuPrint 2000］をダブルクリックします。
  ③［Documentation］フォルダーをダブルクリックします。
  ④［InteractiveHelp］をダブルクリックします。

2 ご覧になりたい項目をクリックします。

解決方法がアニメーションでご覧いただけます。

紙づまりが起きたときは

紙づまりの解決方法は、インタラクティブヘルプにてご覧いただけます。
「インタラクティブヘルプ」P.5-9 を参照してください。

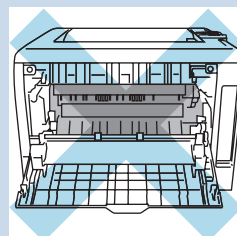
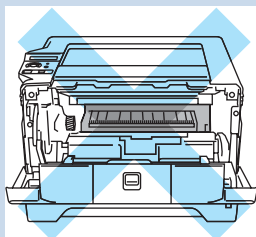
紙づまりメッセージ

紙づまりが起きた場合、本機の操作パネル上の液晶ディスプレイで、どの場所に紙づまりが起こったかを下記のように表示します。

メッセージ	内容	参照ページ
カミヅ マリ MP トレイ	手差しトレイで紙づまりが起こっています。	P.5-11
カミヅ マリ トレイ 1	用紙トレイで紙づまりが起こっています。	P.5-14
カミヅ マリ トレイ 2	カセットフィーダーで紙づまりが起こっています。	P.5-14
カミヅ マリ トレイ 3	カセットフィーダーで紙づまりが起こっています。	P.5-14
カミヅ マリ ナイブ	本機内部で紙づまりが起こっています。	P.5-17
カミヅ マリ ウシロ	本機後部、または背面排紙トレイで紙づまりが起こっています。	P.5-20
カミヅ マリ リョウメン	両面印刷ユニットで紙づまりが起こっています。	P.5-23

紙づまりの場所を確認し、次ページ以降の指示に従ってつまった用紙を取り除きます。
つまった用紙を取り除いたあと、フロントカバーをいったん開け、再度閉じると印刷を再開します。

下記の用紙は使用しないでください。
- 破れ、反り、しわのある用紙
- 湿った用紙
- 仕様、規格外の用紙

紙づまりの解決方法

プリンター本体を使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレー部分に絶対手を触れないでください。

次の手順に従って、つまった用紙を完全に取り除き、用紙トレイを挿入してフロントカバーを閉じると、プリンターは自動的に印刷を再開します。

プリンターが自動的に印刷を再開しない場合は、(Go) を押してください。

それでも印刷を再開しない場合は、つまった用紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。

新しく用紙を足す際には、すべての用紙を用紙トレイから取り除き、まっすぐに伸ばしてください。これはプリンターが一度に複数枚の用紙を給紙することを防ぎ、紙づまりを防ぎます。

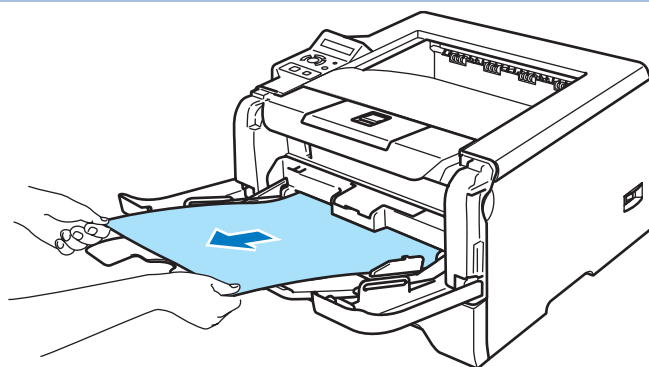
手差しトレイの紙づまり

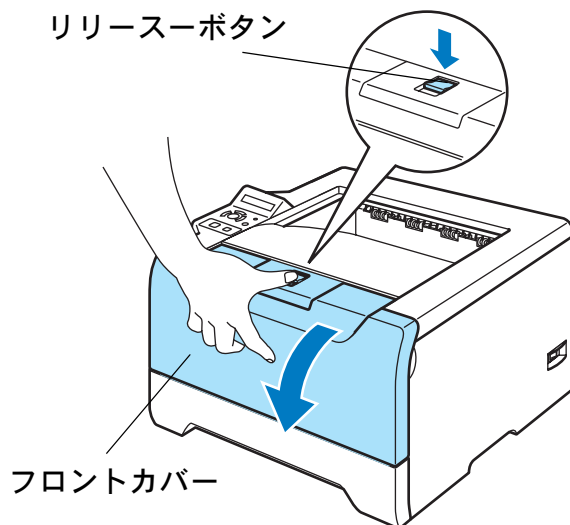
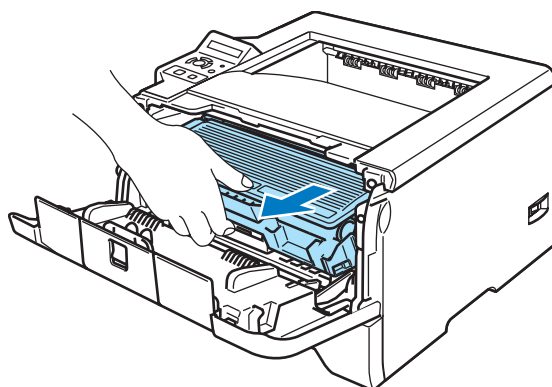
カミヅマリ MP トレイ

手差しトレイで紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

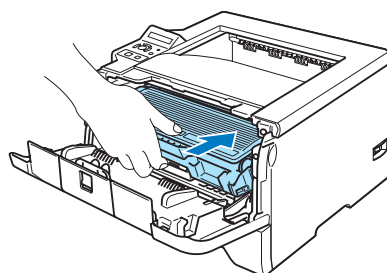
1 **手差しトレイからつまった用紙を取り除きます。**

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

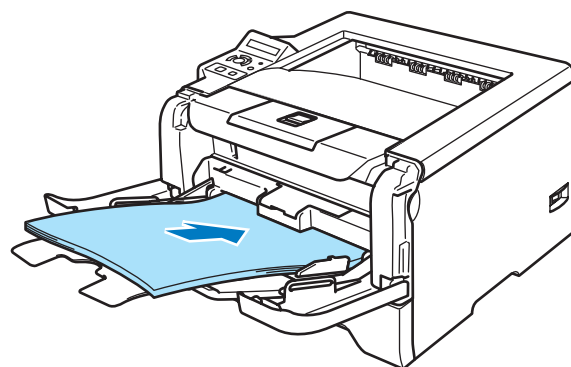
2

フロントカバーリリースボタンを押しフロントカバーを開けます。

3

ドラムカートリッジを取り出します。

4

**手差しトレイの周りにつまった用紙をすべて取り除いたあと、プリンターにドラムカートリッジを取り付けます。
フロントカバーを閉じます。**

5

紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。

6 手差しトレイ用紙を挿入します。

用紙がしっかりと奥までセットされており、用紙ガイドの両端にある▼マークより下に収まっていることを確認してください。

印刷が再開されます。

印刷が再開されない場合は、フロントカバーを開け閉めするか（Go）を押してください。

手差しトレイに用紙を挿入するときは、次の点に注意してください。

- 一番上に置かれた用紙から、上の面に印刷されます。
- 手差しトレイには 50 枚（80g/m^2）以上の用紙を挿入しないでください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- 用紙は用紙ガイドの両側にある▼マークより下に収まるように入れてください。
- はじめに用紙の先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- 用紙は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

用紙トレイ / カセットフィーダーの紙づまり

本機の液晶ディスプレイのエラーメッセージは、用紙トレイに次の名称が付けられています。

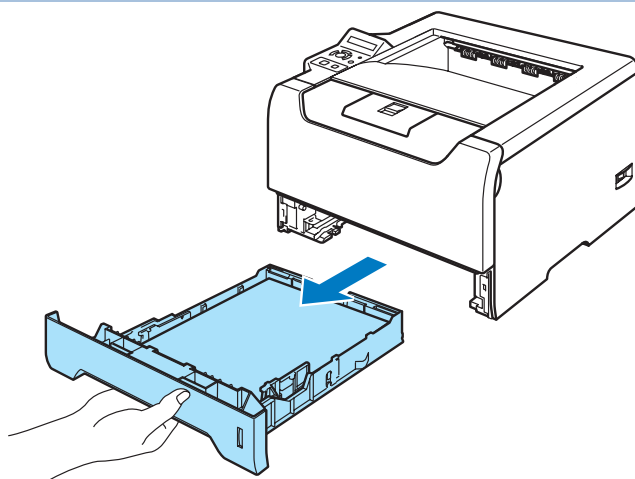
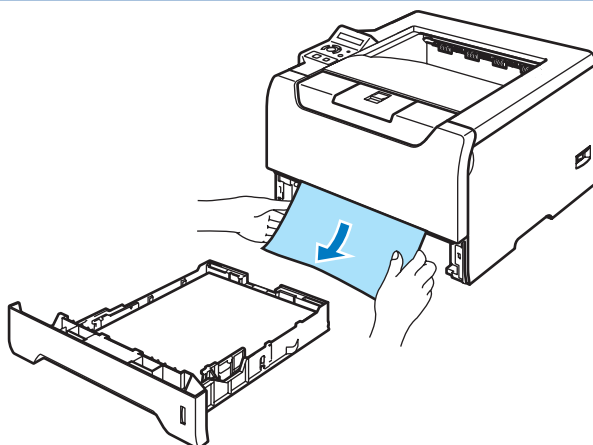
用紙トレイの名称	液晶ディスプレイ上での名称
用紙トレイ	トレイ 1
カセットフィーダー	トレイ 2, トレイ 3

カミヅマリ トレイ1

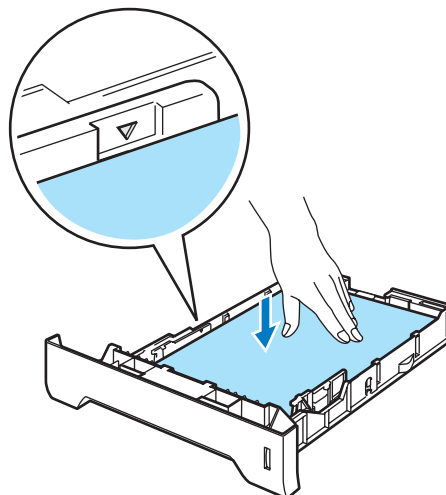
カミヅマリ トレイ2

カミヅマリ トレイ3

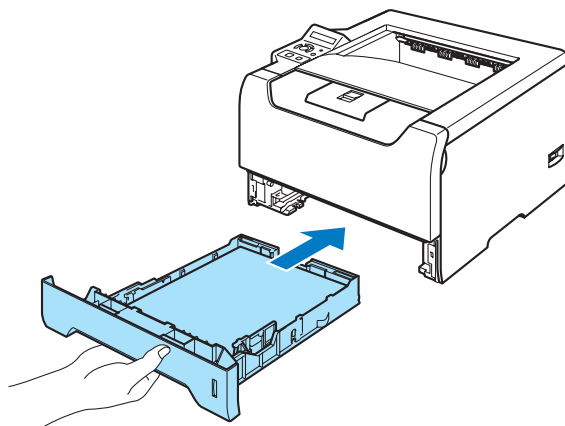
用紙トレイ / カセットフィーダーで紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

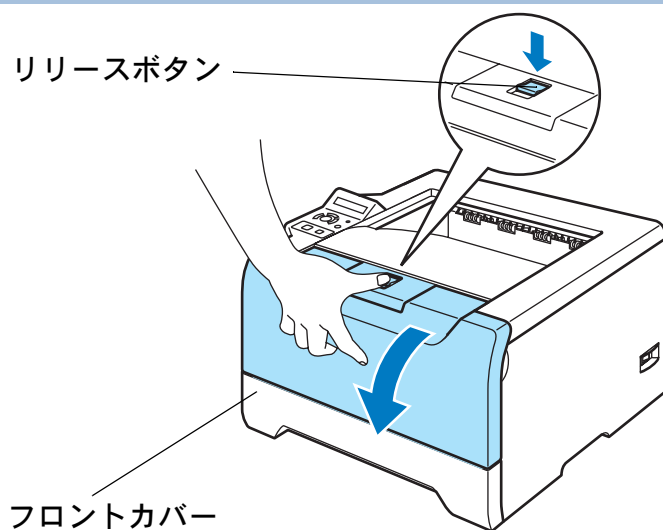
1 本機から用紙トレイを完全に引き出します。

2 つまった用紙を両手で持ち、ゆっくり引き抜いて取り除きます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

3 用紙トレイに用紙をセットします。

用紙が平らになっていることを確認してください。

- 用紙は▼マークまでセットすることができます。用紙トレイに用紙を 250 枚（80g/m²）以上セットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。
- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、用紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。そのあと、印刷した用紙だけを用紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を下向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

4 用紙トレイを本機に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

5 フロントカバーリリースボタンを押し、フロントカバーを開けます。

6 フロントカバーを閉じます。

印刷が再開されます。

カセットフィーダーから用紙が給紙されている最中に用紙トレイを引き抜かないでください。引き抜くと紙づまりが起こります。

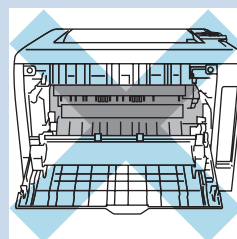
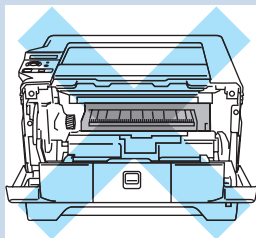
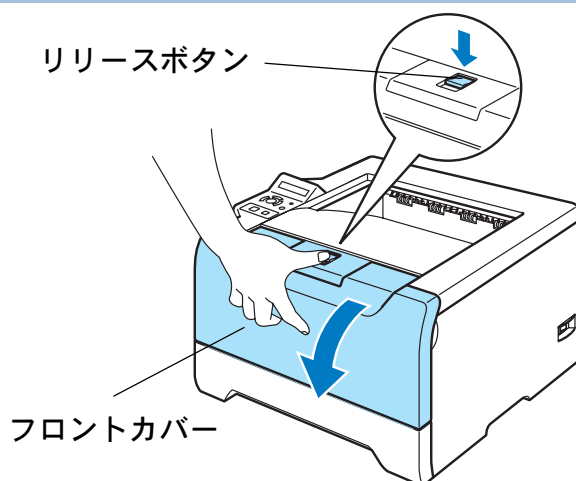
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

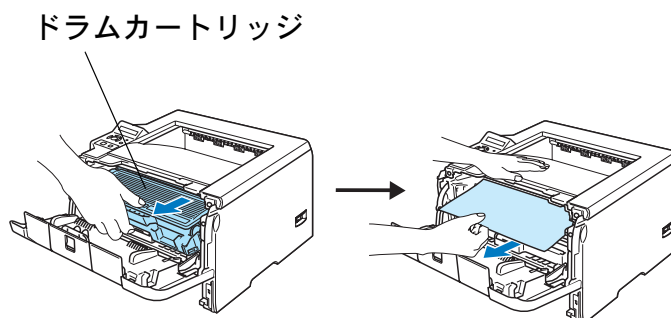
本機内部の紙づまり

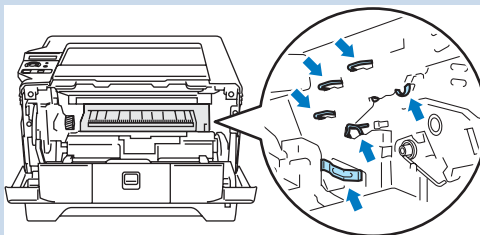
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾅｲﾌﾞ

本機内部で紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

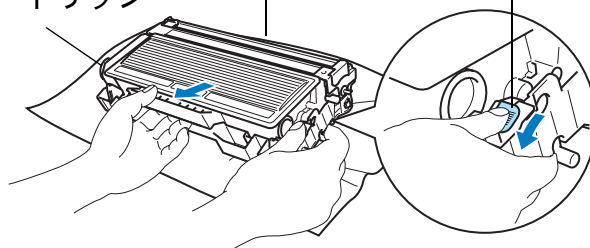
注意

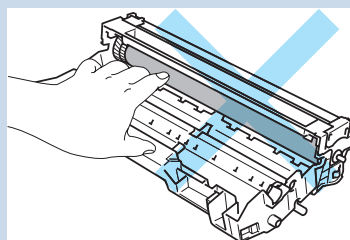
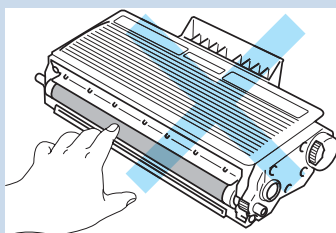
本機の使用直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面排紙トレイを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

1 フロントカバーリリースボタンを押し、フロントカバーを開けます。

2 ドラムカートリッジをゆっくりと取り出します。

つまった用紙はドラムカートリッジと一緒に取り出せます。

注意

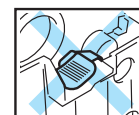
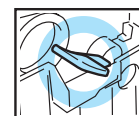
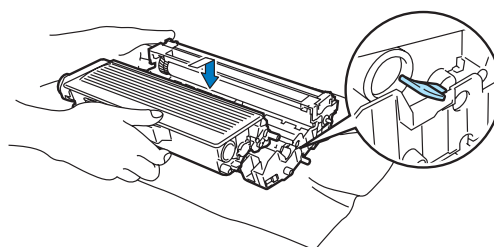
- つまった用紙を取り除いたあと、印刷された用紙に汚れがある場合は、印刷途中のデータを再開する前に、何ページか印刷してください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- トナーがこぼれたときのために、ドラムカートリッジを使い捨ての紙か布の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

3 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムカートリッジからトナーカートリッジを取り外します。

ドラムカートリッジの内部につまった用紙があるときは取り除いてください。

トナーカートリッジ
ドラムカートリッジ
ロックレバー

注意

- 印刷品質の劣化を防止するため、下図のグレーの部分には触れないでください。

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

4 トナーカートリッジをドラムカートリッジに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります.

5 フロントカバーを閉じます。

本機後部の紙づまり

カミヅマリ ウシロ

本機後部、または背面排紙トレイで紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

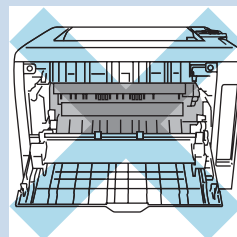
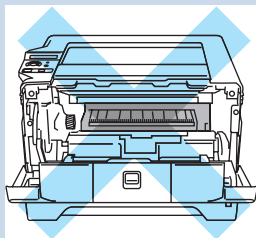
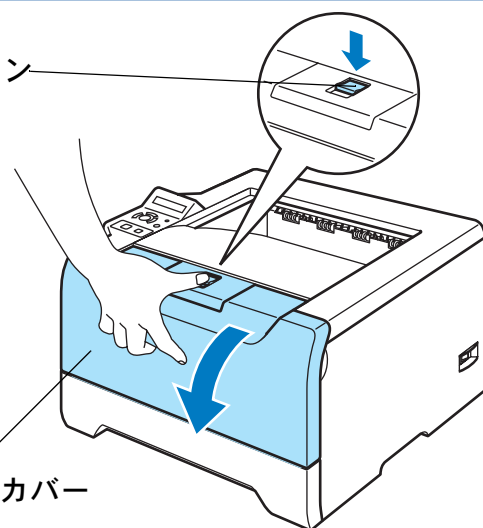
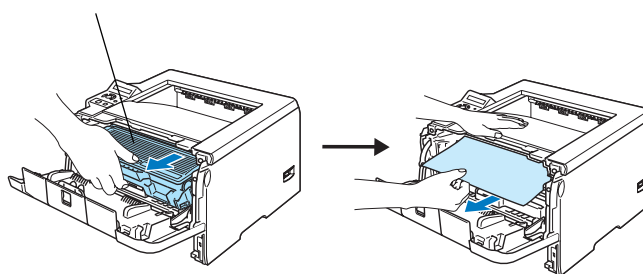
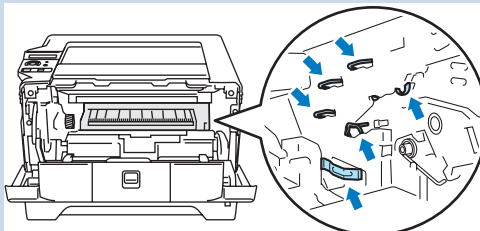
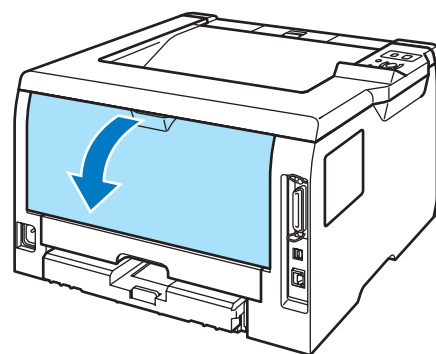
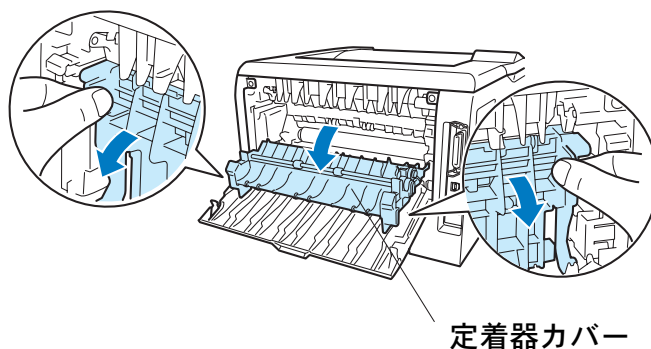
注意

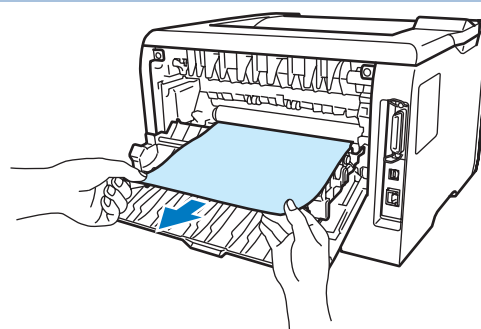
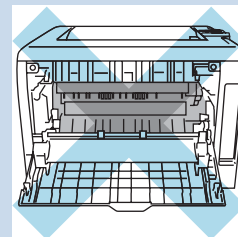
本機の使用直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面排紙トレイを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

1 **フロントカバーリリースボタンを押し、フロントカバーを開けます。**

2 **ドラムカートリッジをゆっくりと取り出します。**

つまった用紙はドラムカートリッジと一緒に取り出せます。

注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムカートリッジを使い捨ての紙か布の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

3 プリンター本体を後ろ向きに置いてバックカバーを開けます。

4 左右のタブを手前に引き定着器カバーを開けます。

5 定着ユニットからつまった用紙を両手で持ち、ゆっくり引いて取り除きます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

プリンターを使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。プリンター内部が冷めるのを待って、用紙を取り除いてください。

6 プリンターにドラムカートリッジを取り付けます。

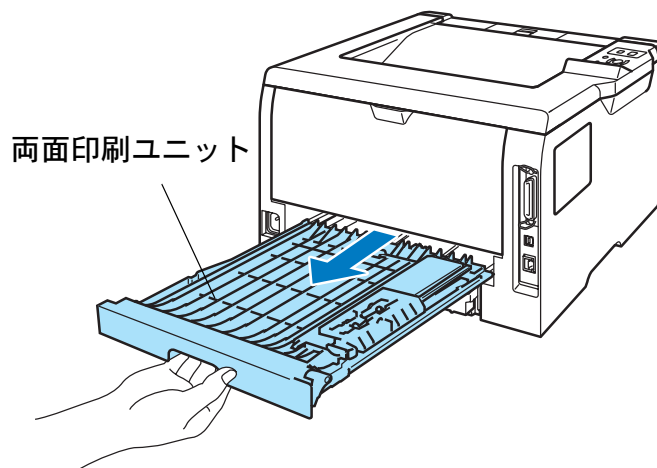
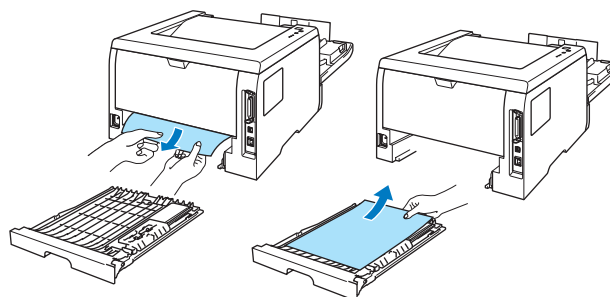
7 フロントカバーとバックカバーを閉じます。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

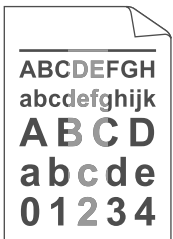
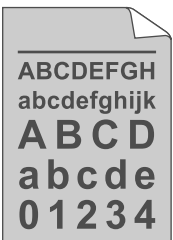
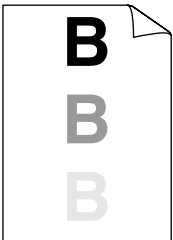
両面印刷ユニットの紙づまり

ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾘｮｳﾒﾝ

両面印刷ユニットで紙づまりが起こったときは、次の手順に従ってください。

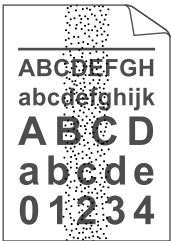
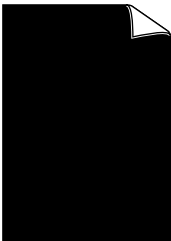
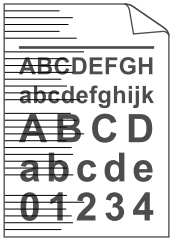
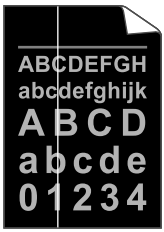
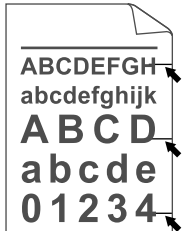
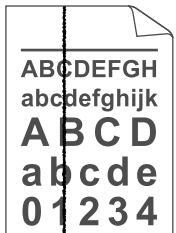
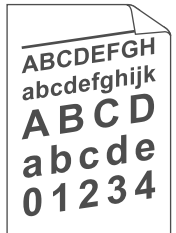
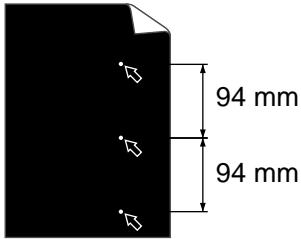
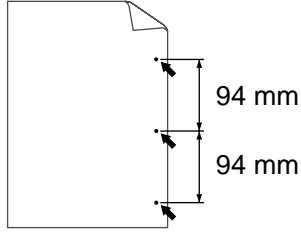
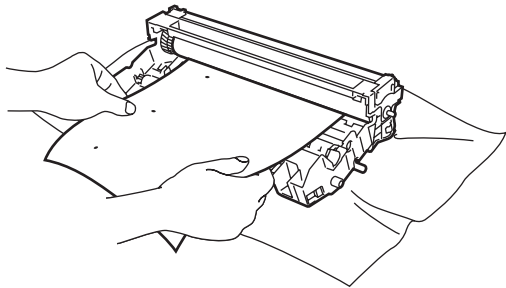
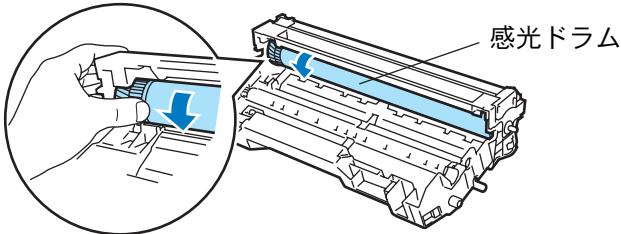
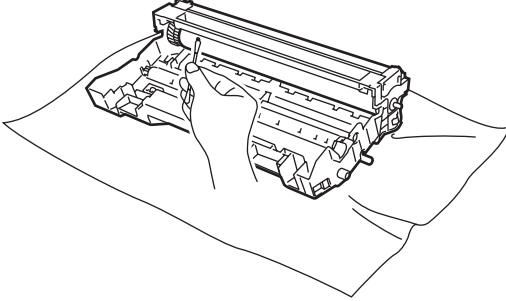
1 **本機から両面印刷ユニットを完全に引き出します。**

2 **つまった用紙を両手で持ち、ゆっくり引き抜いて取り除きます。**

3 **本機に両面印刷ユニットを戻します。**

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

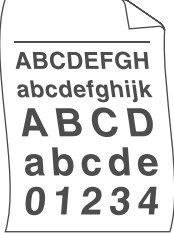
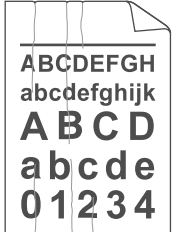
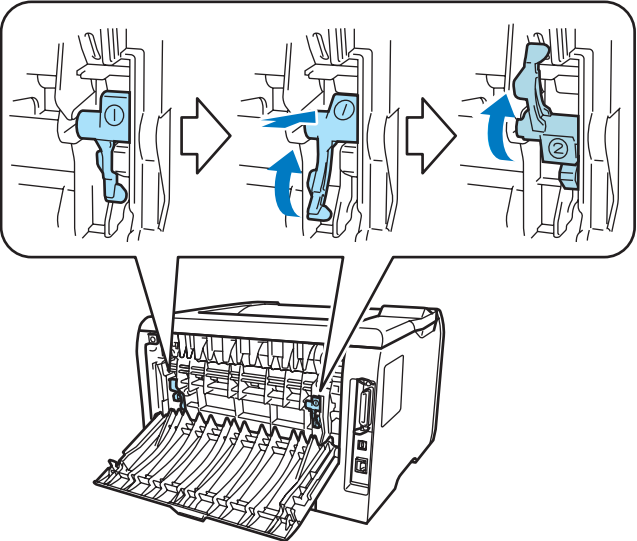
印字品質を改善するには

印刷品質に問題がある場合は、はじめにテストページを印刷します。「テストページの印刷」P.1-26 を参照してください。
印刷した内容がはっきり見えるときは、プリンター本体には問題がない場合があります。インターフェイスケーブルを確認するか、または他のパソコンから印刷を試してみてください。

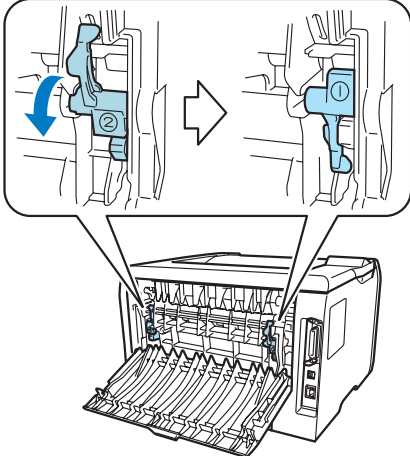
下記の表に示された印字品質の問題に対して、適切な処置を行ってください。

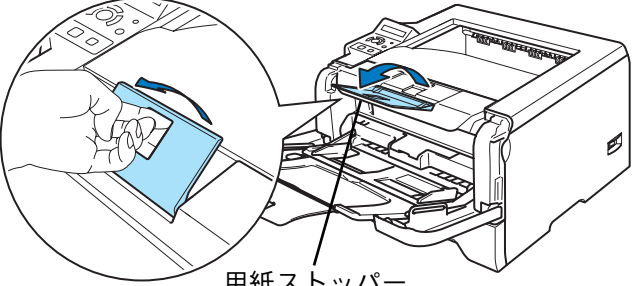
印字品質の改善方法一覧

問題例	解決方法
かすれ ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。「クイックセットアップガイド」の「安全にお使いいただくために」「設置時の注意」を参照してください。 • すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタードライバーの［拡張機能］タブで「トナー節約モード」P.2-11 を［オフ］にしてください。 • トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • ドラムカートリッジを新品に交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.4-9 を参照してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナーガラスを拭いてください。「プリンター内部をクリーニングする」P.4-14 を参照してください。
グレーの背景 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。 • 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。「クイックセットアップガイド」の「安全にお使いいただくために」「設置時の注意」を参照してください。 • トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • ドラムカートリッジを新品に交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.4-9 を参照してください。
残像 B B B	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い紙や、湿気を吸収した紙、厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。「用紙種類」P.2-8 を参照してください。 • ドラムカートリッジを新品に交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.4-9 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードに記載されている連絡先にご連絡ください。

問題例	解決方法
トナー汚れ ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードに記載されている連絡先にご連絡ください。
白い中抜け B	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。 • プリンタードライバーで厚紙（ハガキ）または厚紙モードを選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をご使用ください。 • 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。「クイックセットアップガイド」の「安全にお使いいただくために」「設置時の注意」を参照してください。
真っ黒なページ	• ドラムカートリッジ内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。青色のつまみを 2、3 回往復させてください。青色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-17 を参照してください。 • ドラムカートリッジが破損していることがあります。新品のドラムカートリッジに交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.4-9 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードに記載されている連絡先にご連絡ください。
白い平行な線 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。「用紙種類」P.2-8 を参照してください。 • この問題はプリンターが自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかったあとは、複数ページ印字してこの問題が解消されるか試してみてください。 • ドラムカートリッジが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジに交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.4-9 を参照してください。
平行な線 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• プリンター内部とドラムカートリッジ内のコロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-17 を参照してください。 • ドラムカートリッジが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジを挿入してください。「ドラムカートリッジを交換する」P.4-9 を参照してください。

問題例	解決方法
白い垂直な線	• 破れた紙切れがプリンター内のスキャナー窓を覆っていないか確認してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナーガラスを拭いてください。「プリンター内部をクリーニングする」P.4-14 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • ドラムカートリッジが破損していることがあります。新品のドラムカートリッジに交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.4-9 を参照してください。
黒い汚れが平行に繰り返し入る トナーの飛び散りや汚れが印刷されたページ上に出る	• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジに交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.4-9 を参照してください。 • ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。 • ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムカートリッジを清掃してください。P.5-27 の解決方法を参照してください。 • ドラム表面を傷つけるおそれがありますので、クリップやホチキスが付いた用紙はご使用にならないでください。 • 開封されたドラムカートリッジは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。
黒い垂直な線 印刷されたページにトナーの汚れや垂直な線がある	• ドラムカートリッジ内のコロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-17 を参照してください。 • コロナワイヤーの青色のつまみが元の位置（▲）にあるか確認してください。 • ドラムが破損していることがあります。ドラムカートリッジを新品に交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.4-9 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードに記載されている連絡先にご連絡ください。
ページのゆがみ	• 用紙やその他のメディアが用紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、トレイ用紙ガイドが用紙の大きさに合っているか確認してください。 • トレイ用紙ガイドを正確にセットしてください。「用紙トレイから印刷する」P.2-48 を参照してください。 • 手差しトレイを使用している場合は、「手差しトレイから印刷する」P.2-50 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。

問題例	解決方法
白い点 94 mm 94 mm 黒い文章や画像が印刷されたページに 94 ミリ周期で白い点がある 黒い点 94 mm 94 mm 印刷されたページに 94 ミリ周期で黒い点がある	数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、汚れや紙粉が感光ドラムに付着していることがあります。 下記の手順に従ってドラムを清掃してください。 ① 印字サンプルをドラムカートリッジの前に置き、点が出る位置を確認します。 ② ドラムカートリッジギアを手で回し、感光ドラム表面にのりが付いている場所を手前にもってきます。 ③ ドラム上の汚れの場所と、プリントサンプルの点の位置が一致していることが確認できたら、感光ドラムの表面を汚れや紙粉がなくなるまで綿棒で拭き取ります。 • 感光ドラムの表面を清掃する際は、ボールペンのような先の尖ったものは使用しないでください。 • ドラムに傷が付いていることがあります。新しいドラムカートリッジに交換して試してみてください。 「ドラムカートリッジを交換する」P.4-9 を参照してください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

問題例	解決方法
反りまたはうねり ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• 用紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙の反りが起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。 • プリンターを長時間使用していないと、用紙が用紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいたあとに向きを 180 度回転させてみてください。
しわまたは折り目 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• 用紙が正しく給紙されているか確認してください。「用紙トレイから印刷する」P.2-48 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。 • トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。
しわのある封筒 ABCDEFG EFGHIJKLMN	バックカバーを開け、下記の手順どおりに左右の青色のレバーを押し上げます。 • 数字①の部分を押すと、レバーが前方に出ます。 • そのレバーを完全に止まるところまで押し上げます（数字②の部分が見える状態になります）。 • カバーを閉じて、印刷データをプリンターに送ります。 ①　② • 印刷が終了したら、バックカバーを開け、青色のレバーを元の位置に戻してください。 （数字①の部分が見える状態になります。）

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
付録
索引

問題例	解決方法
定着不良	バックカバーを開け、左右の青色のレバーが完全に下がっているか確認してください。 青色のレバーが上がっている場合は、レバーを下げてください。

用紙が原因のトラブル一覧

最初に、ご使用の用紙が用紙規格に合致しているか確認してください。用紙規格については、「使用できる用紙と領域」P.1-28 を参照してください。
用紙が原因で起こった下記のトラブルに対して、適切な処置を行ってください。

トラブル内容	解決方法
給紙しない	• 用紙トレイに用紙が入っている場合は、まっすぐであるか確認してください。用紙が反っているときは、印刷をする前にまっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、もう一度そろえて用紙トレイに戻すと正常に給紙するようになる場合もあります。 • 用紙トレイの中の用紙枚数を減らしてから、もう一度試してください。 • プリンタードライバーが手動給紙設定になっていないか確認してください。
手差しトレイから給紙しない	• 用紙をよくさばいてから、もう一度戻してください。 • プリンタードライバーの給紙方法で手差しトレイが選択されているか確認してください。
封筒を給紙しない	手差しトレイから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印字する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
紙づまりが起きる	つまった用紙を取り除きます。「紙づまりが起きたときは」 P.5-10 をご参照いただくか、「インタラクティブヘルプ」 P.5-9 を参照してください。
普通紙に印刷時、しわができる	プリンタードライバーの用紙種類を薄紙に設定変更してください。
長いサイズの用紙を印刷すると、上面排紙トレイから落ちる	上面排紙トレイ用紙ストッパーを開いてください。 用紙ストッパー

正しく印刷できないトラブル一覧

下記の表に示されたような正しく印刷できないトラブルに対して、適切な処置を行ってください。

トラブル内容	解決方法
印字はするが、パソコン画面上で表示されているものとは違っている	• プリンターケーブルが長過ぎないか確認してください。長さが 2 メートル以内のものをお勧めします。 • プリンターケーブルが破損または故障していないか確認してください。 • インターフェイス切り替え器をご使用の場合は、取り外して直接プリンターと接続して試してみてください。 • 正しいプリンタードライバーが「通常使うプリンターに設定」として設定されているか確認してください。 • その他の装置すべてを取り除き、プリンターだけをポートにつないでください。 • ステータスモニターをオフにしてください。「ステータスモニター」P.2-22 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。	• (Go) を押して、プリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、(プリント中止) を押してください。 • 解像度を下げるか、数ページに分けて印刷してください。 • DIMM メモリーでプリンターのメモリーを増やしてください。「メモリー（DIMM）を増設する」P.3-4 を参照してください。 • プリンタードライバーのページプロテクトの設定を変更してください。「ページプロテクト」P.2-26 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" メモリフル " のエラーメッセージが印刷される	• (Go) を押して、プリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、(プリント中止) を押してください。 • DIMM メモリーでプリンターのメモリーを増やしてください。「メモリー（DIMM）を増設する」P.3-4 を参照してください。 • 解像度を下げるか、数ページに分けて印刷してください。
パソコン画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない	ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。
印刷できない	• 電源コードが接続されているかを確認してください。 • 正しいプリンタードライバーを使用しているかを確認してください。

ネットワークに関するトラブル

「ネットワーク設定説明書」の「第 9 章 トラブルシューティング」を参照してください。

プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル シューティング
付録
索引

Macintosh 用トラブル一覧

問題	解決方法
プリンターがセレクタ（Mac OS 9.1 ～ 9.2)、プリントセンター（Mac OS × 10.2）またはプリンター設定ユーティリティ（Mac OS X 10.3 ～ 10.4）に表示されない	• プリンターに電源が入っているか確認してください。 • USB インターフェイスが正しく接続されているか確認してください。 • プリンタードライバーが正しくインストールされているか確認してください。
使用しているアプリケーションソフトから印刷できない	• 供給されている Macintosh のプリンタードライバーがシステムフォルダーに正しくインストールされているか、セレクタ、プリントセンターまたはプリンター設定ユーティリティで選択されているかを確認してください。

その他のトラブル

問題	解決方法
印字ができない "There was an error writing to LPT1: （or BRUSB）for the printer." のエラーメッセージがパソコンの画面上に表示される	• プリンターケーブルが破損していないか確認してください。 • インターフェイス切り替え器をご使用の場合は、正しいプリンターが選択されているか確認してください。
エラーが発生し正しく印刷できない 印刷を止めたい	• パソコンから印刷データを削除します。 ① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。 Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。 ②「FX DocuPrint 2000」のアイコンをダブルクリックします。 ③ 削除したい印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］をクリックします。 • プリンター内に残っているデータを消去したいときは、（プリント中止）を押してください
印刷すると照明がちらついたり、パソコンのディスプレイ表示が不安定になる。	• コンセントの容量が不足しているとこのような現象が起きる場合があります。 プリンターの電源を別系統のコンセントに接続してください。

BR-Script 3 エミュレーションモードをご使用の場合

問題	解決方法
印刷速度が低下する	メモリー（DIMM）で本機のメモリーを増やしてください。 「メモリー（DIMM）を増設する」P.3-4 を参照してください。
バイナリを含む EPS データが印刷できない	EPS データを印刷するときは、次のように設定してください。 ① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］クリックします。 Windows 95/98/Me/2000、Windows NT4.0 の場合は、［スタート］メニューから －［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。 ②［FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J］のアイコンを選択し、［ファイル］から［プロパティ］をクリックします。 ③［FX DocuPrint 2000 BR-Script 3J のプロパティ］ダイアログボックスの［デバイスの設定］タブの［出力プロトコル］で［TBCP］を選択します。

第 6 章

付録

プリンター仕様

項目	内容
形式	デスクトップ
プリント方式	レーザーゼログラフィー[※1] ※1　半導体レーザー＋乾式電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	20 秒以下（スリープ状態、室温 23 ℃）
連続プリント速度[※2]	モノクロ　片面：24 枚 / 分[※2]、両面：11 ページ / 分[※3] ※2　A4 同一原稿連続プリント時 ※3　A4 連続プリント時
解像度	出力解像度： ・HQ1200[※4]（スムージング機能により 2,400 × 600dpi 相当） ・1,200 × 1,200dpi（47.2 ドット /mm） ・600 × 600dpi（23.6 ドット /mm） ・300 × 300dpi（11.8 ドット /mm） ※4　1,200 × 1,200dpi、および HQ1200 両面印刷時、メモリー（DIMM）が必要な場合があります。
階調	256 階調
用紙サイズ	手差しトレイ： A4、B5、A5、A5（横）、8.5 × 14"（Legal）、 8.5 × 11"（Letter）、A6、官製はがき、 封筒（洋形 4 号、定型最大 120 × 235mm）、 ユーザー定義（幅 69.9 ～ 215.9mm、長さ 116 ～ 406.4mm）
	トレイ 1： A4、B5、A5、A5（横）、8.5 × 11"（Letter）、A6、官製はがき
	トレイ 2、トレイ 3：（オプション） A4、B5、A5、8.5 × 11"（Letter）
	両面印刷： A4
	像欠け幅：先端 / 後端 / 両端 4.2mm（最小値：アプリケーションソフトにより異なります）

項目	内容
用紙種類	手差しトレイ： 普通紙（75 ～ 105g/ ㎡）、再生紙、ボンド紙（60 ～ 161g/ ㎡）、厚紙（105 ～ 161g/ ㎡）、薄紙（60 ～ 75g/ ㎡）、OHP フィルム※1、ラベル紙、官製はがき※1、封筒 ※ 1　給紙枚数は 10 枚まで可能
	用紙トレイ： 普通紙（75 ～ 105g/ ㎡）、再生紙、ボンド紙（60 ～ 105g/ ㎡）、薄紙（60 ～ 75g/ ㎡）、OHP フィルム※2、官製はがき※3 ※ 2　給紙枚数は 10 枚まで可能 ※ 3　給紙枚数は 30 枚まで可能
	カセットフィーダー（EL300646）（オプション）： 普通紙（75 ～ 105g/ ㎡）、再生紙、ボンド紙（60 ～ 105g/ ㎡）、薄紙（60 ～ 75g/ ㎡）
	両面印刷： 普通紙（75 ～ 105g/ ㎡）、再生紙、薄紙（60 ～ 75g/ ㎡）
	※　推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用用紙はご使用にならないようお願いします。かもめーるや年賀状などの再生紙はがきは使用できません。使用済み用紙の裏面や事前印刷用紙への印刷では、プリント不良などの品質低下が発生する場合がありますので、ご注意ください。 ※　推奨紙については、販売店または弊社プリンターサポートデスクまでお問い合わせください。
給紙容量 （当社 P 紙）	標準： 　トレイ 1　250 枚、手差しトレイ　50 枚 オプション： 　カセットフィーダー（EL300646）　250 枚 トレイ 1、手差しトレイ＋カセットフィーダー（EL300646）で、最大 550 枚
出力トレイ容量 （当社 P 紙）	標準：普通紙 150 枚（フェイスダウン）、105g/ ㎡用紙 50 枚（フェイスダウン）、105g/ ㎡を超える用紙 1 枚（フェイスダウン）、OHP10 枚（フェイスダウン）、A5・B5 用紙 100 枚（フェイスダウン）
CPU	VR5500　266MHz
メモリー容量	標準：32MB、メモリースロット 1 個（空きスロット 1 個） オプション：メモリー（DIMM）（最大 160MB）※4 ※ 4　出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。
搭載フォント	PCL： 欧文 PCL スケーラブルフォント　66 書体 欧文 PCL ビットマップフォント　12 書体 バーコードフォント　11 書体（コード 39、Interleaved 2 of 5、EAN-8、EAN-13、UPC-A、UPC-E、EAN-128、Codabar、FIM（US-PosrNet）、ISBN、コード 128） BR-Script 欧州フォント　66 書体 日本語 PS 互換フォント　2 書体（和桜明朝、美杉ゴシック）
ページ記述言語	標準：PCL6、BR-Script 3（PostScript 3 互換）
エミュレーション	PCL6、BR-Script 3

項目	内容
対応 OS※1	Windows 95/98/Me、Windows NT　4.0、Windows 2000/ XP Mac OS 9.1 ～ 9.2、Mac OS X 10.2.4 ～ 10.2.8、Mac OS X 10.3 ～ 10.4※1 ※1　最新対応 OS については弊社ホームページをご覧ください。
インターフェイス	標準：双方向パラレル（IEEE1284 準拠） Ethernet（100BASE-TX/10BAS-T） USB2.0（Hi-Speed）
電源	AC 100V　10%、9.2A、50/60Hz 共用※2 ※2　推奨コンセント容量。機械側最大電流 12A
動作音 （本体のみ）	稼働時：6.6B 以下、53dB（A）以下 待機時：4.8B 以下、35dB（A）以下 ※ ISO9296 に基づく 単位 B：音響パワーレベル 単位 ｄB（A）：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）
消費電力	最大：920W、スリープモード時：9W 以下 平均：待機時 75W 以下 プリント時 590W 以下 オフ時 1W 以下※3 ※3　電源スイッチがオフでも電源プラグがコンセントに接続されているときは、1 W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0 W にするためには、電源スイッチでプリンター本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
大きさ（本体のみ）	幅 393 ×奥行 384 ×高さ 259mm
質量	8.8kg（ドラムカートリッジ、トナーカートリッジを含まず） 10.0kg（ドラムカートリッジ、トナーカートリッジを含む）

用語集

数字

- **2 ページ（レイアウト）**
  2 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本機ではレイアウト印刷機能で指定します。
- **4 ページ（レイアウト）**
  4 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本機ではレイアウト印刷機能で指定します。

A to Z

- **dpi**
  Dot Per Inch の略で、1 インチ（2.54cm）幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。
- **OS**
  Operating System（オペレーティングシステム）の略で、パソコンの基本ソフトウエア群です。
- **PC/AT 互換機**
  IBM 社が開発したパーソナルコンピュータ（IBM.PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。
- **USB**
  Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略で、ハブを経由して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるインターフェイス仕様です。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源を入れたままコネクターの接続ができるホットプラグ機能を持っています。
- **Windows 95/98/Me/2000/XP**
  Microsoft® 社が開発した OS で、それぞれ 95 年、98 年、Me/2000 は 00 年、XP は 01 年に発売されました。
- **Windows NT**
  Microsoft® 社が開発したサーバーワークステーション用 OS です。

あ

- **アイコン**
  パソコンの画面上で、ファイル、フォルダー、またはプログラムなどを示す絵文字です。
- **アプリケーションソフトウエア**
  ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウエアです。
- **インターフェイス**
  パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウエアまたはソフトウエアです。
- **ウィザード**
  Windows 95/98/Me などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。
- **オプション機能**
  標準仕様に対し、お客様の希望に応じて追加できる機能です。

た

- **タスクトレイ**
  パソコンの画面上にあるプログラムの起動やフォルダーの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。
- **デバイス**
  ハードディスクやプリンターのような、パソコンで使用されるハードウエアのことです。

は

- **パラレルケーブル**
  複数の信号線をまとめてあるケーブルで同時に数ビットまとめてデータを送ることができます。パソコンと本機を接続します。
- **プリンターケーブル**
  本機とパソコンを接続するケーブルです。
- **プリンタードライバー**
  アプリケーションソフトのコマンドをプリンターで使用されるコマンドに変換するソフトウエアです。

ら

- **レーザープリンター**
  レーザーを使って文字や画像を印刷用のドラムに照射し、トナーを用紙に定着させるタイプのプリンターです。高解像度、高品質、高速、静音といった特長を持っています。

索　引

せ

そ

た

て

と

の

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

マニュアルコメント用紙

本書をより使いやすいものとするために、皆様からの貴重なご意見（説明不足、間違い、誤字、誤植、ご要望など）をお待ちいたしております。ご記入に際しましては、マニュアルに関することのみ具体的にご指摘くださるようお願いいたします。

• マニュアルの名称	DocuPrint 2000 取扱説明書	• 管理番号	ME3742J1-3

• ご 芳 名		• 貴 社 名	
• 所属部門		• 電話番号	［内線］
• 所 在 地			

個人情報の取り扱いについて

マニュアルコメント用紙にご記入いただいたご芳名、所在地、電話番号等は、富士ゼロックス株式会社のマニュアル制作担当部門でマニュアルに対するお客様のご要望を具体的に把握・分析してマニュアルを改善するための活動、およびご協力いただいたお客様へのお礼状の送付のために利用いたします。

• ページ	• 行	• 内容へのご指摘 / ご要望

• 富士ゼロックス記入欄		
• 記事	• 受付 NO.	• 受付担当印

［折り込み線］

富士ゼロックス（株）社内メール扱い

[送付先]

HID 開発部

マニュアルグループ 行

担当社員

事業部 営業所 課 G

氏名

［折り込み線］

切り取り線

・ご記入くださいましたら点線の部分で折り込みホチキスなどでとめたうえ、お買い求めの販売店にお渡しください。
・このままで郵便物として投函なさらないようにご注意ください。

商品のお問い合わせ先について

● この商品の**保守、操作、修理**（内容・期間・費用）のお問い合わせ、**消耗品**のご購入について、および本機を廃却する場合は、
商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、または商品センターにお問い合わせください。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

保守・操作の問い合わせ、
消耗品のご用命は、
裏面の電話番号へご連絡ください。

●裏面の記入がない場合の連絡先
富士ゼロックス株式会社
プリンターサポートデスク
TEL：0120-66-2209
受付時間 9:00~17:30（土、日、祝祭日を除く）

xxxxxxx

表面

裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンターサポートデスクにお問い合わせください。（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル　フジゼロックス
0120-66-2209　FAX：**0120-14-1046**

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、休祝日を除く9時～17時30分、東京でお受けします。

ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話できる電話機をご使用ください。
表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。
保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

DocuPrint 2000 取扱説明書

著作者 ― 富士ゼロックス株式会社　　発行年月 ― 2007 年 4 月　第 1 版
発行者 ― 富士ゼロックス株式会社
ヒューマンインターフェイスデザイン開発部

（帳票 No:ME3742J1-3）